

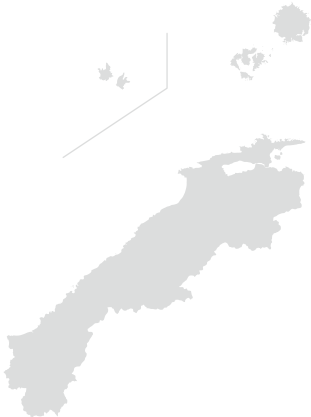


拓^{ひら}こう、

Go to the future!



君の未来を！



2026年度

島根県

高等学校・特別支援学校〔高等部〕

学科・学校紹介誌



高等学校・特別支援学校 配置図

〔高校区分〕
 ■ 県立高校
 ■ 市立高校
 ● 私立高校
 ◆ 特別支援学校

〔地域区分〕
 ■ 松江地域
 ■ 雲南・出雲地域
 ■ 県央・浜田・益田地域
 ■ 隠岐地域

公立

- 1 安来高等学校
- 2 情報科学高等学校
- 3 松江北高等学校(寮)
- 4 松江南高等学校(寮)
- 5 松江東高等学校
- 6 松江工業高等学校(寮)
- 7 松江商業高等学校
- 8 松江農林高等学校
- 9 穴道高等学校
- 10 大東高等学校(寮)
- 11 横田高等学校(寮)
- 12 三刀屋高等学校(寮)
- 13 三刀屋高等学校掛合分校(寮)
- 14 飯南高等学校(寮)
- 15 平田高等学校
- 16 出雲高等学校

- 17 出雲工業高等学校(寮)
- 18 出雲商業高等学校
- 19 出雲農林高等学校(寮)
- 20 大社高等学校(寮)
- 21 大田高等学校(寮)
- 22 邇摩高等学校(寮)
- 23 島根中央高等学校(寮)
- 24 矢上高等学校(寮)
- 25 江津高等学校(寮)
- 26 江津工業高等学校(寮)
- 27 浜田高等学校(寮)
- 28 浜田商業高等学校(寮)
- 29 浜田水産高等学校(寮)
- 30 益田高等学校(寮)
- 31 益田翔陽高等学校(寮)
- 32 吉賀高等学校(寮)

- 33 津和野高等学校(寮)
- 34 隠岐高等学校(寮)
- 35 隠岐島前高等学校(寮)
- 36 隠岐水産高等学校(寮)
- 37 松江市立皆美が丘女子高等学校

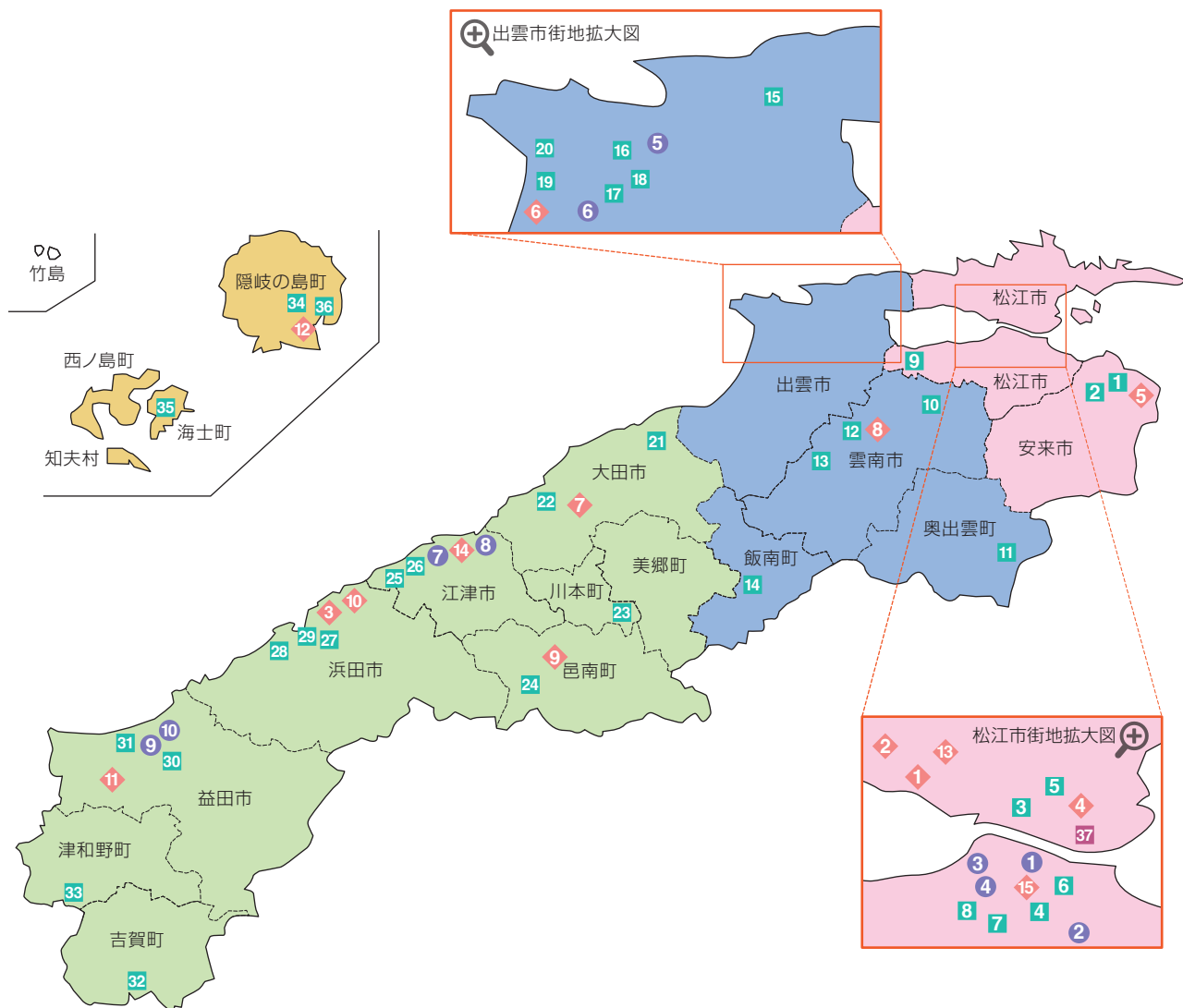
私立

- 1 開星高等学校
- 2 立正大学淞南高等学校(寮)
- 3 松徳学院高等学校
- 4 松江西高等学校
- 5 出雲北陵高等学校(寮)
- 6 出雲西高等学校
- 7 石見智翠館高等学校(寮)
- 8 キリスト教愛真高等学校(寮)
- 9 明誠高等学校(寮)
- 10 益田東高等学校(寮)

特別支援学校

- 1 盲学校(寮)
- 2 松江ろう学校(寮)
- 3 浜田ろう学校(寮)
- 4 松江養護学校(寮)
- 5 松江養護学校安来分教室
- 6 出雲養護学校(寮)
- 7 出雲養護学校邇摩分教室
- 8 出雲養護学校雲南分教室
- 9 石見養護学校(寮)
- 10 浜田養護学校(寮)
- 11 益田養護学校(寮)
- 12 隠岐養護学校
- 13 松江清心養護学校
- 14 江津清和養護学校
- 15 松江緑が丘養護学校

(寮) = 県立寄宿舎または市町の施設のある学校



はじめに

この本は、県内の高等学校・特別支援学校高等部及び設置している学科の種類や内容についてよく理解してもらうために作られたものです。

自分の長所や興味・関心をもとにして、目標に合った学校及び学科を選び、楽しく有意義な高校生活を送りましょう。

目次 contents

 進路を選ぶに当たって	P 2
--	-----

 県立高校のスクール・ミッション	P 5
---	-----

 学科一覧	P 1 1
---	-------

学科紹介

普通	P 1 3
----------	-------

地域共創	P 1 4
------------	-------

未来共創	P 1 5
------------	-------

専門

農業	P 1 6
----------	-------

工業	P 2 1
----------	-------

商業	P 2 6
----------	-------

水産	P 2 9
----------	-------

福祉	P 3 2
----------	-------

理数	P 3 3
----------	-------

探究	P 3 4
----------	-------

体育	P 3 5
----------	-------

総合	P 3 6
----------	-------

定時制課程	P 4 0
-------------	-------

通信制課程	P 4 1
-------------	-------

特別支援学校(高等部)	P 4 2
-------------------	-------

 学校紹介	P 4 3
--	-------

 部活動(同好会)一覧	P 1 12
--	--------

 制服紹介	P 1 14
--	--------

この本の内容は、島根県教育庁学校企画課のホームページにも掲載していますのでご覧ください。

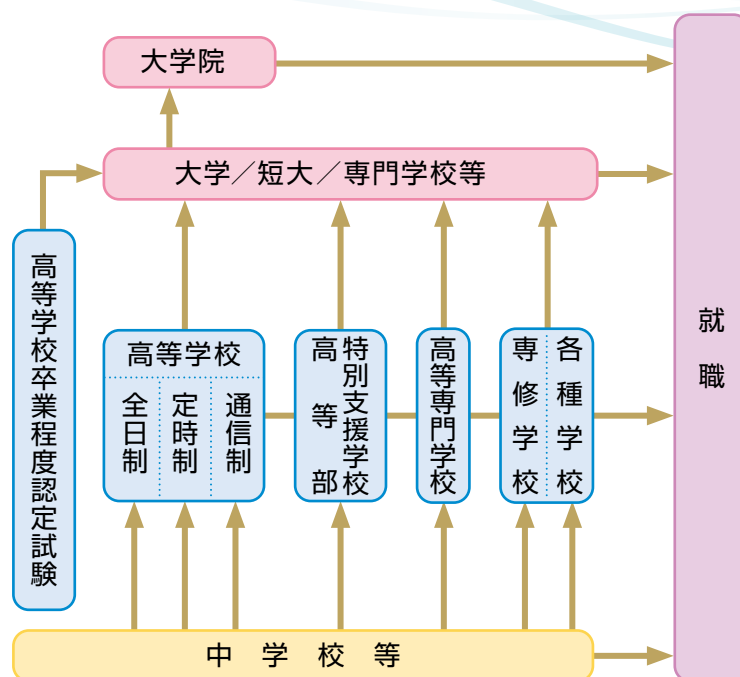


進路を選ぶに当たって

(県立高校魅力化ビジョンより)

グローバル化の進展や人口の減少、絶え間ない技術革新等により、社会は急速に変化しています。これからは、先行きを見通すことが一層難しい時代となっています。このような時代にあって、一人一人が持続可能な社会の担い手として、その多様性をもとに、新たな価値を生み出していくことが期待されています。

中学校を卒業していずれの進路を目指すかは、一人一人が主体的に判断すべき選択です。自らの個性、適性、志向を見つめ、将来のなりたい自分に向かって夢を叶える大切な一歩となる学びの場を選択し、踏み出していきましょう。



高等学校へ進学するに当たって

興味・関心や優先したい
ことなどを整理

具体的な高校生活をイメージ
(オープンハイスクール)

高校でやりたいことや
達成目標を列挙

学科・学校の
情報を収集

- ◆自分の能力や適性、興味・関心などを踏まえ、将来のありたい自分の姿や、優先したいことなどを整理してみましょう。
- ◆どんな高校生活を送りたいか、イメージを膨らませてみましょう。
- ◆高校でやりたいことや達成したい目標を挙げてみましょう。
- ◆学科や学校の情報を集め、自分の学びの場として候補となる選択肢を挙げてみましょう。
- ◆入学者選抜方法や必要な費用、通学手段等の条件についても確認しておきましょう。
- ◆主体的な選択により、志願先を決め、受検準備をしっかりとしていきます。

条件の確認

選択・決定

高等学校とは

高等学校では、いろいろな教科・科目の学習のほか、総合的な探究の時間、特別活動（ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事）、文化部、運動部、地域系等の部活動など全ての教育活動を通じて、「生きて働く**知識・技能**の習得」「未知の状況にも対応できる**思考力・判断力・表現力等**の育成」「学びを人生や社会に生かそうとする**学びに向かう力・人間性等**^{かんよう}の涵養」をめざします。

右図のように、高等学校には、学習する時間帯の区別により、全日制、定時制、通信制の異なる課程があります。また、特色ある教科・科目の設定により、大きく分けて普通科、専門学科、総合学科の3つの学科があります。さらに、学年毎に習得すべき教科・科目がある程度定められている学年制と、学年の枠を定めていない単位制とがあります。

普通科、専門学科及び総合学科において学ぶ教科・科目は、およそ次の図のようになっています。

課程の種類

全日制

定時制

通信制

学科の分類

◆普通科

地域共創

未来共創

◆専門学科

農業

工業

商業

水産

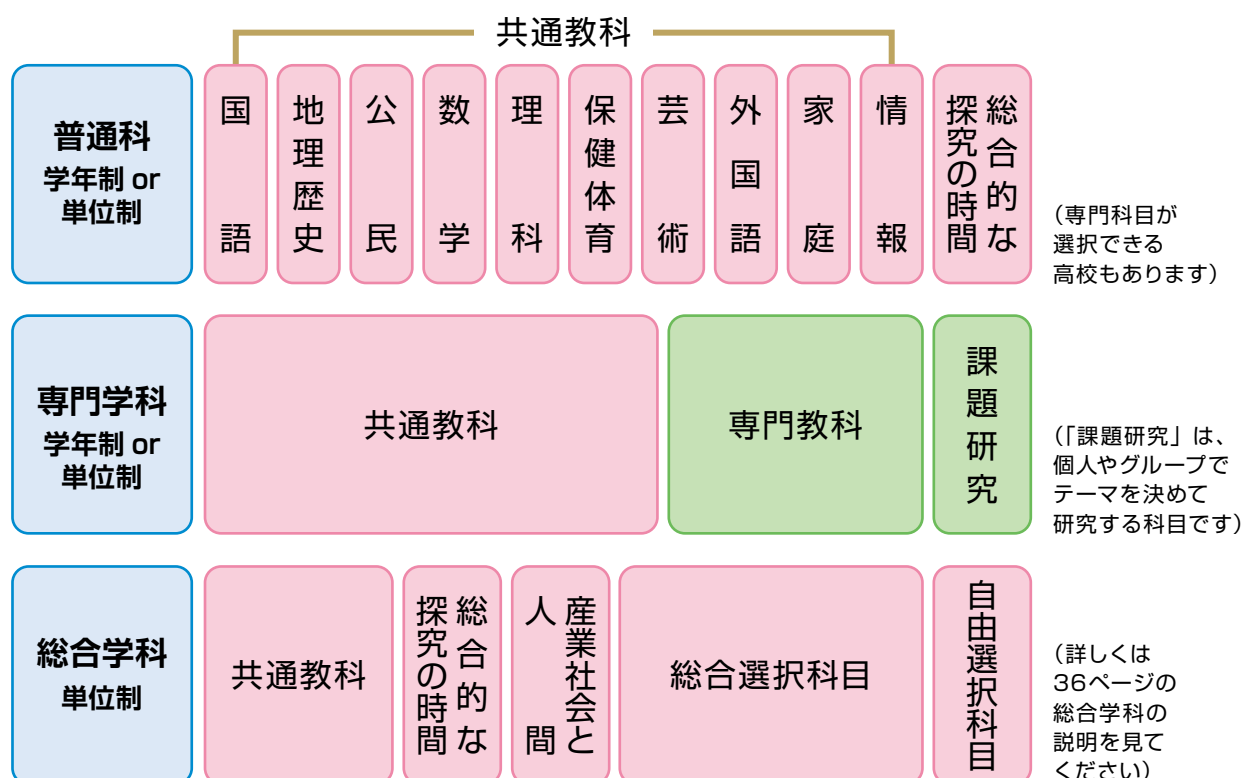
福祉

理数

体育

探究

◆総合学科



どんなことを学ぶか、どこで学ぶか、どのように学ぶか
これらを決めることが進路選択です。

先生や家族と相談したり、また、助言を受けたりしてください。
あなた自身が納得して、勇気を持って、決心することが一番大切です。

- 島根県では、平成31年2月に2020年代の県立高校における教育の基本的な方向性と前半期間の具体的な取組を、「県立高校魅力化ビジョン」（本書では「ビジョン」と呼びます）として策定しました。さらに、令和7年3月には後半5年間（令和7年度～令和11年度）の具体的な取組をとりまとめました。

【ビジョンの構成】

第1章

「生きる力」を育む魅力ある高校と地域づくりの推進

1. 学校と地域の協働体制の充実
2. 地域資源を活用した特色ある教育課程の推進
3. 多様な学びの保障
4. 「学びの成果」の捉え方・示し方の開発と、学校評価の改善
5. 「しまね留学」による県外からの生徒の受け入れ

第2章

生徒自らが選び、学び、夢を叶える高校づくりの推進

1. 「求める生徒像」の確立と入学者選抜方法の改善
2. 特色ある学科・コースの設置による、主体的な学びの推進
3. 生徒の主体性が発揮される高校づくりの推進
4. 教育上の配慮が必要な生徒の学びへの支援
5. ICTを活用した授業改善の推進

第3章

将来を見通した教育環境の整備

1. 地域別の高校の在り方
2. 教員の働き方、教員の確保と育成

県立高校魅力化ビジョンは島根県教育委員会のホームページに載っています！



県立高校魅力化ビジョン後半5年間の取組



県立高校のスクール・ミッション

- ◆スクール・ミッションとは、各高校に期待される社会的役割等のことです。
- ◆島根県教育委員会は、各高校のこれまでの取組を更に推進し、県立高校がしまねの子どもたちにとって、より魅力ある学校へと発展していくよう、次のようにスクール・ミッションを定めました。
- ◆スクール・ミッションを基盤として、各高校は地域と協働して、目指す学校像や育てたい生徒像などを、学校運営の基本方針であるグランドデザインとして策定し、これに沿って、特色ある教育活動を更に推進していきます。



1 普通科高校（普通科系総合学科高校含む）

(1) 中山間地域・離島の高校（郡部の高校及び分校）

スクール・ミッション	
中山間地域・離島の生徒の学びを支える高校として、地域との多様な関わりの中で、島根らしいきめ細かな学びを推進し、地域コミュニティや文化的拠点としての役割を果たしつつ、課題解決能力を身に付けた地域や社会の担い手を育成する	
横 田 高 校	コース制による学びによって生徒の多様なニーズに応えるとともに、地域資源を生かした課題解決型学習等を通して、地域への愛着と誇りを持ち、地域や社会の未来をけん引することができる人材を育成する
三 刀 屋 高 校 掛 合 分 校	きめ細かな指導・支援とわかりやすい授業によって学力を育むとともに、地域をフィールドとした探究学習や、多様な人々との交流を通して、自立心を高め、地域や社会へ貢献する意欲をもった人材を育成する
飯 南 高 校	多様性豊かな環境の中で、保・小・中との連携や生徒一人一人に寄り添ったきめ細かな指導・支援を通して、地域資源を生かした教育活動によって主体性を育み、活力ある地域や社会に貢献することができる人材を育成する
島 根 中 央 高 校	コース制・総合選択制による多彩な科目選択と、地域と連携した課題解決型学習等を通して、多様な地域から集った生徒が様々な人々と学び合い、ともに地域や社会を創造し自己実現することができる人材を育成する
矢 上 高 校	普通科と農業系専門学科による幅広い学びや地域での活動を通して、確かな知識・技能を提供するとともに、地域の産業や文化に関心を持ち、多様な分野でチャレンジし、地域や社会の発展に貢献することができる人材を育成する
吉 賀 高 校	少人数指導によるきめ細かな学びを提供するとともに、地域の保・小・中学校や関係団体と連携した課題解決型学習等を通して、地域や社会の未来を支えることができる人材を育成する
津 和 野 高 校	コース制や少人数指導によるきめ細かな学習支援と、県外出身の生徒や地域の様々な人々との関わりを通して、広い視野とコミュニケーション力をもった、地域や社会に貢献することができる人材を育成する
隠 岐 高 校	普通科と商業科による幅広い学びを提供するとともに、隠岐ユネスコ世界ジオパークを活用した課題解決型学習等を通して、地域や社会の課題解決と発展を担うことができる人材を育成する
隠 岐 島 前 高 校	豊かな地域資源と人材の中で、地域と共に取り組む課題解決型学習等や、島外や県外出身者など校内外の様々な人々との交流を通して、広い視野をもった、地域や社会の未来を担うことができるグローバル人材を育成する

(2) 市部の高校

スクール・ミッション	
生徒の興味・関心、学習ニーズに応じた学びを提供するとともに、生徒一人一人へのきめ細かな学習支援と、地域や大学、企業等と連携した課題解決型学習等を推進し、大学進学をはじめとする多様な進路希望を実現することで、地域や島根県、日本を支える人材を育成する	
安来高校	確かな学力と主体的な学習意欲を育むとともに、地域と連携した課題解決型学習等を通して、大学等への進学や地元地域への就職など多様な進路希望の実現を支援し、地域への愛着を持ったよりよい社会の創り手を育成する
松江北高校	高度な学びに向かう知的好奇心・探究心を高める教育活動を行い、大学等への進学をはじめとする進路希望の実現を力強く支援することを通して、地域社会や日本、国際社会で活躍することができる人材を育成する
松江南高校	SSHプログラムを生かした探究的な学びや、進路希望に応じて主体的に科目選択ができる単位制による学びを通して、グローバル社会の持続可能な発展に貢献することができる人材を育成する
松江東高校	地域の大学や企業等と連携した深い学びや、進路希望に応じて主体的に科目選択ができる単位制による学びを通して、持続可能な地域社会の創造をけん引することができる人材を育成する
大東高校	多様な進路希望に対応したきめ細かな学習支援と、地域社会に開かれた教育活動を通して、主体的に学ぶ姿勢を持ち、知識・技能を協働的に活用して自らと地域や社会の未来を切り拓くことができる心豊かな人材を育成する
三刀屋高校	総合学科の特長を生かした多様な進路希望に対応したカリキュラムやキャリア教育と、地域と連携・協働した探究学習を通して、確かな学力と社会貢献力を持った未来を創造することができる人材を育成する
平田高校	地域との強い連携による課題解決型学習等をはじめとする探究的な学びと、進路希望に応じたきめ細かな学習支援を通して、新しい時代の地域や社会を切り拓き、主体的に地域や社会と向き合うことができる人材を育成する
出雲高校	SSH事業での取組の成果を生かした探究的な学習や協働的な活動を通して、確かな根拠に基づく高度な科学的思考力を伸ばし、新しい時代の社会のイノベーションをけん引することができる人材を育成する
大社高校	探究的な学びとスポーツに関する専門的な学びを通して、挑戦し続ける力や協働する力、ふるさとへの誇りを持った、スポーツ界をはじめ多様な舞台においてグローバルな視点で地域の発展を支えることができる人材を育成する
大田高校	確かな学力を育むことで、大学等への進学をはじめとする多様な進路希望に対応するとともに、地域と連携した課題解決型学習等を通して、地域や社会の未来を切り拓くことができる人材を育成する
江津高校	多様な進路希望に対応したきめ細かな学びと、地域と連携した課題解決型学習等を通して、地域や社会に貢献するために挑戦し、未来を変えていく力をもった人材を育成する
浜田高校	大学や地域と連携した学習や探究活動を行い、大学等への進学をはじめとする進路希望の実現を力強く支援することを通して、地域社会や日本、国際社会の発展や課題解決に貢献する人材を育成する
益田高校	地域や大学、研究機関との連携による先端的・探究的な学びや、進路希望の実現に向けて主体的に科目選択ができる単位制による学びを通して、地域や国の未来を切り拓くことができる人材を育成する

2 専門高校（専門科系総合学科高校含む）

スクール・ミッション	
知識・技能の確実な定着を図るとともに、大学や企業等と連携した先端的・実践的な学びと、社会の変化に対応した高度な専門的知識・技能の習得を推進し、地域社会や島根県、日本の産業界を支える職業人材を育成する	
工業に関する学科を設置する高校	
松江工業高校 出雲工業高校 江津工業高校 益田翔陽高校	地元企業等との連携による取組の成果を生かし、社会の変化や地域の産業界からのニーズに応えるものづくり教育を通して、地域産業等を担うことができる専門性豊かな工業人材を育成する
商業に関する学科を設置する高校	
情報科学高校 松江商業高校 出雲商業高校 浜田商業高校 〔再掲〕 隠岐高校	最先端の専門知識・ビジネススキルの習得や資格取得に取り組むとともに、地元企業や経済団体等と連携した活動を通して、新しい時代の幅広い分野の地域産業等を担うことができるビジネス・IT人材を育成する
農業に関する学科を設置する高校	
松江農林高校 出雲農林高校 〔再掲〕 矢上高校 益田翔陽高校	新しい時代の農業に関する専門的・実践的な教育と、生徒の興味・関心に応じた幅広い領域の学びを通して、農業関連産業をはじめ、多様な分野で地域や社会に貢献することができる人材を育成する
水産に関する学科を設置する高校	
浜田水産高校 隠岐水産高校	豊かな海洋環境と大型練習船「神海丸」等の充実した施設・設備による実習や地域との連携を通して、船舶運航・水産加工業・栽培漁業等をはじめ、資格を生かした地域を支える多様な分野で活躍することができる人材を育成する
専門科系総合学科を設置する高校	
邇摩高校 〔再掲〕 松江農林高校 益田翔陽高校	総合学科の特長を生かして、職業に直結した専門性を育成するとともに、生徒の興味・関心に応じた多彩な選択科目による学びを通して、幅広い知識・技能をもった将来の地域産業等を担う人材を育成する

3 定時制・通信制高校

スクール・ミッション	
生徒の興味関心、能力・適性や一人一人の成長の過程に寄り添うとともに、多様な学習形態へのニーズや生活スタイルに対応したきめ細かな学びを推進し、社会での自立に必要なとなる一般的教養や専門的な知識・技能を身に付けた地域や社会の担い手を育成する	
普通科を設置する高校	
穴道高校 (定時制) (通信制) 浜田高校 (定時制) (通信制)	生徒のニーズに合わせて柔軟に学習時間帯等を選択することができる学習形態と、一人一人の習熟度に応じた学びを通して、社会とつながり、主体的に学ぶ意欲を持った、地域や社会に貢献することができる人材を育成する
工業に関する学科を設置する高校	
松江工業高校 (定時制)	協働的な授業や主体的に他者と関わる課題研究と、一人一人の習熟度に応じたきめ細かな学びを通して、社会と関わる力と、ものづくりに必要な知識・技能を身に付けた地域や産業界に貢献することができる人材を育成する

松江市立皆美が丘女子高等学校

スクール・ミッション
松江への愛着とグローバルな視点で夢を実現し未来を切り拓く力を培うとともに、松江市の未来の創造に参画するリーダーを育てる。

参考

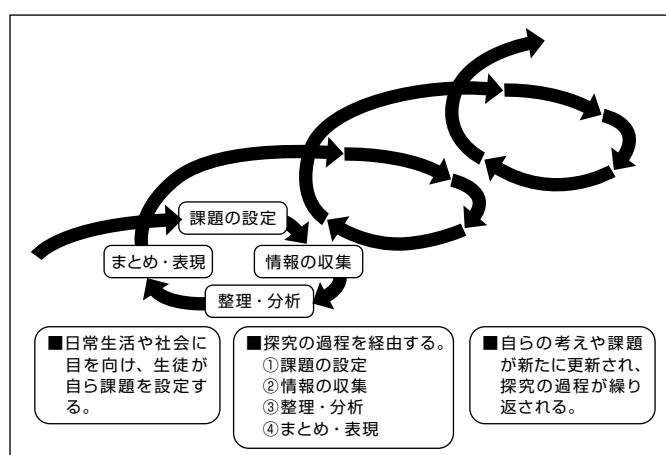
課題解決型学習 (Project Based Learning)

自ら問題を発見し解決する能力を養うことを目的とした学習法。文部科学省が定義するアクティブラーニング(＝学習者の能動的な参加を取り入れた授業、学習法)のひとつ。

探究的な学習

身に付けた知識・技能を活用し、自ら課題を発見する力、他者と協働しながら主体的に課題解決を図ろうとする力、定まった答えのない課題に対しても最善解を導き新たな価値を創造していく力などの育成を目指す学び。

<イメージ>



学習指導要領(平成30年公示) 解説「総合的な探究の時間編」より抜粋

単位制

学年による教育課程の区分を設けず、決められた単位を修得すれば卒業が認められる制度。文部省令改正により、昭和63年度から定時制・通信制課程において導入され、平成5年度からは全日制においても設置可能となった。

SSH(スーパーサイエンスハイスクール)

文部科学省が指定する、将来の国際的な科学技術関係人材の育成を目指して先進的な理数教育を実施する高等学校。

くくり募集(一括募集)

複数の学科をひとくくりにして募集し選抜する募集方法。1年次は共通のカリキュラムを履修し、2年次以降に学科別のカリキュラムに取り組む。

グローバル

グローバル(Global 地球規模の、世界規模の)とローカル(Local 地方の、地域的な)を掛け合わせた造語で、「地球規模の視野で考え、地域視点で行動する(Think globally, act locally)」という考え方。

◆ 公立高等学校全日課程

学 校 名	大学科名	小学科名
安来高等学校	普 通	
情報科学高等学校	商 業	情報処理 情報システム マルチメディア
松江北高等学校	普 通	
松江南高等学校(単位制)	普 通	
松江東高等学校(単位制)	普 通	
松江工業高等学校	工 業	機械 電子機械 情報クリエイター学 電気電子工学 建築都市工学
松江商業高等学校	商 業	商業 情報処理 国際ビジネス
松江農林高等学校 ※総合学科のみ単位制	農 業	生物生産 環境土木
大東高等学校	普 通	
横田高等学校	普 通	
三刀屋高等学校(単位制)	総 合	
掛合分校	普 通	
飯南高等学校	普 通	
平田高等学校	普 通	
出雲高等学校	普 通	
出雲工業高等学校	工 業	機械 電気 電子機械 建築
出雲商業高等学校	商 業	商業 情報処理
出雲農林高等学校	農 業	植物科学 環境科学 食品科学 動物科学
大社高等学校	普 通	
大田高等学校	普 通	
邇摩高等学校(単位制)	総 合	
島根中央高等学校(単位制)	普 通	
矢上高等学校	普 通	
江津高等学校	普 通	
江津工業高等学校	工 業	機械・ロボット 建築・電気
浜田高等学校	普 通	
浜田商業高等学校	商 業	商業 情報処理
浜田水産高等学校	水 産	海洋技術 食品流通
益田高等学校(単位制)	普 通	
益田翔陽高等学校 ※総合学科のみ単位制	工 業	電子機械 電気
	農 業	生物環境工学
	総 合	
吉賀高等学校	普 通	

◆ 公立高等学校全日課程

学 校 名	大学科名	小学科名
津和野高等学校	普 通	未来共創
隠岐高等学校	普 通	
	商 業	商業
隠岐島前高等学校	普 通	普通 地域共創
隠岐水産高等学校	水 産	海洋システム 海洋生産
松江市立皆美が丘女子高等学校	普 通	

◆ 私立高等学校全日課程

学 校 名	大学科名	小学科名
開星高等学校	普 通	
立正大学淞南高等学校	普 通	
松徳学院高等学校	普 通	
松江西高等学校	普 通	
出雲北陵高等学校	普 通	
出雲西高等学校	普 通	
石見智翠館高等学校	普 通	
キリスト教愛真高等学校	普 通	
明誠高等学校	普 通	
	福 祉	福祉
益田東高等学校	普 通	

◆ 高等学校定時制課程

学 校 名	大学科名	小学科名
松江工業高等学校[夜]	工 業	機械 電気 建築
宍道高等学校 [午前・午後・夜](単位制)	普 通	
浜田高等学校 [昼・夜](単位制)	普 通	

◆ 高等学校通信制課程

学 校 名	大学科名	小学科名
宍道高等学校(単位制)	普 通	
浜田高等学校(単位制)	普 通	
立正大学淞南高等学校(単位制)	普 通	
明誠高等学校(単位制)	普 通	

◆ 特別支援学校(高等部)

学 校 名	学 科 名
盲学校	普通 保健医療
松江ろう学校	普通 産業技術
浜田ろう学校	美術工芸 生活デザイン
松江養護学校	普通
安来分教室	普通
出雲養護学校	普通
雲南分教室	普通
邇摩分教室	普通
石見養護学校	普通
浜田養護学校	普通
益田養護学校	普通
隠岐養護学校	普通
松江清心養護学校	普通
江津清和養護学校	普通
松江緑が丘養護学校	普通

学科紹介

普通…………… P13

普通科

地域共創科

未来共創科

農業…………… P16

植物科学科

環境科学科

食品科学科

動物科学科

生物生産科

環境土木科

生物環境工学科

産業技術科

工業…………… P21

機械科

電子機械科

情報クリエイター学科

電気電子工学科

電気科

機械・ロボット科

建築科

建築・電気科

建築都市工学科

商業…………… P26

商業科

情報処理科

国際ビジネス科

情報システム科

マルチメディア科

水産…………… P29

海洋システム科

海洋技術科

海洋生産科

食品流通科

福祉…………… P32

福祉科

理数…………… P33

理数科

探究科学科

体育…………… P35

体育科

総合学科…………… P36

定時制課程…………… P40

通信制課程…………… P41

特別支援学校…………… P42

普通科での学びにおいては、大学等の高等教育につながる基礎的・基本的な内容の定着を図りながら、学習内容を人生や社会の在り方と結びつけて深く理解し、自らの将来を主体的に描いていくことを目指していきます。そのために、各高校においては、教科学習に加えて、各校の地理的・歴史的特色を活かした地域課題解決型学習など、特色ある学びも展開されています。

普通科

学科の特色

普通科では、中学校までに学んだことをさらに深化させ、国語・地理歴史・公民・数学・保健体育・芸術・外国語・家庭・情報といった「普通教育に関する各教科」を中心に学習し、大学、短大、専門学校や社会で必要とされる資質・能力を身につけます。



多くの学校では、1年次では全員がほぼ同じ教科・科目を幅広く学習しながら、基礎的・基本的な知識・技能を身につけ、自らの能力・適性、興味・関心について考えを深めます。2年次からは自分の希望する進路に合わせて、例えば進学を目指す人・就職を目指す人、理科系を目指す人・文科系を目指す人・国際系を目指す人・体育芸術系を目指す人など、個別に教科・科目を選択して学習することが多くなります。

そのために、各高校においては、生徒一人一人の進路や適性に合わせた充実した学習ができるよう、クラス編成や科目選択、授業内容などが工夫されています。

普通科の特色化・魅力化の取組例

- 多様な進路希望に対応したコース制の実施
- 興味・関心や進路希望に応じた科目選択や、異学年同士の学び合いを可能とする単位制の導入
- 大学等の高等教育機関や研究施設、地元企業等と連携した先進的・実践的な学習
- 地域課題の解決に取り組むなど、「総合的な探究の時間」を軸とした体験的・探究的な学習活動
- 学校独自の教科・科目（「学校設定教科・科目」）の設置による特色ある学習の推進



※国の制度改正により、令和4年度からは、従来の普通科を「普通科」以外の名称に変更して、各校が特色ある学習活動をさらに推進することも可能になりました。

進路

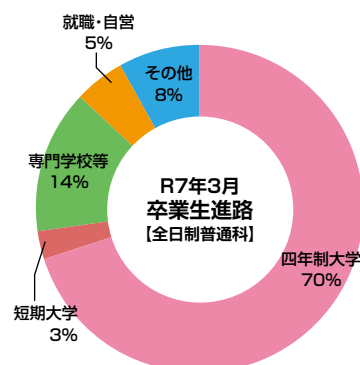
卒業後の進路は、大学・短大などへ進学し、さらに専門的で深い教育を受ける人や、資格取得を目指して専門学校等へ進学する人、就職して実社会に踏み出していく人など様々です。



ICT機器 普通科全教室配備

協働的な学び・アクティブラーニング

ICT活用授業風景



〔R7年度島根県教育委員会調べ〕

地域共創科

教科学習や「総合的な探究の時間」による探究的な学びとあわせて、地域でのより実践的な学びを展開することで、「地域・社会と共にある学び」を提供します。

地域共創科

この学科のある学校 ■ 隠岐島前高等学校…P82

学科の特色

地域共創科には、2年次に「地域未来共創」、3年次に「グローバル未来共創」という授業があります。毎週木曜日に1～6限の時間をつかって、地域に飛び出し、地域のリアルな現場で実践的に学びます。この日のことを「共創Day」と呼んでいます。

「共創Day」について

共創Dayでは、一人ひとりがマイプロジェクトに取り組み、様々な事業所での探究的实践など、地域を共創する一人として実社会の中で学びます。その際、しっかりと振り返りの機会を設けることで、より主体的に、より自律的に考え、行動できる資質を養います。

- ①実践から得る想いを共有し、振り返りを次の行動に活かす
- ②教室の中だけでは実感できない達成感
- ③行動することで見えてくる課題の本質に迫る
- ④単なる体験に留めないリアルな現場への貢献
- ⑤振り返りから、もう一度、実践へつなげる

地域共創科のカリキュラムで伸ばしたい資質・能力

地域共創科では、よりよい未来を共に創っていくために、特に4つの観点を大切にしていきます。これらの資質・能力は、これからの人生で宝物となることを想定し、高校時代に基礎を築くものです。

- ①主体性・・・未知なる物事に対して一歩踏み出す・踏み込むことができる
- ②協働性・・・自分を活かしながら、多様な人と協働することができる
- ③探究性・・・適切に問い続け、振り返ることができる
- ④社会性・・・小さな行動・小さな越境を粘り強く続け、周囲に貢献することができる

令和6年度卒業生の進路状況

◆ 進学26名（国公立大学3名、私立大学19名、専門学校2名、予備校1名、海外の大学1名） ◆ 就職2名

— 共創Dayのイメージ —



未来共創科

現代社会は人口減少が深刻化するとともに、グローバル化とデジタル化が急激に進み、人々の生活が大きく変化してきています。こうした時代の変化に対応し、「未来共創科」では、地域や企業の方の協力を得ながら新しい普通科としての先進的な学びを提供し、持続可能な未来を共に創る人材を育成します。

未来共創科

この学科のある学校 ■ 津和野高等学校…P80



カリキュラムの特色は？

<カリキュラムの4つの柱>

教科学習 対話やICT活用を重視します	探究学習 「やってみたい」を「やる」	情報活用 教科、探究の学びを深めます	特別活動等 協働性や社会性を育成します

これまでの普通科の学びを保障しながら、教科学習・探究学習・情報活用・特別活動等をバランスよく実施し、未来社会を切り拓くために必要な資質・能力の育成を目指します。3つのコース（総合、探究、自然科学）は継続し、それぞれのコースに新時代に対応した以下の新しい科目を設置します。

総合

【情報活用】〈2年次、3単位〉

色々なデータ（インターネット上にあるものや自分たちで収集したもの）を分析し、地域の課題を発見し発表する演習を行います。また、企業での実習も予定しています。

【プログラミング応用】〈3年次、3単位、コース内選択科目〉

プログラミング言語を用いて、スマートフォンなどの身近な端末で使え、収益を上げられるようなアプリ開発の実践演習を行います。

探究

【データサイエンス実践】〈2年次、1単位／3年次、1単位〉

津和野町の産業についてのデータやRESAS（地域経済分析システム）などを活用し、地域課題についての共有と提案の実践を行います。

自然科学

【データサイエンス実践】〈2年次、1単位／3年次、1単位〉

探究コースと同じ内容です。

【プログラミング発展】〈3年次、1単位〉

プログラミングによる機械学習演習を通して、問題解決能力の育成を目指します。

*【 】内は新しく設置予定の科目です（すべて仮称で、単位数や履修学年も変更することがあります）



なぜデジタルなの？

インターネットなどのデジタル技術は現代の生活に欠かせず、私たちは膨大なデータに時と場所を選ばず触れることができます。そのため、デジタルスキルを学ぶことで、生活はより豊かなものになります。また、デジタルスキルは地理的なハンディを克服します。津和野町から最先端の学びができ、自己実現と産業振興のチャンスが広がると考えています。



進路はどうなるの？

新しい普通科に変わること、高校卒業後の進路選択の幅が広がると考えます。これまでの教科学習と探究学習の深化に加え、デジタルスキルを身につける進化したカリキュラムを設計し、3コース制を維持しながら、進学にも就職にも対応します。

農業

農業教育では、食料・環境・バイオテクノロジー・ヒューマンサービスの各分野を得意とする社会人・職業人を育成します。

農業教育は次の目標と方法を掲げて展開しています

食料・環境の将来のスペシャリストの育成

- ①農業各分野の将来のスペシャリストを育成します。
- ②「食料」「環境」に関して広い視野を有する社会人を育成します。
- ③農業学習を通じて個人の人格を形成します。

(1)共に学ぶ 実験・実習

教室での授業だけでなく、農場での実験・実習、学園祭での発表、農業クラブでの活動を通して総合的に農業を学びます。

(2)自ら学ぶ プロジェクト学習

自らテーマを設定し、計画、実践、評価、改善を行うプロジェクト学習を通して、主体性を身に付けます。

(3)地域で学ぶ インターンシップ

自分で学びたいことを学校外の試験場、先進農家、企業で体験するインターンシップや先進地研修を通して学びを深めます。



植物科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…P64



学科の特色

植物の栽培やバイオテクノロジーについて主に実験・実習やプロジェクト学習を通して学びます。植物の生命力を活用し、安全な食料の生産と豊かな生活の実現を目指し、植物の栽培、活用、経営ができる人を育てる学科です。

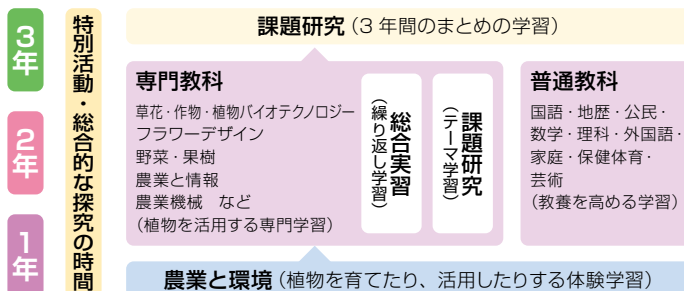
◆ 園芸装飾コース

草花栽培、バイオテクノロジーやフラワーデザインなどについて学習します。

◆ 食料生産コース

稲や野菜・果樹の栽培・加工や大型機械の運転操作などについて学習します。

◆ 学習内容



令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 18 名 (大学 6 名：短大 1 名：農林大学校 5 名：専門学校等 6 名)
- ◆ 就職 19 名 (製造業 8 名：販売 4 名：サービス 3 名：自衛隊 1 名：その他 3 名)

環境科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…P64



学科の特色

環境の調査や測量、造園について主に実験・実習やプロジェクト学習を通して学びます。土木技術や緑化植物を活用し、快適な環境づくりと豊かな生活の実現を目指し、測量、設計・デザイン、施工ができる人を育てる学科です。

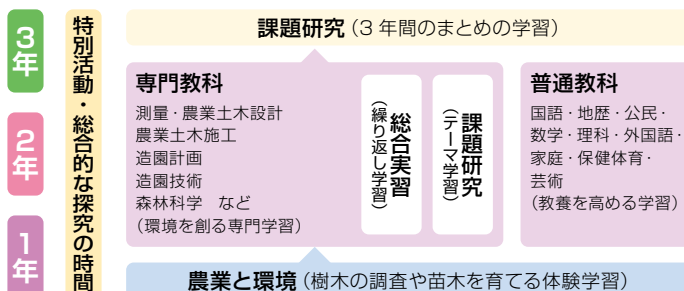
◆ 土木・設計コース

土木技術の測量、設計、施工について学習します。

◆ 造園・森林コース

造園のデザイン、施工や緑化植物の育成について学習します。

◆ 学習内容



令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 4 名 (大学 1 名：農業大学校 1 名：専門学校 2 名)
- ◆ 就職 24 名 (製造業 6 名：公務員 6 名：土木・技術 9 名：自衛隊 1 名：林業 1 名：その他 1 名)

食品科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…P64



学科の特色

食品の製造や分析について主に実験・実習を通して学びます。食材や微生物を活用し、安全な食品の製造と豊かな生活の実現を目指し、食品の加工、流通ができる人を育てる学科です。

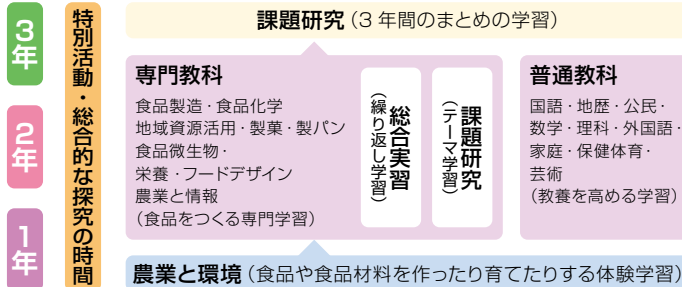
◆ 食品加工コース

地域の農畜産物を利用した加工食品の製造や製菓製パン、商品開発および食品流通について学習します。

◆ 食品栄養コース

人々の生活を健康で豊かにするために食品の栄養や調理、食品分析および微生物利用について学習します。

◆ 学習内容



令和6年度卒業生の進路状況

◆ 進学 28 名 (大学 5 名・短大 3 名・専門学校等 20 名) ◆ 就職 9 名 (製造業 4 名・警備職 1 名・土木職 1 名・広告営業 1 名・巫女 1 名・自衛官 1 名)

動物科学科

この学科のある学校 出雲農林高等学校…P64



学科の特色

動物の飼育方法やバイオテクノロジー技術について主に実習やプロジェクト学習を通して学びます。動物のもつ生産力や癒す力を活用し、安全な食料の生産と豊かな生活の実現を目指し、動物の飼育、活用、経営ができる人を育てる学科です。

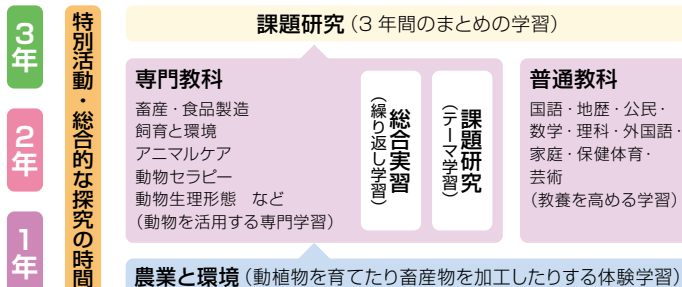
◆ 産業動物コース

乳牛・和牛などの産業動物の飼育や繁殖及び、ヨーグルトやハムなど、畜産加工について学習します。

◆ 社会動物コース

イヌなどの社会動物の適正飼育・終生飼養及び動物のバイオテクノロジー等について学習します。

◆ 学習内容



令和6年度卒業生の進路状況

◆ 進学 28 名 (大学 6 名・専門学校等 22 名)
 ◆ 就職 8 名 (畜産関係 1 名・製造業 4 名・事務職 1 名・その他 2 名)

生物生産科

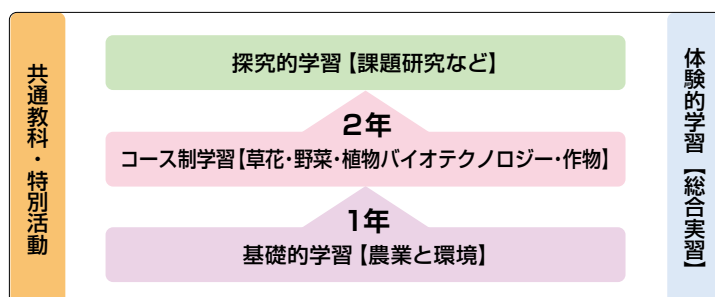
この学科のある学校 松江農林高等学校…P52



学科の特色

- 植物栽培・活用技術を習得し、主体的な研究活動を実践できる人材の育成を目指します。
- 農業技術者など将来のスペシャリスト育成を目指します。
- 進学・就職など進路に適した選択科目を開設しています。

- ◆ **草花コース** 鉢花・苗物生産を中心とした栽培技術を学習します。
- ◆ **野菜コース** 施設野菜、苗物生産を中心とした栽培技術を学習します。
- ◆ **植物バイオテクノロジーコース**
植物の組織培養による育種などのバイオテクノロジー技術を学習します。
- ◆ **作物コース**
イネを中心とした栽培技術と大型農業機械の操作技術の学習をします。
- ◆ **学習内容**



シランの受粉



稲刈り

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 24 名
(大学 5 名：農林大学校 2 名：
専門学校等 17 名)
- ◆ 就職 14 名 (県内各企業)

環境土木科

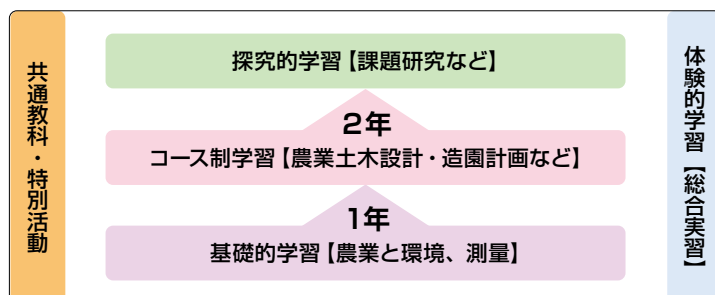
この学科のある学校 松江農林高等学校…P52



学科の特色

- 都市や農村関係の整備に関する計画・測量設計・施工管理を学習します。
- 環境保全や景観美化などを学習し、安全で快適な生活環境を作り出す人材の育成を目指します。
- コース別専門学習により、土木および造園分野の技術者など将来のスペシャリストを目指します。

- ◆ **土木コース** 土木施工技術者・測量設計技術者の育成
- ◆ **造園コース** 造園施工技術者・和風庭園や西洋ガーデニング技術者の育成
- ◆ **学習内容**



重機体験



丁張実習

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 14 名 (大学 8 名：専門学校等 6 名)
- ◆ 就職 23 名 (土木 10 名：造園 2 名：測量 2 名：製造 3 名：公務員 4 名：その他 2 名)

生物環境工学科

この学科のある学校 ■ 益田翔陽高等学校…P78



学科の特色

食料生産・草花生産・農業土木・バイオテクノロジーに関する基礎的な知識や技術を習得することにより、将来の地域農業及び関連産業技術者としての能力と態度を学びます。

- ◆ 1年次は、農業と環境や草花・測量・バイオテクノロジーなどの科目を全員で学習します。
- ◆ 2年次から3つのコースに分かれ、それぞれの専門科目の分野についてより詳しく学習します。

専門科目

食料生産コース

野菜・果樹・作物・食品製造・栽培と環境・農業経営・農業機械など

フラワーバイオコース

草花・生物活用・フラワー装飾・栽培と環境・地域資源活用など

環境土木コース

農業土木設計・農業土木施工・測量・水循環・造園施工管理など

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 11 名（島根県立農林大学校 1 名：高等看護学院 2 名：医療系専門学校 2 名：土木系専門学校 3 名：その他専門 3 名）
- ◆ 就職 29 名（土木・建設系 6 名：郵政 2 名：製造業 3 名：サービス業 4 名：公務員 9 名：その他 5 名）



◆ 食料生産コース
アイカモロボットの操作



◆ フラワーバイオコース
フラワー装飾の授業



◆ 環境土木コース
道路工事現場の見学

産業技術科

この学科のある学校 ■ 矢上高等学校…P69



学科の特色

1 年次は「農業と環境」で植物栽培・動物飼育の基礎的な学習と「生産技術」で工業の基礎的な学習を行います。2 年次からは各コース（植物、動物、工業）に分かれて専門的な学習を行うとともに、農業について幅広く学び、様々な知識と技術をもった産業人を育成する学科です。

◆ 植物コース

野菜や草花等の植物栽培全般と農産加工技術について学習します。ブドウの新品種や地域の農業についても地域と連携しながら学習します。

◆ 動物コース

動物飼育を通して動物の特性・生理生態を学習します。和牛の調教や受精卵移植、ニワトリの飼育管理についても学習します。

◆ 工業コース

木材加工や電気回路、環境技術など工業に関する幅広い内容を学習し、主体的に取り組む姿勢と、創造的な能力の向上を目指します。

◆ 主な専門科目

農業と情報、農業経営、食品製造、野菜、畜産、栽培と環境、工業技術基礎、工業環境技術、総合実習、課題研究など

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 22 名（大学 8 名：農林大学校 1 名：専門学校等 13 名）
- ◆ 就職 12 名（建築業 1 名：農業法人 2 名：製造業 8 名：公務員 1 名）

1 年
共通科目

2 年
共通科目

3 年
共通科目
選択科目

植物コース

動物コース

工業コース

植物コース

動物コース

工業コース

産業技術科は農業を基本としながら幅広い知識を身に付けることを目標としており、資格を取って、地域の産業の発展に貢献できる人材の育成に努めています。本人の興味・関心に応じて植物・動物・工業の各コースが選択できます。



未来を創る工業教育～ものづくりで人づくり～

工業の各分野に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、現代社会における工業の意義や役割を理解し、環境に配慮しつつ、工業技術の諸問題を主体的・合理的に解決し、社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を育成します。

高校生ものづくりコンテスト



旋盤作業



電気工事



電子回路組立



木材加工



溶接(圧力容器)

高校生ロボット競技 全国大会



機械科

この学科のある学校

- 松江工業高等学校(全日制) ……………P49
- 松江工業高等学校(定時制) ……………P50 ※進路状況は「定時制課程」のページをご覧ください。
- 出雲工業高等学校(専門コース、進学コース) P62



学科の特色

機械技術者は、工業のあらゆる分野で必要とされています。工業にはいろいろな種類の機械があります。これらの機械を設計、製作、操作するのは全て機械技術者の役割です。機械科では、機械の基本を実習を通して分かりやすく勉強します。



旋盤加工実習



5軸マシニングセンタ実習

令和6年度卒業生の進路状況

- | | |
|------------------------------------|---|
| 松江工業高校

出雲工業高校 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 進学8名(専門学校等8名) ◆ 就職23名(建設業1名:製造業17名:電気・ガス・水道業1名:サービス業3名:漁業1名) ◆ 進学16名(大学6名:短大1名:専門学校等9名) ◆ 就職22名(建設業2名:製造業15名:卸売・小売り業2名:運輸業2名:林業1名) |
|------------------------------------|---|

電子機械科

この学科のある学校

- 松江工業高等学校(全日制) ……P49
- 出雲工業高等学校(専門コース、進学コース) ……P62
- 益田翔陽高等学校(制御コース、機械コース) ……P78



学科の特色

私たちの身の回りの自動車をはじめ、工場で使用されている工作機械は、コンピュータと機械・制御技術が手を結びあった電子機械技術によって作られています。そんな最先端の生産システムに対応できる技術者を養成することを目的としています。

3年生の課題研究では、機械と制御技術が盛り込まれた作品の製作に取り組んでいます。



CAD 実習



ロボット実習

令和6年度卒業生の進路状況

- | |
|--|
| <p>松江工業高校 ◆ 進学 7 名 (大学 4 名 : 専門学校等 3 名) ◆ 就職 22 名 (建設業 1 名 : 製造業 13 名 : 小売り業 4 名 : 運輸業 1 名 : 宿泊業、飲食サービス業 1 名 : サービス業 1 名 : 公務員 1 名)</p> <p>出雲工業高校 ◆ 進学 18 名 (大学 10 名 : 短大 1 名 : 専門学校等 7 名) ◆ 就職 21 名 (製造業 18 名 : 小売り業 1 名 : 運輸業 1 名 : サービス業 1 名)</p> <p>益田翔陽高校 ◆ 進学 10 名 (大学 1 名 : 専門学校等 9 名) ◆ 就職 15 名 (建設業 5 名 : 製造業 7 名 : 運輸業 2 名 : 通信業 1 名)</p> |
|--|

情報クリエイター学科

この学科のある学校

- 松江工業高等学校(全日制) ……P49



学科の特色

超えられなかった地域課題の壁を斬新なアイデアで乗り越えるデジタルトランスフォーメーション (DX) が求められています。その基盤となる AI (人工知能)、VR (仮想空間)、CG (コンピュータグラフィックス) などを楽しみながら体験的に学びます。



AI のプログラミング実習



VR モデリング実習

令和6年度「情報技術科」卒業生の進路状況

- ◆ 進学 26 名 (大学 9 名 : 短大 2 名 : 専門学校等 15 名)
- ◆ 就職 7 名 (情報通信業 2 名 : 製造業 2 名 : サービス業 2 名 : 公務員 1 名)

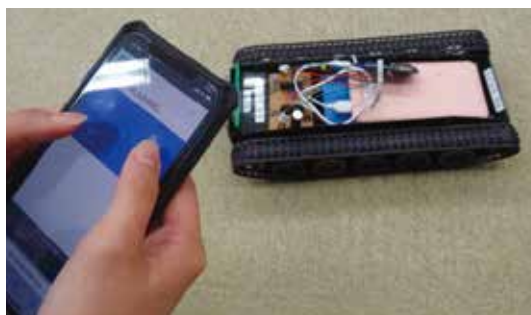
電気電子工学科

この学科のある学校 ■ 松江工業高等学校(全日制:電気ネットワークコース、電子コミュニケーションコース)…P49



学科の特色

電気・電子技術の進歩が目覚ましい時代に対応するために、電気・電子の基礎を学び、自分の興味や適性に応じて「電気ネットワークコース」と「電子コミュニケーションコース」を選択します。「電気ネットワークコース」では電力技術や電気設備工事の技術やコンピュータネットワークの基礎的技術などを実践的に学びます。「電子コミュニケーションコース」ではIoT関連技術や通信工事の施工など電子関連技術を実践的に学びます。



IoT 実習 (インターネットを介してロボットを制御)



模擬送電線実習
(電力ネットワークのしくみを学習)

令和6年度「電子科」「電気科」卒業生の進路状況

- 【電子科】◆ 進学 5 名 (大学 2 名: 専門学校等 3 名)
◆ 就職 6 名 (建設業 1 名: 製造業 4 名: 公務員 1 名)
- 【電気科】◆ 進学 2 名 (専門学校等 2 名)
◆ 就職 12 名 (建設業 5 名: 製造業 3 名: 電気・ガス・水道業 2 名: サービス業 2 名)

電気科

この学科のある学校 ■ 松江工業高等学校(定時制)……………P49 ※進路状況は「定時制課程」のページをご覧ください。

■ 出雲工業高等学校(専門コース、進学コース)…P62

■ 益田翔陽高等学校(電力技術コース、コンピュータ技術コース) P78



学科の特色

現代社会において電気のない生活は考えられません。その電気を作り、家庭や工場に送り、安心・安全に電気を使えるようにするために、数多くの電気技術者が働いています。また、いろいろな便利な製品を生み出すときにも電気の知識を持った技術者が必要です。

地域の安心・安全・豊かさを守る電気の技術者・技能者を育てることを目的にしているのが電気科です。



電気工事実習



電力測定実習

令和6年度卒業生の進路状況

- 出雲工業高校 ◆ 進学 5 名 (大学 3 名: 専門学校等 2 名) ◆ 就職 24 名 (建設業 8 名: 製造業 5 名: 電気・ガス・水道業 3 名: 卸売・小売業 3 名: 運輸業 1 名: サービス業 2 名: 公務員 1 名: 林業 1 名)
- 益田翔陽高校 ◆ 進学 9 名 (大学 4 名: 専門学校等 5 名)
◆ 就職 23 名 (建設業 16 名: 製造業 3 名: 電気・ガス・水道業 2 名: 卸売・小売業 1 名: サービス業 1 名)

機械・ロボット科

この学科のある学校 ■ 江津工業高等学校(機械コース、ロボット制御コース)…P71

学科の特色

専門科目では、3年間を通じて機械の仕組や加工方法について学習します。機械コースでは、エンジンについてのことやポンプの性能などを、ロボット制御コースでは、電子制御やロボット技術について学習します。両コースともに生産現場で求められる技術です。



機械コース：旋盤実習



ロボット制御コース：シーケンス制御プログラムの作成

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 7 名 (大学 4 名：専門学校等 3 名)
- ◆ 就職 16 名 (建設業 4 名：製造業 11 名：サービス業 1 名)

建築科

この学科のある学校 ■ 松江工業高等学校(定時制)……………P49 ※進路状況は「定時制課程」のページをご覧ください。
■ 出雲工業高等学校
(建築コース、インテリアコース、進学コース) ……P62

学科の特色

建築技術は、豊かな生活空間を創造し、様々な人間生活を包み込む「建築物」を造り出す『夢のある』役割を担っています。そこで、建築科は、個性を活かせる創造的な人材を育成します。



CAD 製図



木材加工実習

令和6年度卒業生の進路状況

- 出雲工業高校 ◆ 進学9名(大学5名：専門学校等4名)
◆ 就職29名(建設業21名：製造業2名：卸売・小売業2名：サービス業2名：公務員2名)

建築・電気科

この学科のある学校 江津工業高等学校(建築コース、電気コース) …P71



学科の特色

専門科目は建築コースと電気コースに分かれて学習します。少人数での学習による丁寧な学習支援で、広い視野とより高い専門性をもった技術者に成長することができます。建築コースでは、住宅から超高層建築物までの計画・設計・施工を共通で学習するとともに、選択科目でインテリアデザインの学習もできます。電気コースでは、人々の生活になくてはならない電気エネルギーを安全に活用するための技術や電子回路の技術等を学習します。



建築コース：縄張り・水盛・遣方実習



電気コース：模擬送電端盤の継電器試験

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆進学 4名(大学 1名：専門学校等 3名)
- ◆就職 12名(建設業 4名：製造業 4名：サービス業 3名：他 1名)

建築都市工学科

この学科のある学校 松江工業高等学校(全日制：建築デザインコース、都市工学コース) …P49



学科の特色

建築と土木について学ぶことができ、両コースで建築士受験資格を取得することができる県内での唯一の学科です。世界に一つだけの建築物(建設物)を創り出す仕事であり、同じものは2つとありません。したがって建築デザインコースでは、住宅、店舗、学校、美術館、図書館、劇場等の各種建築物の設計・施工を中心に、インテリア・デザイン領域も含めた学習をします。また都市工学コースでは地図に残る仕事として、都市づくり・街づくりに必要な設計、施工、測量の学習をします。



都市工学コース…実習風景



建築デザインコース…実習風景

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆進学 10名(大学 2名：専門学校等 8名)
- ◆就職 26名(建設業 17名：専門・技術サービス業 5名：卸売・小売り業 1名：公務員 3名)

商業

「^{いま}現在」を学習します。
「豊かな人間性」を育成します。

I 商業教育は次のような人材を育成します。

1. 現在の社会に対応できる人材の育成 ～VUCA 時代、高度情報化社会への対応力を育む～
2. 豊かな人間力を持った人材の育成 ～自己実現を目指し、主体的に学習し続ける人に～
3. 高度な知識を持った人材の育成 ～経済・IT・会計などの各分野のスペシャリスト育成～

II 商業関連行事

1 商業教育に関する知識・技術を競う競技大会

- ◆簿記競技大会 ◆ワープロ競技大会 ◆商業教育実技競技大会 ◆情報処理競技大会
- ◆英語スピーチコンテスト ◆ビジネス計算競技大会 ◆生徒商業研究発表大会

2 特色ある体験的学習

- ◆松商だんだんフェスタ(松江商業) ◆出商デパート(出雲商業)
- ◆邇摩高フェア(邇摩) ◆浜商デパート(浜田商業) ◆情報ITフェア(情報科学)

3 地域と連携した諸活動

- ◆地元企業と連携した商品開発(松江商業・出雲商業・浜田商業) ◆学校開放講座(情報科学)

商業科

この学科のある学校

- 松江商業高等学校…P51
- 出雲商業高等学校…P63
- 浜田商業高等学校…P75
- 隠岐高等学校………P81

学科の特色

商業活動(ビジネス)における商品の販売・流通をはじめ、IT、サービスの諸分野を幅広く学習します。また、企業経営に必要な基礎的・実務的な知識・技術を学び、商業の役割や機能を理解します。体験学習や探究的な学習にも積極的に取り組み、学びのフィールドを学校の中だけでなく地域に広げた取り組みも特色です。

将来ビジネスの世界で活躍するために必要な実践的力を身に付け、地域社会の発展に貢献する人材の育成を目標とします。



販売実習の風景



地域交流の様子

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆進学205名(大学79名:短大19名:専門学校等107名)
- ◆就職85名(専門・技術業13名:事務業24名:販売業11名:サービス業10名:公務員13名:その他14名)

情報処理科

この学科のある学校

情報科学高等学校…P45

出雲商業高等学校…P63

松江商業高等学校…P51

浜田商業高等学校…P75



学科の特色

コンピュータプログラムの作成や、画像や音声を利用したマルチメディア作品の制作、インターネットを活用した情報収集や発信方法を学習し、将来ITプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。



情報処理科の授業風景



情報処理科の授業風景

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学88名(大学40名:短大10名:専門学校等38名)
- ◆ 就職43名(専門・技術業15名:事務業9名:販売業8名:公務員5名:その他6名)

国際ビジネス科

この学科のある学校

松江商業高等学校…P51



学科の特色

経済の国際化、グローバルな社会情勢の動きに対して、ビジネスの世界に必要な簿記会計、企業の経営および我が国や世界の経済について学ぶとともに、外国語によるコミュニケーション力を育成し、将来的に国際社会で活躍できる基礎力を育成します。



英語セミナーの風景



国際交流体験学習(修学旅行)

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学28名(大学19名:短大1名:専門学校等8名)
- ◆ 就職11名(事務業5名:販売業3名:公務員3名)

情報システム科

この学科のある学校 情報科学高等学校…P45



学科の特色

コンピュータに関して、ハードウェアとソフトウェアの両面から理解を深め、プログラミングの知識・技術を習得するとともにソフトウェア開発の基礎を学びます。また、データベースやネットワークの構築・設定などの実習を通して、情報通信ネットワークの利用・管理について学習し、IT関係の業務で活躍できる人材を育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学19名
(大学10名:専門学校等9名)
- ◆ 就職21名
(専門・技術業5名:販売業1名:
サービス業1名:その他14名)



プログラミングの授業風景

マルチメディア科

この学科のある学校 情報科学高等学校…P45



学科の特色

コンピュータに関して、主にソフトウェア面の理解を深め、コンピュータグラフィックス・アニメーション・ホームページなどの制作を通して、コンピュータによるデザインや画像の処理などに関する知識・技術を習得します。

また、プレゼンテーション力を身に付け、マルチメディア(文字・音声・画像等のメディアを電子的に統合したもの)を効果的に活用できる人材を育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学15名(大学1名:短大1名:
専門学校等13名)
- ◆ 就職14名
(専門・技術業1名:事務業1名:
販売業1名:公務員1名:
その他10名)



マルチメディア科の授業風景

21世紀の重要な課題である環境問題、食料問題を解決する上で、海洋環境を守り豊かな海洋資源を有効活用することが重要です。そのような役割を果たせる人材を育成することを目指しています。

大型練習船「神海丸」



本科及び専攻科の生徒が乗船し、
ハワイ・太平洋及び日本海で実習します。

航海実習



マグロ漁業実習

小型練習船「みこしま」「あわしま」



第5代小型練習船「みこしま」。
沿岸漁業実習や小型船舶免許取得の
実技講習などを行います。



令和4年度建造した小型船「あわしま」



サバ缶詰実習



スクーバダイビング講習



操船シミュレーター実習

海洋システム科

この学科のある学校 隠岐水産高等学校…P83

学科の特色

◆ 海洋テクノコース

海洋や海洋生物に関すること、船舶の運航や漁業生産に関する知識・技術を学び、あらゆる船舶の職員、漁業生産技術者及び陸上関連企業従事者を育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学9名(専攻科7名:大学2名)
- ◆ 就職4名(商船3名:警察1名)

◆ エンジニアコース

船の機関装置の運転や整備などの知識・技術を学び、船の機関部及び陸上産業部門のエンジン・機械等関連機器の運転・操作に従事する技術者を育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学5名(専攻科2名:大学1名:専門学校2名)
- ◆ 就職6名(商船3名:建設業1名:電機1名:県職員1名)



神海丸乗船実習



船用機関実習

海洋技術科

この学科のある学校 浜田水産高等学校…P76

学科の特色

◆ 海洋コース

船舶の運航、海洋生産に関する学習や実習を行います。海技士(航海)の資格取得を目指し、船舶職員(船長・航海士)や漁業後継者、海洋のスペシャリストを育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学8名(専攻科6名:大学1名:専門学校1名)
- ◆ 就職7名(商船6名:サービス1名)

◆ 機関コース

船舶機関に関する学習や実習を行います。海技士(機関)の資格取得を目指し、船舶職員(機関長・機関士)や幅広くエンジニアとして活躍するスペシャリストを育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学6名(専攻科5名:専門学校1名)
- ◆ 就職8名(商船4名:漁船1名:公務員1名:サービス業1名:電気1名)



トビウオ刺し網漁業実習



マリンロボットコンテスト(全国大会)準優勝

海洋生産科

この学科のある学校 隠岐水産高等学校…P83

学科の特色

◆ 食品生産コース

水産物の利用、加工及び食品全般にわたる基礎技術を学び食品製造や経営に従事する技術者を育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学3名(大学1名:専門学校2名)
- ◆ 就職6名(漁船1名:食品・製造業1名:医療・介護1名:サービス業3名)



新巻鮭製造実習

◆ 資源生産コース

県内に設置されている唯一の海洋生物に関して学ぶことのできるコースです。魚介類の養殖、海洋環境、資源増殖に関する知識や技術を学び、栽培漁業に関する技術者、経営者を育成します。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学5名(大学5名)
- ◆ 就職7名(自衛隊2名:漁船1名:養殖業1名:卸小売業1名:その他2名)



ワカメ種苗生産実習

食品流通科

この学科のある学校 浜田水産高等学校…P76

学科の特色

水産食品の製造、流通、及び食品の品質管理や安全管理に関する基礎的な知識と技術についての学習や海洋生物、海洋環境の知見を深めます。食品関連産業の発展に寄与する人材を育成します。



しまねふるさとフェア in 広島



ノドグロ給食出前授業

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学5名(大学1名:専門学校4名)
- ◆ 就職12名(製造業5名:サービス2名:運輸2名:郵便1名:福祉1名:事務1名)

福祉

「福祉」とは、自分のことだけでなく、周りの人も大切に思い、一人一人それぞれの考え方、生き方を尊重し、「ともに生きる力」を培うことです。福祉教育では、年少者も高齢者も、障がいのある人もない人も、国籍や言葉の異なる人も、全ての人々がこの社会の中で、誇りをもって、心豊かで幸せな生活を送ることができるようにすることを目指しています。

福祉科

この学科のある学校 ■ 明誠高等学校…P96



学科の特色

福祉に関する基礎的・基本的な知識や技術を学び、「時代のニーズに応える福祉人」を育成します。



◆ 専門科目の主な学習内容

介 護	コミュニケーション技術	コミュニケーションに関する基礎的な知識と技術を学習し、介護福祉援助活動等で活用できる能力を育てます。
	介 護 実 習	介護に関する体験的な学習を多様な介護の場において行い、知識と技術と実践力を学習します。
	介 護 総 合 演 習	介護演習や事例研究などの学習を通して、専門的な知識や技術の深化、総合化を図る学習をします。
	介 護 福 祉 基 礎	介護を適切に行う能力と態度を学習します。
	介 護 過 程	介護過程の意義と役割を理解し、介護過程が展開できる能力と態度を学習します。
	生 活 支 援 技 術 (医療的ケアを含む)	基礎的な介護の知識と技術を学習します。
こころとからだのしくみ	こころとからだの理解	自立生活を支援するために必要なこころとからだの基礎的知識を習得させ、介護実践に適切に活用できる力の学習をします。
人間と社会	社 会 福 祉 基 礎	社会福祉全般に関する基礎的な学習をします。



進路

専門知識を生かしての福祉施設・病院等への就職、福祉・医療・看護・保育等への進学が可能です。

令和6年度卒業生の進路状況

◆ 進学 5 名 (大学 1 名 : 短大 1 名 : 専門学校等 3 名) ◆ 就職 7 名 (福祉 4 名 : その他・公務員 3 名)

理数科は、理科や数学の学習を中心とした専門教育を行い、将来、科学技術・医学分野で活躍する人材を育てることを目標としています。

理数科

この学科のある学校 ■ 松江北高等学校…P46

■ 出雲高等学校…P61

■ 大田高等学校…P66

■ 浜田高等学校…P72

■ 益田高等学校…P77

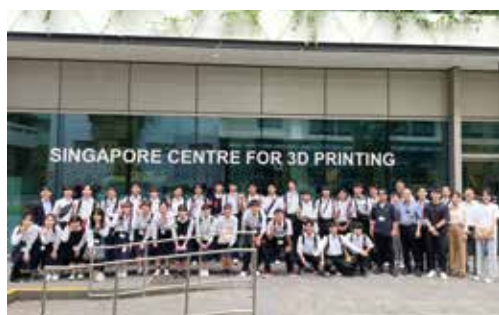
学科の特色

理科や数学の専門科目である「理数数学」、「理数物理」、「理数化学」、「理数生物」などを中心に学ぶ専門学科です。これらの学びを通して科学的なものの見方や考え方を身につけ、将来、科学技術・医学分野などで活躍する人材の育成を目指しています。1年次から物理・化学・生物の理科3科目の履修をはじめめる学校や、大学・研究施設など学校外の機関と連携した授業を進める学校もあります。

「理数探究」や各学校の定める学校設定科目では、自分の興味関心のある事項についてテーマを設定し、実験や実習により多角的、複合的に事象をとらえて数学的、科学的に物事を考察して、各自の研究をすすめます。

理数科で学んだ成果を発表する場として、毎年島根県内の理数科生徒が集まり研究成果発表会が行われています。そのほか日本学生科学賞やJSEC（高校生科学技術チャレンジ）などの科学コンテスト、各学会での発表、物理・化学・生物・地学・数学・情報・科学地理の各分野の科学オリンピックにも多くの理数科生徒が挑戦しています。

また、各学校において、国内外の大学や研究機関を直接訪問する研修旅行も実施されています。最先端の科学技術、研究に触れることで、科学への興味関心を高め、将来の進路実現につながる学びを深めています。



海外研修旅行



学会等での発表



関東研修旅行



キッズサイエンスプログラム

進路

多くの生徒は理学部、工学部、農学部、医学・歯学・薬学・看護などの医療系学部に進学していますが、文系の学部に進学する生徒もいます。

令和6年度卒業生の進路状況

◆ 進学110名

(大学109名〈医学部医学科18名:医学科以外の医学部6名:歯学部3名:薬学部7名:理学部9名:工学部30名:農学部6名:その他30名〉:専門学校1名)

◆ その他(浪人等)28名

探究科学科

理数科を文理融合型に進化・発展させ、確かな知識および技能を習得できる教科学習と多様で高度な探究型学習を充実させ、これからの時代に求められる力と新しい大学入試制度に対応した総合的かつ高い学力を育てます。

探究科学科とは…

この学科のある学校 ■ 松江南高等学校…P47

学科の特色

～探究科学科の学び～

探究科学科では、基礎的な知識・技能から応用・発展的な学習内容へと系統的に学べるカリキュラムが組まれています。より高い教科学力が習得できるとともに、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）事業の魅力的な探究プログラムを通じて知識・技能を様々なかたちで活用することができます。それにより学習に向かう意欲が高まり、教科の内容をより深く理解する力が伸びるという「学びの好循環」を作ります。大学レベルのセミナー、英語を使った講義、海外研修も実施します。

※探究型学習とは…授業等で身に付けた基礎的な知識・技能を活用して、自ら設定した課題や発見した課題の解決に向けて、主体的に、また他者と協働して取り組むことで、深く思考・判断・表現する力を身に付けようとする学習です。
※文理融合とは…「文系」「理系」という区分にとらわれず、幅広い知識と豊かな発想力を身に付けられるこれからの時代に求められる学びです。大学等でも「文理融合」の学部が増えています。

探究科学科のコース

「探究科学科」では、1年次には全員が共通の科目を学びます。

2年次からは、「理数科学」「人文社会科学」のどちらかのコースを選択します。

1年次

探究科学科
両コースで共通の科目を学習

2年次
3年次

理数科学コース

文理融合を基本として、数学、理科などの理系分野および英語の学習に重点を置く。

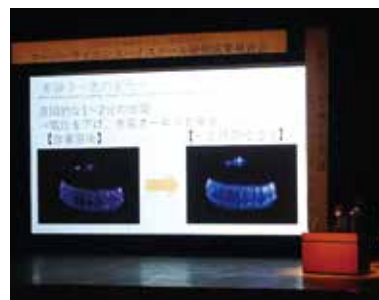
人文社会科学コース

文理融合を基本として、英語、国語、地歴・公民などの文系分野の学習に重点を置く。

2年次に選択する「理数科学」「人文社会科学」の2つのコースには、それぞれ人数制限はありません。興味・関心、進路の希望にあわせて選択できます。

進路

多くの生徒は大学へ進学し、探究活動など高校での学びをさらに深めるため、文系・理系を問わず、多岐にわたる学問の道を選択しています。



令和6年度卒業生の進路状況

- ◆大学等進学53名(理学系5名:工学系13名:農学系4名:薬学系2名:医学科3名:看護学・医学科除く医療技術系3名:情報学系2名:法学系2名:経済学系3名:人文・外国語学系6名:社会科学系6名:国際学系2名:教育学系1名:生活科学系1名)
- ◆その他(進学準備等)12名

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、主体的、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、健やかな心身の育成に資するとともに、生涯を通してスポーツの推進及び発展に寄与する資質・能力を育てます。

体育科

この学科のある学校 大社高等学校…P65



学科の特色

体育における実技・理論を学習できます。専攻する競技を履修科目の中で深めることができます。

◆ 専攻競技

男 子	野球、体操競技、陸上競技、剣道、サッカー
女 子	体操競技、陸上競技、剣道、バレーボール

◆ 専門科目の主な学習内容

ス ポ ー ツ 概 論	・スポーツの文化的特性や現代におけるスポーツの発展 ・スポーツの効果的な学習の仕方 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方 ・スポーツの多様な指導法と健康・安全 ・スポーツの企画と運営
ス ポ ー ツ I	体操競技、陸上競技
ス ポ ー ツ II	バレーボール、サッカー、バスケットボール ソフトボール、卓球、バドミントン
ス ポ ー ツ III	剣道
ス ポ ー ツ V	キャンプ、水泳、スキー、スケート
ス ポ ー ツ VI	体づくり運動
ス ポ ー ツ 総 合 演 習	(以下から選択) ・スポーツの多様な理論や実践に関する課題研究 ・スポーツの多様な指導や企画と運営に関する課題研究 ・スポーツを通じた多様な社会参画に関する課題研究

◆ 専攻競技、部活動と連動した実技および実習



進路

進路に関しては、上級学校への進学が多数を占めます。体育系大学に限らず、個人の専門性（部活動）、興味・関心を生かすことのできる様々な分野の大学・短大・専門学校への進学が可能です。高校時代に取り組んできた競技をさらに高いレベルで続けていく人も多くいます。

卒業生は、教員・警察官・消防士・自衛官・看護師・保育士・栄養士などの職業に就き、さまざまな分野で活躍しています。

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学27名(大学21名:短大2名:専門学校など4名)
- ◆ 就職8名(公務員4名:製造2名:独立リーグ1名:その他1名)

総合学科

総合学科は、普通科・専門学科に並ぶ学科です。将来の進路を考え、共通教科の他に、普通教科から専門教科にわたる幅広い選択科目の中から自分で科目を選んで学ぶ学科です。各自の個性を生かした主体的な学習、自己の進路志望を深める学習を重視し、学ぶことの楽しさや、成就感を体験しようとするものです。

総合学科とは…

◆ 主な学習内容

必 履 修 科 目	全員が学ばなければならない科目で、共通教科や総合的な探究の時間などがあります。
産 業 社 会 と 人 間	原則履修科目で将来の進路選択や社会生活に必要な能力・態度を育成します。
総 合 選 択 科 目	将来の進路や興味関心によって選択して学ぶ科目です。
自 由 選 択 科 目	

◆ 産業社会と人間

「産業社会と人間」とは1年次に原則履修する総合学科の特徴的な科目です。「職業と人間」、「産業発展と社会の変化」、「進路と自己実現」等に関して学習し、自己の在り方や生き方について認識を深め、将来の職業選択や職業生活に必要な能力・態度を育てることをねらいとしています。体験学習、調査、研究などの内容をチームティーチング、社会人講師による講話、発表などの学習形態により学習します。



職業人インタビュー



石見銀山保全活動



電気科の先輩と電気工事体験



地域の方と人生について話す「対話+」

普通科系教科・科目を主として学ぶ総合学科

この学科のある学校 ■ 三刀屋高等学校

(人文社会探究系列、情報・ビジネス探究系列、健康・福祉探究系列、生活・芸術探究系列、理数科学探究系列)・・・P57

令和6年度卒業生の進路状況

- ◆ 進学 100 名 (大学 65 名 : 短大 10 名 : 専門学校等 25 名)
- ◆ 就職 12 名 (販売・営業 1 名 : サービス 1 名 : 製造・修理等 3 名 : 建設・電気等 2 名 : 運搬・清掃等 1 名 : 公務員 4 名)

総合学科では、「産業社会と人間」という学校設定教科・科目があり、主に1年次において大学の先生や職業人などさまざまな立場の方からお話を聞いたり、対話をしたりして視野を広げ、社会について学ぶ授業が行われます。この学びのうえに、三刀屋高校では2年次に、自らの学問的興味をもととする課題や希望進路に関わる課題について探究し、学びを深めていく「未来創造探究」と、地域の課題を発見し解決に向けて取り組むことを通じて、自分の未来及び地域社会の未来を切り開いていく「雲南式探究」が展開されます。前者は教員を伴走者として個人で進める探究学習、後者は希望するテーマごとに分かれてそれぞれに地域の方や専門的知見を持ったアドバイザーが伴走し、その支援を受けながらグループで取り組む探究学習です。他にも、関東方面の大学生や高校生との交流・学習プログラムがある東京研修旅行や、大学や専門学校、企業を訪問して話を聞くキャリアデザインプログラムなど、「体験的なキャリア教育」を推し進めるプログラムがたくさん用意されています。

人文社会探究系列

政治・経済・文化・歴史や、言語に関する科目を学び、文学・語学・法学・教育系への大学進学のための学習をします。

情報・ビジネス探究系列

政治・経済・文化・歴史・言語・自然科学など幅広い知識と、コンピュータの活用に関する科目を学び、文系の進学・就職のための学習をします。

健康・福祉探究系列

文化・歴史・言語・自然科学などの科目に加えて、保育・福祉・スポーツ系への進学・就職のための学習をします。

生活・芸術探究系列

文化・歴史・言語・自然科学などの科目に加えて、フード・芸術に関する理論や実技科目を学び、栄養系・芸術系への進学や就職のための学習をします。

理数科学探究系列

理科・数学など自然科学への興味を深める理数系全般の幅広い分野を学び、理学、工学、医・歯・薬学、農学系への大学進学のための学習をします。

産業社会と人間



「ジョブスタディ」(1年)



「キャリアデザインプログラム」(1年)

未来創造探究



「未来創造探究 ポスターセッション」(2年)

雲南式探究



「雲南式探究 地域アドバイザーインタビュー」(2年)

専門系教科・科目を主として学ぶ総合学科

この学科のある学校	■ 松江農林高等学校(食品系列、福祉系列、地域系列).....P52
	■ 遼摩高等学校(農業とくらし系列、みらいビジネス系列、食とこども系列、ひとと福祉系列).....P67
	■ 益田翔陽高等学校(食品科学系列、生活文化・福祉系列).....P78

令和6年度卒業生の進路状況

松江農林高校	◆ 進学68名(大学19名:短大7名:専門学校等42名)
	◆ 就職8名(製造業5名:事務3名)
遼摩高校	◆ 進学39名(大学7名:専門学校等32名)
	◆ 就職34名(製造業21名:事務4名:営業・販売5名:サービス3名・公務員1名)
益田翔陽高校	◆ 進学31名(大学9名:短大3名:専門学校等19名)
	◆ 就職6名(製造業3名、サービス3名)

総合学科では科目を選択する目安として系列を設けています。系列とは系統的な学習を可能にするための教科、科目のまとまりのことです。例えば、コンピュータのソフトウェアやその活用について学習する系列としては情報系列などがあります。

島根県の高校では以下のような系列を設けています。

食品系列 (松江農林)



東京販売

食品科学系列 (益田翔陽)



地域教室「親子で手打ちうどん作り」

農業とくらし系列 (遼摩)



「野菜」授業風景

みらいビジネス系列 (遼摩)



「ソフト・ウェア活用」授業風景

福祉系列 (松江農林)



盲学校との交流学习「フロアバレーボール」

地域系列 (松江農林)



農大林業研修

生活文化・福祉系列 (益田翔陽)



「介護総合演習」授業の様子

生活文化・福祉系列 (益田翔陽)



調理授業「校内1日食堂～中華ランチ～」

食とこども系列 (邇摩)



「調理」授業風景

ひとと福祉系列 (邇摩)



「介護総合演習」授業風景

定時制課程

高校の教育課程のひとつで、働きながら学びたい人のために設置されています。近年は、自分のペースや興味・関心にあわせて学びたい人など、様々な学習動機を持つ生徒たちが増えてきています。修業年限は3年以上で、卒業の資格は、全日制課程と同じです。

定時制課程とは…

この学科のある学校 ■ 松江工業高等学校(夜間) ……P50
■ 宍道高等学校(午前・午後・夜間) ……P53
■ 浜田高等学校(昼間・夜間) ……P73

学科の特色

学 校 名	学習時間帯	学 科	特 色
松 江 工 業 高 校	夜 間	機械科 電気科 建築科	島根県唯一の夜間定時制工業高校です。4年間で卒業することができます。授業は座学のほかに、ものづくりを中心とした工業実習があります。取得可能な資格は第二種電気工事士、乙種危険物取扱者、二級建築施工管理技術検定などがあり、就職に有利となります。二級建築士は、建築科卒業後、すぐに受験することができます。
宍 道 高 校	午 前 午 後 夜 間	普通科	自分の興味・関心、進路希望等を考えて学習する科目を選択し、学んでいきます。(単位制)自分の生活スタイルに合わせて午前・午後・夜間の3つの時間帯から学習する時間帯を選べます。4年で卒業することが基本ですが、他の時間帯の授業を併せて受けることにより3年で卒業することも可能です。
浜 田 高 校	昼 間 夜 間	普通科	県西部で唯一の定時制課程で、昼間部(午後)・夜間部のどちらかの時間帯に所属して学習を進めていきます。全日制課程と比べて自分の時間を多くとることができ、自分の学びと生活との両立が実現しやすいカリキュラムになっています。4年で卒業することが基本ですが、学習状況が良好な場合には、通信制課程の一部を併修することで3年で卒業することも可能です。

◆ 学習内容

定時制課程で学習する教科は、全日制課程と同じで、国語、地理歴史、公民、数学、理科、保健体育、芸術、外国語、家庭、情報があります。宍道高校では専門教科として商業や家庭などの科目や、学校設定科目として中学校での学びなおしをする科目もあります。また、松江工業高校では、機械、電気、建築のそれぞれの学科の専門教科・科目も学習します。

◆ その他

教科書代金は、年間90日以上就業し、前年度に規定以上の単位を修得していれば、申請により、その年度については無償で供与されます。また、『定時制課程等修学奨励資金』等の定時制と通信制の生徒のみを対象とした奨学金制度もあります。



全国高等学校定時制通信制体育大会



全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会

令和6年度卒業生の進路状況

松江工業高校 ◆ 進学1名(技術校1名) ◆ 就職6名
宍道高校 ◆ 進学15名(大学3名:短大2名:各種学校7名:技術校3名) ◆ 就職15名
浜田高校 ◆ 進学4名(専門学校4名) ◆ 就職4名(製造業3名:生産業1名)

通信制課程

通信制課程は、仕事やその他の事情で毎日通学することができない人のために設置されています。自宅で勉強してレポートを作成し、その添削指導を受けることを中心にして学習を進めます。1週間に1回程度登校して面接指導（スクーリング）を受けます。

通信制課程とは…

この学科のある学校

- 宍道高等学校…P54
- 浜田高等学校…P74
- 立正大学湘南高等学校…P89
- 明誠高等学校…P97

全日制課程と同じ3年間でも卒業できますが、それ以上かかってかまいません。単位制ですからマイペースで勉強して少しずつ卒業の条件を積み重ねることもできます。県内の公立高校では宍道高等学校と浜田高等学校、私立高校では明誠高等学校、立正大学湘南高等学校に設置されており、学科は以下のとおりです。

◆ 通信制課程の学校と学科

学 校 名	学 科	入学対象者
宍 道 高 等 学 校	普通科	中学卒業生または 令和8年3月卒業見込み者
浜 田 高 等 学 校	普通科	
立正大学湘南高等学校	普通科	
明 誠 高 等 学 校	普通科	

◆ 学習の進め方

(1) 添削指導（レポート）

授業を受け、自分で教科書・学習書（教科書説明書）を読み、またNHKの高校講座なども参考にして勉強し、レポートを提出します。提出すべき内容・回数は、科目ごとに決められています。

(2) 面接指導（スクーリング）

登校して、普通科目の授業や実習及び実験、体育や芸術の実技、個別指導等を受けます。出席すべき時間数は、科目ごとに決められています。

(3) 試験

科目ごとに、年1～2回です。

(4) 卒業資格

3年以上在籍し、上記(1)～(3)により規定の単位を修得し、かつ特別活動に規定時間数参加していれば卒業できます。

(5) その他

教科書代金は、年間90日以上就業し、前年度に規定以上の単位を修得していれば、申請により、その年度については無償で供与されます。また、『定時制課程等修学奨励資金』等の定時制と通信制の生徒のみを対象とした奨学金制度もあります。



浜田高等学校校舎

宍道高等学校

スクーリングの種別		授業時間	スクーリング会場	実施回数
本 校	日曜スクーリング	1 日 (6時間)	本 校	各20回 程度
	月曜スクーリング			
	木曜スクーリング			
協力校	隠岐スクーリング	日曜日 1日(6時間)	隠岐高校 (予定)	16回程度

浜田高等学校

スクーリングの種別		授業時間	スクーリング会場	実施回数
本 校	日曜スクーリング	1 日 (6時間)	本 校	各20回 程度
	火曜スクーリング			
協力校	大田スクーリング	日曜日 1日(6時間)	大田高校(予定)	各校20回 程度
	益田スクーリング		益田高校(予定)	

立正大学湘南高等学校

スクーリング会場	スクーリング形態	内 容 等
本校	定期	火曜・木曜の終日 半期毎に10回程度

明誠高等学校

スクーリング会場		スクーリング 形態	内 容 等
本校 (益田)	本校	定期	原則土曜日午後で半期に 10回程度
松江SHIP	県認可施設	短期集中	半期に4～5日

令和6年度卒業生の進路状況

宍道高校

- ◆ 進学52名
(大学17名:短大8名:各種学校27名)
- ◆ 新規就職19名:アルバイト5名

浜田高校

- ◆ 進学13名
(大学3名:短大1名:専門学校8名:その他1名)
- ◆ 就職12名
(新規8名:アルバイト4名)

明誠高校

- 全国 ◆ 進学83名 (大学39名:短大5名:専門学校34名:その他5名)
- ◆ 就職41名 (無期雇用31名:有期4名:臨時6名)
- 県内 ◆ 進学10名 (大学4名:短大1名:専門学校5名)
- ◆ 就職2名 (無期2名)

特別支援学校

特別支援学校は、視覚障がい者、聴覚障がい者、知的障がい者、肢体不自由者または病弱者（身体虚弱者を含む）に対して、幼稚園、小学校、中学校または高等学校に準ずる教育を施すとともに、障がいによる学習上または生活上の困難を克服し、自立を図るために必要な知識・技能を授けることを目的としています。

特別支援学校とは…

特別支援学校高等部では、高等学校に準ずる教育を行うとともに、個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために、「自立活動」という特別の指導領域が設けられています。また、生徒の障がいの状態等に応じた弾力的な教育課程が編成できるようになっています。

なお、知的障がい者を教育する特別支援学校については、知的障がいの特徴や学習上の特性などを踏まえた独自の教科及びその目標や内容に基づき、教育課程を編成しています。

※分教室に寄宿舎はありません。

教育の区分	学校名	学 科	関連する施設等	寄宿舎の有無
視覚障がい教育を行う学校	盲学校	普通科 保健医療科		○
聴覚障がい教育を行う学校	松江ろう学校	普通科 産業技術科		○
	浜田ろう学校	美術工芸科 生活デザイン科		○
知的障がい教育を行う学校	松江養護学校 安来分教室	普通科	松江学園	○ ※
	出雲養護学校 邇摩分教室	普通科	さざなみ学園	○ ※
	雲南分教室			
	石見養護学校	普通科	くるみ邑美園児童部	○
	浜田養護学校	普通科	こくぶ学園	○
	益田養護学校	普通科		○
	隠岐養護学校	普通科	仁万の里児童部	
	出雲養護学校	普通科	さざなみ学園	○
肢体不自由教育を行う学校	益田養護学校	普通科		○
	松江清心養護学校	普通科	東部島根医療福祉センター	
	江津清和養護学校	普通科	西部島根医療福祉センター	
	江津清和養護学校	普通科	西部島根医療福祉センター	
病弱教育を行う学校	松江清和養護学校	普通科	西部島根医療福祉センター	
	松江緑が丘養護学校	普通科	国立病院機構松江医療センター	

◆ 専攻科

「盲学校」「松江ろう学校」には、専攻科が設けられています。高等部卒業後、より高い技能・技術を身に付けることができます。

◆ 特別支援教育就学奨励費

教育の機会均等の趣旨に則り、特別支援学校又は小・中学校の特別支援学級や通常の学級に在籍する障がいのある児童生徒等の保護者等の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、これらの学校への就学のための必要な経費について、国及び地方公共団体がその経費の全部又は一部を補助します。また高等学校に在籍する視覚障がいのある生徒が使用する教科用図書（拡大教科書・点字教科書）購入費については、補助対象となります。

補助対象費目

- ◆教科用図書購入費 ◆学校給食費 ◆交通費 ◆学校附設の寄宿舎居住に伴う経費
- ◆修学旅行費 ◆学用品・通学用品購入費 ◆新入学児童生徒学用品・通学用品購入費
- ◆オンライン学習通信費

公立高等学校

全日制課程

定時制課程

通信制課程

松江地域

安来高等学校	P44
情報科学高等学校	P45
松江北高等学校	P46
松江南高等学校	P47
松江東高等学校	P48
松江工業高等学校	P49
松江工業高等学校(定時制)	P50
松江商業高等学校	P51
松江農林高等学校	P52
宍道高等学校(定時制)	P53
宍道高等学校(通信制)	P54

雲南・出雲地域

大東高等学校	P55
横田高等学校	P56
三刀屋高等学校	P57
三刀屋高等学校掛合分校	P58
飯南高等学校	P59
平田高等学校	P60
出雲高等学校	P61
出雲工業高等学校	P62
出雲商業高等学校	P63
出雲農林高等学校	P64
大社高等学校	P65

県央・浜田・益田地域

大田高等学校	P66
邇摩高等学校	P67
島根中央高等学校	P68
矢上高等学校	P69
江津高等学校	P70
江津工業高等学校	P71
浜田高等学校	P72
浜田高等学校(定時制)	P73
浜田高等学校(通信制)	P74
浜田商業高等学校	P75
浜田水産高等学校	P76
益田高等学校	P77
益田翔陽高等学校	P78
吉賀高等学校	P79
津和野高等学校	P80

隠岐地域

隠岐高等学校	P81
隠岐島前高等学校	P82
隠岐水産高等学校	P83

松江地域(市立)

松江市立皆美が丘女子高等学校	P84
----------------	-----

開校予定校

令和10年4月開校 江津新設校	P85
-----------------	-----



島根県立 安来高等学校

所在地：〒692-0031 安来市佐久保町115
電話番号：(0854) 22-2840
FAX 番号：(0854) 22-3612
Eメール：yasugikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.yasugi-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 4学級



全校生徒数 356名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

教育目標「きびしく 高く 美しく」のもと
きびしく自らを律し 目標と信念を高く持ち
美しく豊かに生きる 時代の青年の育成を目指す

1. きびしく ～態度～ 自分と向き合う力

よりよい（地域）社会の創り手として、自分自身を律し
責任ある行動がとれる生徒

2. 高 く ～スキル～ 課題と向き合う力

新たな価値の創造のために高い理想を持ちその実現に向
けて行動し学び（探究）し続けることのできる生徒

3. 美 し く ～価値～ 他者と向き合う力

地域への愛着を基盤に多様な価値観を認め合う共生社会
を生き抜くことができる生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

全ての教育活動を通じて以下の実践を図る

- ◆確かな基礎学力を培い、主体的な学習者を育てる授業・行事の実践
- ◆生涯を見通したキャリアデザイン力を育み、レジリエンスを醸成する活動の実践
- ◆地域や社会での活動等を通して、他者尊重・自己肯定感・有用感の醸成を図る活動の実践



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

「きびしく・高く・美しく」を追求できる
生徒の皆さんを待っています！

自ら学ぶ意欲と姿勢を持ち努力を続けることができる生徒
学業と諸活動に積極的に取り組み両立を目指すことができる生徒
他者と協調して豊かな情操を身につけることができる生徒



学校の特徴

【学習活動】

確かな学力と主体的な学習意欲を育むというミッションのもと、学習効果を上げるため、一人一台端末を効果的に活用したり、習熟度別の学習を取り入れたりしています。また、多様な進路希望に対応するため、少人数指導や添削指導にも力を入れています。令和7年度に DX ハイスクールに新規採択されました。3Dプリンタ、レーザーカッター、ドローン、VRゴーグル等を活用した探究活動に取り組むことができます。

◆総合的な探究の時間◆

地域と連携した課題解決型学習の充実というミッションのもと、地元安来市をフィールドに探究活動を行い、自己理解・他者理解を深め、課題発見解決能力や協働する力を高めています。

【2年生 総合的な探究の時間】

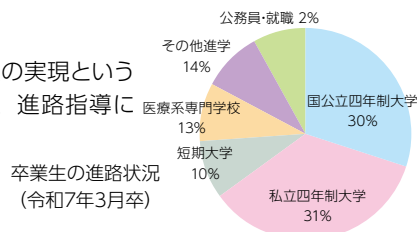
どじょう消費量アップを目指して

- ▶ 安来市内でのどじょう消費量アップを目指し、どじょうの現状を調査、家でも作れるレシピを考案した。
- ▶ どじょうレシピはグリーンセンター飯島店においていただき、同店で販売されるお弁当の惣菜としても採用された。



【進路状況】

多様な進路希望の実現という
ミッションのもと、進路指導に
力をいれています。



【部活動】

よりよい社会の創り手を育成するというミッションのもと、部活動の充実を図っています。令和7年度の部活動加入率は約87%です。運動部・文化部ともに全国規模の大会に出場する部が多くあります。また、文化部を中心に、定期演奏会やボランティアなど、地域に根ざした活動も活発に行っています。

◆島根かみあり国スポ強化指定校 指定競技の実績◆

フェンシング部	令和4年度インターハイ女子団体3位 令和5年度インターハイ女子個人8位入賞 令和5年度全国選抜男子・女子団体5位 令和6年度インターハイ男子個人8位入賞 令和7年度インターハイ男子個人8位入賞 令和7年度インターハイ女子個人8位入賞
男子バレーボール部	令和元年度・4年度インターハイベスト16
女子バレーボール部	令和3年度・6年度インターハイベスト32 令和6年度春の高校バレーベスト8

(主に令和以降のもの)



島根県立 情報科学高等学校

所在地：〒692-8500 安来市能義町310

電話番号：(0854) 23-2700

FAX 番号：(0854) 22-2933

Eメール：jyohokagakukoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://johokoko.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆情報システム科 1学級
- ◆マルチメディア科 1学級
- ◆情報処理科 1学級

※1年生はくくり募集のため、同じカリキュラムで学習し、2年次に3学科から選択します。



全校生徒数 229名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

I 目指す生徒像

デジタルテクノロジーを活用し新たな価値を創造する
『デジタルイノベーション創出人材』
～地域との協働を通じた
デジタルイノベーション創出人材の育成～

II 情報科学高校生に身につけさせたい資質・能力

- ①今と未来を見つめ、主体的に取り組む能力 (主体性)
 - ・自己成長につながる目標設定力
 - ・「なぜ？」が浮かび、「なぜ？」を深掘りする探究力
- ②他者と円滑な人間関係を構築する能力・協働する能力 (協働性)
 - ・社会で通用する自己表現力・発信力
 - ・他者の意見や価値観を受容する力
 - ・チームで協働し実践する力
- ③デジタルテクノロジーを活用し新たな価値を創造する能力 (創造性)
 - ・新たな価値を創造しようとする力
 - ・課題解決のためにITを活用する力



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ・基本的生活習慣を確立させており、規則正しい生活を続けている生徒
- ・情報・ビジネスに関する学習に対して興味・関心がある生徒
- ・地域から学び、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒

※総合型選抜では、
ア. 学業 (学習によく努力した)、
イ. 活動 (部活動や生徒会活動などで力を発揮した)、
ウ. 専門 (ITに関する学習意欲が高い)、
エ. 未来探究 (入学後、IT分野で能力を伸ばして自己実現につなげたい、あるいは地域課題の解決等に取り組み自己実現につなげたい) の4種類の出願方法がある。



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ①普通教育ならびに情報・ビジネスに関する専門教育を実施する。
- ②学校設定教科「地域探究」を通じて、以下の学習を実施する。
 - ・地域の魅力や課題を学ぶ
 - ・学びと課題を結びつけ解決する学習を実施する
 - ・自分が課題を見つけ、取り組むべきと認識した課題解決型学習の実施
- ③教科・科目や分野を超えた教育の展開
 - ・持続的な授業改善
 - ・複数教科の連携による教科横断的な授業展開
 - ・全校体制での探究型学習の実施



学校の特徴

(1) 情報科学高校ならではの特徴

- ◆情報教育の先進校
中国地方トップクラスの充実した学習環境で、ITの知識・技術を存分に高められる学校
- ◆Rubyを全員が学べる
島根で生まれ世界に広がったプログラム言語の「Ruby」を1年生から学ぶ唯一の学校
- ◆開かれた学校
情報ITフェア (11月下旬頃)、情報科学高校で遊ぼう学ぼう講座 (6～10月・3月) など地域の方をお招きし、学び・体験の場を提供している

(2) 文部科学省：高等学校DX加速化推進事業

「DXハイスクール重点類型プロフェッショナル型」採択校

令和6年度より上記「DXハイスクール事業」、令和7年度にはその中の「プロフェッショナル型」の採択を受け、情報教育の一層の推進を目指している。

(3) 日本教育工学協会 (JAET)：「学校情報化優良校」認定校

「教科指導におけるICT活用」「情報教育」等に積極的に取り組んでいる学校として認定を受けています。





島根県立 松江北高等学校

所在地：〒690-0872 松江市奥谷町164

電話番号：(0852) 21-4888

FAX 番号：(0852) 21-4977

Eメール：matsuekitakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.matsuekita.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 5学級

◆理数科 1学級



全校生徒数 761名 (R7.5.1現在)



スクールポリシー「世界の人たれ」



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 道徳性、社会性を備え、豊かな人間関係を築く事ができる生徒 (人間関係構築力)
- (2) 知的好奇心のもとに、自ら考え、学び続けることができる生徒 (知的探究力)
- (3) 学習をはじめとして様々な活動に取り組み、将来の可能性を広げることができる生徒 (自己開拓力)
- (4) 社会で活躍することができる生徒 (社会貢献力)



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 多様な価値観を認め、豊かな人間関係をつくる生徒
- (2) 高い目標に向かって、自ら学ぶ意欲を持つ生徒
- (3) 学習だけでなく、いろいろな活動に積極的に取り組む生徒
- (4) 社会で活躍することを目指す生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

【普通科・理数科の2学科体制】

【読む力・書く力・思考を広げる力・伝える力の向上】

- (1) 各教科の授業での「主体的・対話的で深い学び」の実践
 - ・普通科：多様な分野への進学に対応
 - ・理数科：理数系科目を強化
- (2) 生徒一人一人が「どう生きたいか」を考える探究学習の推進
 - ・普通科：「総合的な探究の時間」
《一人一人の興味・関心に基づく探究》
近畿研修旅行、キャリア講演会、社会人講話など
 - ・理数科：「理数探究」
《理数系分野に特化した探究》
関東地区研修旅行、キャリア講演会、社会人講話など
- (3) 教室の中だけでは体験できない学びの奨励
 - ・学校行事、生徒会活動、部活動
 - ・科学オリンピック、資格試験へのチャレンジ
 - ・特色ある語学プログラム



学校の特徴

課題研究Ⅰ・Ⅱ (普通科1・2年)

日々の学校での学習の内容と自分の関心のあることを関連付けながら、高校生の視点でテーマを設定し研究を進めていきます。1年次ではおもに基礎となる知識やスキルを身につけ、2年次には研究活動を進めながら、その成果をポスターセッション等によって発表を行います。

理数探究 (理数科1・2年)

理数系分野で課題を設定し、実験等により研究した成果を発表します。代表は県大会や中国四国九州大会に出場します。1年次にはミニ探究により基礎力をつけ、2年次に課題研究に取り組みます。

各種研修旅行

- 2年生 普通科 近畿研修
2年生 理数科 関東地区研修

【部活動】

体育系 15 部、文化系 20 部と多数の部活動があります。

加入率約 97%で、多くの生徒が学習と部活動との両立をめざし、意欲的に取り組んでいます。令和7年度夏の全国大会に出場した部活動は、以下の通りです。

- ◆登山 ◆ボート ◆弓道 ◆水泳 ◆演劇
- ◆百人一首かるた ◆放送 ◆箏曲 ◆書道
- ◆自然科学 ◆写真 ◆文芸 ◆囲碁
- ◆弦楽



第13回科学の甲子園全国大会 総合8位



島根県立 松江南高等学校



所在地：〒690-8519 松江市八雲台1-1-1

電話番号：(0852) 21-6329

FAX 番号：(0852) 21-1975

HPアドレス：<https://www.matsue-minami.ed.jp/>



※HP更新中。ぜひご覧ください。



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 5学級

◆探究科学科 1学級

※探究科学科は、1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に理数科学又は人文社会科学のコースを選択します。



全校生徒数 769名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ①豊かな感性を持ち、多様性を尊重する生徒
- ②確かな読解力・思考力を持ち、主体的に学びを深める生徒
- ③広い視野を持ち、課題や目標を見つけて挑戦する生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

「学校内外の様々な活動に挑戦しようとする生徒」

- ①自他を大切にし、様々な人と協力できる生徒
- ②自分で考え行動する生徒
- ③知的好奇心と学び続ける意欲を持つ生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

自立した学び・個別最適化した学び・ 多様な他者と協働する学び

～知の循環で一人ひとりのワクワクと WILL (意志・未来) を拓く～

- ◇知る学び…教科の基礎的な知識・技能の確実な習得と、それらを自在に応用できる総合的かつ高い学力を育む
- ◇創る学び…SSH事業を活用した探究型学習と多様な教育プログラムにより、「新たな価値を創造する力」「学びを発展的に活用する力」を育む

育てたい三つの力

- *読解力…情報を正しく読み取り、解釈し、理解する力
- *思考力…グローバルで幅広い視野と文理融合で柔軟に考える力
- *主体性…自らの意志で目標を決めて取り組む力

重点項目

- *授業改善
- *スーパーサイエンスハイスクール事業を柱とした教育魅力化・特色化
- *部活動・生徒会・地域活動等を通じた人間力・社会力の育成
- *支援を要する生徒への対応、教育相談体制の充実
- *安心・安全な学校づくり



学校の特徴

【学習活動】

「自立した学び」の目標のもと、落ち着いた雰囲気の中で授業が展開されています。進路実現のために、個に応じたきめ細かい指導が行われており、進路講演会、大学出張講座など、多彩な機会が用意されています。

本校は、スーパーサイエンスハイスクール (SSH) に指定されています。最先端の科学技術に触れることができる多様な学びやデータサイエンスの手法を用いた探究活動が特色です。地域に出かけてのフィールドワークや大学の先生方との研究、朱雀サイエンスセミナーなどを通して、楽しみながら「創る学び」を身につけることができます。

また、普通科は関西研修、探究科学科は関東先端科学技術研修を実施しています。最先端の技術に触れたり、大学や企業で様々な人の話を聞いたりすることで視野を広げ、今後の自分の学習や進路選択に生かします。探究科学科の希望者を対象とした海外研修も実施します。令和7年度には台湾を訪問し、現地高校で発表や交流、大学や研究機関でプログラミングや水環境に関する研修を行う予定です。



【部活動】

複数の部活動を兼部する生徒も多く、延べ入部率は98%を超え、勉学との両立をモットーにがんばっています。令和7年度県高校総体では、男女総合3位と健闘しました。

(参考) 過去3年間の全国大会出場実績

陸上競技部・ソフトテニス部・テニス部・ハンドボール部・空手道部・美術部・ESS部・新聞部・放送部・囲碁将棋部・箏曲部・文芸部



島根県立 松江東高等学校

所在地：〒690-0823 松江市西川津町510

電話番号：(0852) 27-3700

FAX 番号：(0852) 27-3703

Eメール：matsuehigashikoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.matsuehigashi.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 5学級



全校生徒数 590名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ◆自分らしいライフデザインの実現をめざす生徒
- ◆持続可能な社会を創造する「地域共創人」



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

自分の持つ可能性を信じ、様々な活動に挑戦できる生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ◆自己の未来を切り拓いていく力を育てる学び (学力)
…主体的学習者としての力、探究的学習力
- ◆人とつながって生きる力を育てる学び (人間力)
…多文化協働力
- ◆地域社会の「今」と「未来」に関わる力を育てる学び (社会力)
…社会的自立、地域共創力



学校の特徴

生徒の皆さんが自身の可能性を広げるために学習活動・部活動・探究活動などさまざまなことに挑戦することを、一所懸命応援する学校です。

【多様がキーワード】

- ・多様な科目がある東高
- ・多様な学びの場がある東高
- ・多様な部活動や活躍の場がある東高
- ・多様な人間性を尊重する東高
- ・多様な進路にきめこまかに対応する東高



【部活動】

- ◆(体育系14部) ボート、アーチェリー、男女バスケットボール、女子テニス、剣道、女子バドミントンなど、多くの部が全国大会・中国大会で活躍しています。
- ◆(文化系10部) 書道パフォーマンス甲子園に出場経験のある書道部をはじめ、弦楽部、文化創造部など、全国を舞台に活躍している部もたくさんあります。
- ◆その他の部も充実した活動を行っています。



【入学者選抜】

- ◆一般選抜
 - ◆総合選抜
 - ・学力重視型
 - ・部活動重視型
 - ・チャレンジ型
 - ◆スポーツ特別推薦
- を実施します。



島根県立 松江工業高等学校 全日制課程

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号

電話番号：(0852)67-2121

FAX 番号：(0852)67-2122

Eメール：matsuko-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.matsue-th.ed.jp



公立
全日制

松江地域



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆機械科 1学級 ◆電子機械科 1学級
- ◆電気電子工学科 1学級 ◆情報クリエイター学科 1学級
- ◆建築都市工学科 1学級



全校生徒数 551名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

一 地域産業を担う工業のスペシャリスト 一

- ◆豊かな人間性を有する生徒
- ◆他者と協働し問題解決にあたることのできる生徒



求める生徒像 (アドミSSION・ポリシー)

- ◆ものづくり等の工業分野に興味・関心を持ち、何事にも努力を惜しまず確実にやり遂げることができる生徒
- ◆高校生活に明確な目標を持ち、学習をはじめ資格取得等にも意欲的に取り組むことができる生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- 工業技術者として必要な基礎学力や高度な専門知識と技術が身につくよう、共通科目と専門科目をバランスよく編成・実施します。
- 実習と座学の連携、専門科目と共通科目の横断的な学びで学習内容を深化させます。
- 課題研究や地域交流活動等での探究学習を通して、自らの課題に主体的・協働的に取り組み、よりよい社会を実現しようとする態度を養います。
- 進学コースを設置し、多様な進路実現に対応します。
- ホームルーム活動や学校行事、部活動等を通して、自律的な態度と、相手を思いやる心を育てます。



学校の特徴

希望の就職先

就職求人状況 (昨年度の実績)

◆県内 312 社 532 人 ◆県外 937 社 1,866 人

希望の進学先

本校を指定校とする学校

◆四年制大学 72 校 ◆短期大学 23 校
◆専門学校等 72 校

夢実現への道

職業資格取得に有利なカリキュラム

◆各種技能士 ◆二級ボイラー技士 ◆電気工事士
◆工事担任者 ◆IT パスポート ◆基本情報技術者
◆2 級施工管理技術検定 ◆乙種危険物取扱者など

ものづくりへの道

体験型学習「実習・課題研究」

◆最新の实習設備による実習
◆少人数指導での体験学習
◆地元企業でのインターンシップ
◆ものづくりコンテストへの参加

文武両道への道

◆運動系 14 部 ◆文化系 8 部

◆部活動加入率 79.2%

どの部活動も充実した環境・設備で日々活動しています。

地域に根ざした「交流活動」

吹奏楽演奏会、幼稚園等との交流、老人ホーム清掃活動、ものづくり教室等地域との交流活動、地域施設に貸し出す車イスのメンテナンス

教育方針

すぐれた知性【知】

高い品性【徳】

健全な心身【体】

◆地域産業を担うスペシャリストの育成
◆キャリア教育の推進



入学者選抜

一般選抜は、全日制課程 5 学科と定時制課程 3 学科の中から第 4 志望まで志願することができます。このほかに、総合選抜 (学業、特技) を実施します。



さんびる文化センター
プラバホール
クリスマスイルミネーション



島根県立 松江工業高等学校 定時制課程

所在地：〒690-8528 松江市古志原4丁目1番10号

電話番号：(0852)67-2118

FAX 番号：(0852)67-2128

Eメール：matsuko-ht@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://sites.google.com/ict.shimane.ed.jp/matsue-ht/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆機械科 1学級 ◆電気科 1学級
- ◆建築科 1学級



全校生徒数 41名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

社会とのつながり(就労)と、ものづくりの学びを通じて、自らライフプラン(人生設計)を描き、自己実現できる生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ◆工業の内容に関心を持ち、ものづくりや資格取得に興味のある生徒
- ◆欠席や遅刻をしないという強い意志を持ち、体験的な学習や部活動を通して自分自身を高め、自らの生き方・在り方を考えようとする生徒
- ◆働きながら学ぶことに誇りをもてる、意欲のある生徒
- ◆学校のルールやマナーを守り、周囲の人々とよい人間関係を保ち、他人に対する思いやりのある生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

本校は「学びながら働きたい」と考えている人に最適な夜間定時制の工業高校です。学校は夕方5時過ぎから始まり、1日4時間の授業を受け4年間で卒業できます。

機械・電気・建築の3つの学科があり、どの科も基礎的な知識・技能を習得することができます。

「わかりやすい授業」をモットーに、教職員が丁寧に寄り添いながら学習指導・支援を行います。共通教科では、学び直しの機会を設け、少人数のクラスで丁寧に指導します。工業の専門教科では、できるだけ複数の教員できめ細やかな指導を行います。教えあい学び合う授業や様々な体験学習、実習・課題研究等では、課題に主体的に取り組み、他の生徒や地域の方と協力して取り組み課題を解決していきます。個々の作業スピードに合わせて、ものづくりをゆっくりじっくり楽しく学ぶことができます。



学校の特徴

【入学について】

入学する方法は次の3つがあります。

(1) 一般入学者選抜

いわゆる高校入試を受けて入学する方法で、県下一斉に行われる学力検査を受けることになります。

(国、数、社、英、理、面接試験)

(2) 一般入学者選抜二次募集

一次募集の合格発表後に、定員に欠員が生じた時に実施されます。(一般選抜学力検査結果の利用、面接試験)

(3) 特別編入

既に高校の卒業資格を有する者、または令和8年3月高校卒業見込みの者が出願できます。専門教科のみを履修し、第3学年に編入されます。

編入試験：(面接試験)

【その他】

(1) 教科書について

教科書代金について補助制度があります。そのためには年間90日以上就業(アルバイトを含む)証明が必要ですが、毎年多くの生徒が利用しています。

(2) 給食について

日替り弁当(米飯)やパン・牛乳による補助給食があり、希望者が始業前の時間帯で利用しています。この給食にも経費補助の制度があります。



実習風景

島根県立 松江商業高等学校

所在地：〒690-8525 松江市浜乃木8丁目1番1号

電話番号：(0852) 21-3261

FAX 番号：(0852) 21-7046

Eメール：matsuesyogyokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.matsusho.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆商業科 3学級
- ◆情報処理科 1学級
- ◆国際ビジネス科 1学級

※1年生はくくり募集のため、「全科」として5学級が同じカリキュラムで学習します。

全校生徒数 560名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

『自立型人間の育成』

- (1) 自分の人生・未来を切り開く勇気と実行力を持つ生徒を育成します。
- (2) こころのコップが上向きで、主体変容できる生徒を育成します。
- (3) 当事者意識・人権意識を持った生徒を育成します。

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 心のコップが上向きで、主体変容できる生徒
- (2) 自分の頭で考えて、自分から行動し、結果に対して自分で責任が取れる生徒
- (3) 当事者意識と人権感覚を持った生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 基本方針
 - ・基礎学力と幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操と他者への想像力、道徳心、倫理観を持つ生徒を育てることを教育活動の基盤とし、生徒一人一人の個性や資質・能力、適性に応じた、個別最適な学びと多様な進路を実現するための教育課程を編成します。
- (2) 確かな基礎学力と幅広い知識・教養の育成、資格取得の推進
 - ・各教科・特別活動を通じて、主体的・対話的で協働的な学びを実現します。
 - ・各教科の学びの到達目標として、資格取得を推進します。
- (3) 探究的な学びの実現
 - ・課題研究や未来創造探究、各教科の学びを通じて、ビジネスの視点を持った探究的な学びを実現します。

(4) ビジネスマナーやコミュニケーション能力の育成

・「未来創造探究」「課題研究」「松商だんだんフェスタ」などを通じて、地域と連携した学び、地域と協働した学びを通じて、社会実装できる学びを実現します。

学校の特徴

本校は、「誠実・質素・勤勉」を校訓として、VUCA の時代を楽しく乗り越え、一人一人の幸せな未来と世界の平和を創造する人材の育成を教育目標としています。

1900 年 (明治 33 年) に山陰初の商業学校として創立され、120 年を超える歴史と伝統を誇っています。広大でゆったりとした校舎にパソコン実習室、総合実践室など充実した最新の施設設備が整った教育環境の中で、専門的な知識・技能を習得することができます。

さらに令和7年度には、文部科学省「高等学校DX加速化推進事業 (プロフェッショナル型)」に認定され、数理・データサイエンスや生成AIを活用した実践的な学習活動を展開し、デジタル等成長分野を支える人材育成を図ります。

令和6年度の進路実績は、進学68%、就職32%となっています。進学の内訳は国公立大16名・私立大学48名・短期大学13名・専門学校53名です。就職は県内企業51名、公務員10名となっています。

部活動も大変盛んで、古くから「スポーツの松商」とも呼ばれてきました。全校生徒の約9割が部活動に加入しており、放課後の体育館やグラウンドは熱気にあふれ、各部活動が中国大会・全国大会への出場を目標に、お互い切磋琢磨しながら3年間存分に活動に取り組んでいます。そして運動系部活動は、島根県高校総体通算で男女総合優勝7回、女子総合優勝29回の結果を残しています。

また、文化部系では吹奏楽部・商業系部活動が、マーチングコンテスト、情報処理競技大会、簿記競技大会、商業研究発表大会などで、中国大会・全国大会出場への結果を残しています。





島根県立 松江農林高等学校

所在地：〒690-8507 松江市乃木福富町51

電話番号：(0852) 21-6772

FAX 番号：(0852) 21-6796

Eメール：matsuenorinkoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.matsuno.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆生物生産科 1学級 40名
- ◆環境土木科 1学級 40名
- ◆総合学科 2学級 80名



全校生徒数 468名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ①他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- ②社会で通用するマナーを身につけた生徒
- ③自分を生かした社会貢献ができる生徒
- ④学ぶ意思を持った進路実現にチャレンジする生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ①学ぶ意欲を持った生徒
- ②社会に目を向けることができる生徒
- ③人との関わりを大切にする生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ・明治33年(1900年)創立で、今年で創立125年を迎えました。
- ・2年次からすべての学科でコース・系列に分かれて学習します。
生物生産科(4コース)
作物、草花、野菜、植物バイオ
環境土木科(2コース)
土木、造園
総合学科(3系列)
食品、福祉、地域
- ・実験と実習を通して学んだ知識の定着を図り、積極的に課題研究に取り組んでいます。
- ・島根大学、島根県立大学などとの「高大連携学習」を推進して、課題解決型学習の充実、双方向の学習を実施しています。
- ・「地域と連携した学習」を行い、体験的な活動の充実を図っています。



学校の特徴

●主な学校行事

- ◆体育祭(10月)
- ◆県外研修旅行(環境土木科・総合学科 10月
生物生産科 12月)
- ◆収穫祭(11月)
- ◆松江農林高校発表会(2月)



田植え実習

●進路状況

約7割が大学等へ進学し、3割が就職します。就職では土木・建設業、製造業、サービス業を中心に9割以上が地元企業で就業しています。進学では、島根大学、島根県立大学をはじめ農業系やその関連学科、看護・医療系、保育系、食物・栄養系の大学・短期大学・専門学校に多くの生徒が進学しています。また、公務員を目指す生徒もあり、R6年度は4人が合格しました。

●ボランティア活動

総合学科福祉系列の選択者や農業クラブ・家庭クラブ・生徒会・JRC部などが、市内の老人ホームや障がい者施設、保育園等を積極的に訪問し、豊かな社会体験ができます。



島根県立 宍道高等学校 定時制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道1586
電話番号：(0852) 66-7577
FAX 番号：(0852) 66-7117
Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.shinji-h.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科

〈午前部〉80名 〈午後部〉40名 〈夜間部〉40名

全校生徒数 365名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ◆主体的に学び意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
- ◆社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
- ◆自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 定時制課程の特色を理解し、学習に積極的に取り組もうとする意欲と学力を有する生徒
- (2) 学校行事、部活動等の特別活動、地域社会での諸活動など多様な活動に意欲的に取り組もうとする生徒
- (3) 日々の学習や経験から得たことを生かし、自分の将来について真摯に考えようとする生徒
- (4) 学校や地域社会の一員として必要な規範意識、基本的な生活習慣や態度を身につけようとする生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応

【教育目標】 生徒一人ひとりが『自分らしい生き方をデザイン』する力の育成

【校訓】 発見・敬愛・自律



まなびのキセキ☆発表会

学校の特徴

【学習時間帯】 本校定時制には午前部・午後部・夜間部の3つの学習時間帯（3部制）があり、いずれかの部に所属して学習します。（授業は90分です。）

学習時間帯	学習時間
午 前 部	9:10～12:30
午 後 部	13:15～16:35
夜 間 部	17:35～20:50

【単位制】

学年による区別がなく、必修科目以外は、自分の進路希望等を考えて担任と相談しながら学習計画を立てることができます。

【多様な開講科目】

基礎から応用に至る科目や、本校独自の学校設定科目（カウンセリング心理学・ガーデンライフ・日本語理解など）等、多様な科目を開講します。

【少人数指導】

普通教室は20人程度が入れる広さで、少人数授業による授業を行います。

【通級による指導】

2年次生以上を対象に実施しています。

【2学期制】

前期と後期の2学期制です。学期ごとに中間試験と期末試験があります。

【学校行事】

校内スポーツ大会、遠足、生活体験発表大会、学園祭、まなびのキセキ☆発表会などの行事があります。

【柔軟な単位認定】

高等学校卒業程度認定試験合格科目や各種資格検定の取得など、学校外における学習成果を単位認定し、卒業に必要な単位数として加算します。

【修業年限3年以上】

自分が所属する「部」のみ学習することで、4年で卒業できます。さらに、自分が所属する「部」以外の科目も受けること（＝他部履修）により、3年で卒業することも可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍し、特別活動に参加し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。



島根県立 宍道高等学校 通信制課程

所在地：〒699-0492 松江市宍道町宍道1586
電話番号：(0852) 66-7577
FAX 番号：(0852) 66-7117
Eメール：shinjikoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.shinji-h.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科 300名

全校生徒数 1,416名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ◆主体的に学ぶ意欲をもち、自分らしさを生かすことができる生徒
- ◆社会とのつながりのなかで、自ら考え行動し、協働できる生徒
- ◆自然や文化を愛し、自分と多様な他者をともに大切にできる生徒

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1)通信制課程の特色を理解し、学習に積極的に取り組もうとする意欲と学力を有する生徒
- (2)学校行事、部活動等の特別活動、地域社会での諸活動など多様な活動に意欲的に取り組もうとする生徒
- (3)日々の学習や経験から得たことを生かし、自分の将来について真摯に考えようとする生徒
- (4)学校や地域社会の一員として必要な規範意識、基本的な生活習慣や態度を身につけようとする生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

「発見・敬愛・自律」の校訓のもと、多様な学習履歴、学習動機をもつ生徒のニーズに対応したきめ細かな教育活動を通して、生徒一人ひとりが、自分らしい生き方を発見し、さまざまな人と関係を築く力をつけ、社会的自立を果たしていくことを目指します。

【教育目標】 生徒一人ひとりが『自分らしい生き方をデザイン』する力の育成

【特色ある取り組み】

- (1)多様な学習ニーズに応える・・・単位制
- (2)安全で安心できる環境をつくる・・・全校体制での生徒の見守り (教職員、教育相談員、SC、SSW 等)
- (3)自己理解、自己決定の場をつくる・・・キャリア教育の推進
- (4)多様な人と協働する場を支援する・・・地域との連携・協働

通信制課程での学習で大切な3つのポイント

- ◆スクーリングに出席する。
- ◆計画的に学習を進め、レポートを作成し、提出する。
- ◆試験を受ける。

【通信制課程とは】

毎日登校して学習する全日制課程や定時制課程とは異なり、自宅での自学自習を主とする課程です。

【単位制】

必修科目以外は、自分の進路希望等を考えて科目を選択し、自分の学習ペースに即した学習計画を立てることができます。さらに、半期単位認定制により、前期と後期の半期ごとに少しずつ単位を修得することができ、スモールステップで卒業を目指すことが可能になります。

【面接指導 (スクーリング)】

講義形式や自習形式の授業があり、年間指導計画で示されます。自分で計画をたてて受講します。科目の学習の他に特別活動として学校行事や生徒会活動等も行われます。

【添削指導 (レポート)】

教科書等による自学自習の成果をレポート作成して提出期限までに学校に提出します。レポートは添削後返却されます。

【試験】

年に2回行います。規定回数のレポートの合格とスクーリングへの出席が試験を受ける条件です。

【修業年限3年以上】 3年で卒業することが可能です。

【卒業条件】

3年以上在籍 (前籍校を含む) し、特別活動に30単位時間以上出席し、必修科目を含め74単位以上修得すると卒業できます。

【時間の有効活用】

全日制課程と比べ自分の時間が多くとれます。その時間を仕事や進学のための勉強、趣味を楽しんだり、特技を高めたりすることに活用できます。



宍道町内フィールドワーク



島根県立 大東高等学校



所在地：〒699-1251 雲南市大東町大東637
電話番号：(0854) 43-2511
FAX 番号：(0854) 43-2512
Eメール：daitokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.daito-h.ed.jp/



設置学科 学級数

各30人定員

◆ 普通科 3学級



全校生徒数 187名 (R7.5.1現在)



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

◆ 「人間力・学力・社会力 調和のとれた人」をめざし、チャレンジする生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

育成したい生徒像



人と、
つながることができる

人間力



学んだことを、
つなげることができる

学力



自分と地域の未来を、
つむぐことができる

社会力

【Well-Being

～生徒・教職員が希望を持って集う学校へ～】

本校がある島根県雲南市は桜の名所としても知られ、四季それぞれに心癒やされる自然の豊かさと歴史を兼ね備えたまちです。また、「チャレンジの連鎖」を地域創生のテーマとして掲げ、子ども・若者・大人・企業を問わず「チャレンジ」を連鎖させることで、いきいきと暮らせる魅力あるまちづくりに挑戦しており、「日本一チャレンジに優しい町」を掲げています。本校の教育においても、地域と一体となって多様な豊かな体験の場を用意しており、地域とともに生徒を育てる学校として、「総合的な探究の時間」での地域課題研究やフィールドワークなど、様々な取り組みを進めています。

そして、生徒一人ひとりが学びの機会をとおして、「人とつながり、学んだことをつなげ、自分と地域の未来をつむぐ」ことができる実践的な力を身につけることを目指し、「Well-Being ～生徒・教職員が希望を持って集う学校へ」をスローガンに教育活動を行っています。

高等学校 DX 加速化推進事業 (DX ハイスクール) 採択2年目となり、データサイエンスを活用した文理横断的な学習をするための環境が充実しています。

また、昨年度「学校情報化優良校」(日本教育工学協会)に認定され、生徒も教職員も ICT 機器を有効活用し教育活動を推進していきます。

大東高校は、みんなが多様性を認め、自他とともに尊重し、失敗を恐れず安心して学ぶ「チャレンジ」できる学校です。



大東高校マスコット「おりべちゃん」

リボンは大東のDをシンボル化、校歌や制服模様を織り込んでいるほか、「元気さ」「人と人のつながり」などがイメージ化されています。



島根県立 横田高等学校

所在地：〒699-1821 仁多郡奥出雲町稲原2178-1
電話番号：(0854) 52-1511
FAX 番号：(0854) 52-1512
Eメール：yokotakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：http://www.yokota.ed.jp/



設置学科 学級数

各30人定員

◆普通科 3学級



全校生徒数 198名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

「四方よしの心を持ち、未来を描ける人材」

「四方」とは「わたし、仲間、社会、未来」の4つです。

- ①自分に自信を持ち、可能性や未来を信じていることができるひと
- ②思いやりを持ち、互いを認め高め合うことができるひと
- ③郷土、日本、世界を知り、異なる文化を受け入れることができるひと
- ④社会課題を自分事とし、解決に向けて挑戦することができるひと



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ◆自主性を持つとともに、他者への思いやりを持つ生徒
- ◆自分の視野を広げ、たくましく社会で生きようとする生徒
- ◆学習や部活動などの様々な教育活動に主体的に励み、活力ある高校生活を送ろうとする生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

自ら未来を切り拓いていく力を持ち、地域や社会の未来をけん引することができる人材の育成のため、多様な進路志望に応じたキャリア形成を目指す教育課程を編成する。



学校の特徴

横田高校は大正8年に創立され、令和元年に創立100周年を迎えた伝統を誇る高校です。地域からの期待は大きく、奥出雲町と連携した横田高校魅力化事業を実施し、未来に向けての持続可能な共生社会をつくるために、「人つなぎ・人づくり」の拠点となる学校づくりを行っています。

★1年次は共通、2年次からは、 進学コースか総合コースを選択

国公立大学、私立大学、医療系、各種専門学校や民間就職、公務員など、生徒の進路希望が幅広いのが、横田高校の特徴です。1年次は共通カリキュラムで学び、2年次からは進学コースと総合コースに分かれ、進路希望に応じたカリキュラムで学びます。小規模校だからできる一人一人に目が届きめ細やかな少人数指導を通して、確かな学力と豊かな感性を備えた人づくりを目指します。

【総合コース】

多くの選択科目を設け、さまざまな進路希望に対応しています。また資格取得や職場体験にも力を入れ、実社会で生きる力の育成を目指します。

【進学コース】

国公立大への進学を中心に、文系・理系志望別の少人数指導などそれぞれの進路実現のための徹底した受験指導を行います。

★コース別にきめ細やかな進路指導

【就職】

- ◆面接練習・作文指導など徹底した個人指導
- ◆地元の企業を招いてガイダンス など

【進学】

- ◆教員とのマンツーマンの個別添削指導
- ◆文系・理系志望別の少人数授業

★生徒が輝ける様々な活動

【奥出雲学】

「総合的な探究の時間」に地域課題探究と進路実現探究の2つ柱で進めている探究学習です。奥出雲町や自己の生き方など身近なところから課題を設定し、課題解決のために何ができるのかを考え、仮説を立てて検証していきます。地域との交流から学びを深め、情報の収集さらに整理・分析を行い、活動の成果を文章にまとめたりプレゼンテーションを行ったりします。その学びを通して自分の在り方・生き方を考え、学問や職業について知り、進路実現のために必要な力を養います。

【地域活動FUN! CLUBと地域活動】

地域活動 FUN! CLUB は令和元年度に地域活動系サークルとしてスタートしました。町内のイベントやスポーツ大会でのボランティアのほか、児童クラブで勉強を教えたり、産直市で高校生ショップを運営したりするなど、地域の方々の協力のもとで活動しています。また、地域活動においては、まず令和4年度からは全校生徒が所属する地域活動クラブを生徒会組織に新たに設け、部活動単位での活動や個人での活動すべてを地域活動クラブの活動として位置付けています。さらに令和7年度からは、横高生が出身地区ごとに分かれ、町内9地区の各公民館で企画された地域活動に参加し、自身の地域への愛着やつながりの創出を目的とした地域活動デーを行っています。



【海外派遣・留学生受け入れの取組】

世界を舞台に活躍する人材の育成を目的に、海外留学生の受け入れに加え、海外に数名の生徒を派遣し交流しています。令和6年度には、シカゴのストリームウッド高校の19名が来校し、8月にはオランダに2名派遣しました。

所在地：〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋912-2
電話番号：(0854) 45-2721
FAX 番号：(0854) 45-5630
Eメール：mitoya-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.mitoya-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆総合学科 4学級

全校生徒数 430名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ◆《学力》勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒
- ◆《社会力》興味・関心と健全な批判精神をもち、社会とかわかっていく生徒
- ◆《人間力》自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒

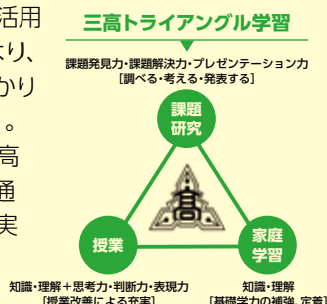
求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ～「志をもって粘り強く努力し、自らを高めようとする生徒」～
- ◆《学力》高等学校の学びに必要な基礎的な学力を身につけている生徒
 - ◆《社会力》他者と協働しながら、主体的に活動することができる生徒
 - ◆《人間力》自他とともに大切に、良好な人間関係を築いていく生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

1. 系列別に選択できる授業を多くし、進路別に細かく対応できるようにしています。
2. 探究学習講座として「未来創造探究」「雲南式探究」を設け、地域の魅力や課題の発見と解決に必要な知識及び技術を身につけ、確かな感性を養うとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度や意欲を養います。
3. 授業改善や学習評価の充実に加え、ICTを積極的に用いたり、図書館の利活用を図ったりすることにより、深い学びにつながるわかりやすい授業を行います。

また、右図に示す三高トライアングル学習を通じて、つけたい力の確実な定着を図っています。



学校の特徴

大正13年の開校以来、校訓の「誠実・剛健」「礼儀・規律」「勤労・勉勵」のもと多くの卒業生を輩出し、令和6年に創立100周年を迎えました。この間、平成16年に普通科から総合学科に改編してキャリア教育や探究学習に先進的に取り組み、平成24年にはキャリア教育優良学校文部科学大臣表彰を受賞しました。令和6年からは、文部科学省より「高等学校DX加速化推進事業」及び「『総合的な探究の時間』の質向上を図るための実践研究事業」の指定を受け、いっそう探究学習の発展・充実に努めています。本校に入学する生徒は、大学や専門学校等への進学から就職まで多様な進路希望を持っており、その希望進路を実現するため、多様な選択科目を設けて少人数指導を実施しています。

部活動や生徒会活動も盛んで、体育系14、文化系13の部・同好会があります。中でも、男女ソフトボール部はともに全国大会の常連校で、令和7年度もインターハイ出場を果たしました。また、野球部やサッカー部、剣道部も県内大会でめざましい成績を残しています。演劇部や文芸部も全国高総文祭に出場するなど活躍しており、またJRC部の校内、地域での活動も活発で、数々の大会で賞を獲得しています。このように体育系、文化系とも部活動全体に活気があるのが三刀屋高校の特徴です。

このほか、3年前に制服を一新し、今年、1年生から3年生まで新しい制服でそろいました。また、学校寮の「和敬寮」には県内外から生徒を迎え、落ち着いた環境で学習に取り組んでいます。





島根県立 三刀屋高等学校 掛合分校

所在地：〒690-2701 雲南市掛合町掛合3601
電話番号：(0854) 62-0084
FAX 番号：(0854) 62-0080
Eメール：kakeya-bunko@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.kakeko.ed.jp



設置学科 学級数

40人定員

◆普通科 1学級



全校生徒数 82名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 〈学力〉 勉学・勤労に主体的に取り組み、自らの可能性を広げていく生徒
- (2) 〈社会力〉 自己管理能力を身につけ、興味・関心をもって社会とかわかっていく生徒
- (3) 〈人間力〉 自他の人権を重んじ、誠実な言動で人間関係を築いていく生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- 『何事にも志をもって意欲的かつ
誠実に取り組むことのできる生徒』
- (1) 常に自分を磨き、学び続ける生徒
 - (2) 他者とのコミュニケーションを大切にする生徒
 - (3) 夢や目標に向かってチャレンジする生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- 『地域とともにある県内唯一の分校としての
魅力開拓・再発見』
- (1) 中学校までの学習内容を学び直しながら、徐々に高等学校での学習内容へと移行していきます。また、ICT機器を積極的に用いることにより、わかりやすい授業を行います。
 - (2) 地域を学びの場とし、さまざまな体験学習等を通して、幅広い世代の人たちとコミュニケーションをとる力や地域・社会への貢献意欲を養います。
 - (3) 「総合的な探究の時間」、学校設定科目「探究基礎」「地域創造」を活用し、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身につけるとともに、主体的・協働的に課題解決を図ろうとする態度を養います。



学校の特徴

校訓「志操堅固」

教育目標

- ◆ふるさとを愛し人を愛し、志をもって社会に貢献する人材の育成
- ◆自己の可能性に挑み、主体的に道を拓いていく人材の育成

【ICTで広がる学び、深まる理解】

デジタル技術を活用した探究学習では、論理的思考力や協働する力を育み、得た気づきを各教科の学びと結びつけて理解を深めています。また、学習アプリ「すらら」を活用し、一人ひとりに応じた“学び直し”や、わかりやすい授業を実践しています。

【通級による指導】

自校通級を行っています。

個々のニーズに応じ、学習上・生活上の困難を主体的に改善・克服することを目的に、週一回放課後に特別の指導を行っています。

【教科以外の活動】

①ボランティア活動

豊かな人格や感性の育成を目指し、一人ひとりの自主的なボランティア実践を推進しています。隣接する掛合小学校での絵本の読み語り等を毎年続けています。

②多くの体験学習

1 年次	地域理解学習	地域探究学習、 郷土芸能・伝統文化体験
2 年次	地域貢献学習	地元産米 PR・販売支援、 職場体験
3 年次	地域創造学習	卒業研究、雲南市魅力化策提案

③研修旅行

自分や地域のよさを知り、それらの可能性を広げるため研修旅行を実施しています。また、互いを認め合い、協働して課題を解決するための資質・能力及び態度を養うための育成も目指しています。

【寮について】

女子寮があります。(定員 10 名程度、土日祝日及びその前日は閉寮)





島根県立 飯南高等学校

所在地：〒690-3401 飯石郡飯南町野萱800

電話番号：(0854) 76-2333

FAX 番号：(0854) 76-2344

Eメール：iinankoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://iinan.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 2学級



全校生徒数 166名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

1. 自ら考え、正しく判断し、連携・協働できる生徒
自律
2. 自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めること
のできる生徒 友愛
3. 着実な努力を基盤としつつ、何事にも積極的に取り組
む生徒 進取
4. 地域のすばらしさを理解し、未来を創造できる生徒
創造



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

1. 学習や諸活動に真剣に取り組んでいる生徒
2. 自らの将来や地域のことを考えている生徒
3. 安心できる学校生活づくりに協力できる生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

自らの人生を 主体的に切り拓いていく力の育成

飯南町をフィールドとした「生命地域教育」を中心に、
教育活動全体をとらえて体系的・系統的に育成します。

【特色】

- ◆中高一貫教育 (連携型) 導入 (平成 13 年度から)
頓原中学校・赤来中学校との連携
- ◆きめ細かい学習指導と進路指導
- ◆「生命地域教育」(主なもの)
 - ・飯南町バスツアー (1年生)
 - ・飯南ジョブトーク (1年生)
 - ・中山間地域体験学習 (1年生)
 - ・歩くスキー (1年生)
 - ・研修旅行 (2年生)
 - ・企業見学 (2年生)
 - ・スキー研修 (2年生)
 - ・地域探究 (2、3年生)



学校の特徴

校訓 自律・友愛・進取・創造

①教育課程の工夫

- ◆習熟度別少人数授業 (国語・数学・英語)
- ◆コース選択
2年生からI型 (就職等志望)、II型 (進学志望) を選択
- ◆ビジネス教育の充実 2、3年生 (I型)
- ◆学校設定科目「生命地域学」2、3年生

②中高一貫教育の実施

数学、英語を中心としたTT授業を通して中高の教科指
導の連携を行い、学力の向上を図ります。
学校行事や生徒会行事、ボランティア活動、部活動等の
交流もしています。

③地域をフィールドとしたキャリア教育の充実

「生命地域学」や「総合的な探究の時間」で地域・社会
づくりに貢献できる力を養います。

④部活動 (特徴的なもの)

スキー部、ハンドボール部、報道部 など

⑤生命地域ラボ

「生徒のヤリタイをカタチにする」有志の活動。神楽、美
術、地域活動など生徒の自主企画をサポートします。

⑥進路状況

- 【進学】国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校
- 【就職】県内外の民間企業、公務員

⑦制服

多様性に配慮した制服になりました。スラックス・スカ
ート、ネクタイ・リボンなど自由に選ぶことができます。

⑧寮 (定員 56 名)

木でできた暖かみのある寮 (男女) を完備しています。



森林セラピー



島根県立 平田高等学校

所在地：〒691-0001 出雲市平田町1
電話番号：(0853)62-2117
FAX 番号：(0853)62-0020
Eメール：hiratakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.hirata-h.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 4学級



全校生徒数 423名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

1. 主体性 ～思考力 実践力～

自己の目標に向かう上で、自己を律することができる生徒

2. 協調性 ～調整力 表現力～

自己の役割を考えた上で、協調・協力することができる生徒

3. 人間性 ～探究力 創造力～

自己の実現を目指す上で、豊かな生き方へと創意工夫する生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

1. 自分で考える姿勢のある生徒
2. 自他を大切にする姿勢のある生徒
3. チャレンジする姿勢のある生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

1. 生徒の主体性の育成と学びの質を高める教育活動
2. 一人一人の生徒を大切にする支援体制
3. 生徒の価値観を拓げる地域との協働による探究学習

地域協働学習

進路希望や興味関心に応じた学び

コース別学習

少人数指導



学校の特徴

①学校の特徴

本校は1916(大正5)年に設立された、創立109年目の歴史と伝統を有する学校です。校地は出雲平野と宍道湖を一望できる愛宕山にあり、広い敷地と豊かな自然環境のもとで、生徒一人一人の学習状況や進路希望に対応した教育活動を行っています。また、令和6年度には文部科学省より「高等学校DX加速化推進事業(DXハイスクール)」にも採択されました。

②学習活動

1年生は全員が共通の科目を学び、2年生から進路希望に合わせて文系と理系のコースに分かれます。3年生では進路希望に応じて必要な科目を選択して学習します。また、地域協働学習では、地域の方々の協力のもと地域にイノベーションを起こすことのできる人材の育成を目指して課題解決に取り組んでいます。キャリア教育も充実しており、研修旅行、職業人講演会、地元企業ガイダンスなど、実践的な活動を行っています。

③進路状況

卒業生の約95%が4年制大学、短期大学、専門学校へ進学しています。特に近年、国公立4年制大学への進学者が増加しています。

④部活動

全校生徒の90%以上が部活動に加入し、それぞれの目標に向かって意欲的に取り組んでいます。2024年度の主な結果は、運動部では駅伝部男女が全国高等学校駅伝競走大会出場(男子5年連続出場)、女子800mでインターハイ3位、第78回国民スポーツ大会2位、柔道部が女子団体戦、男子個人戦(100kg超級)、女子個人戦(52kg級と63kg級)でインターハイ出場。女子63kg級でインターハイ2位、ベルギー国際柔道大会女子63kg級で2位(銀メダル)。文化部では写真部が第31回全国高等学校写真選手権に出場、文芸図書部が総文祭出場、放送部がNコンに出場するなど、運動部・文化部ともに全国レベルの活躍が続いています。



全国高等学校駅伝競走大会出場



島根県立 出雲高等学校

所在地：〒693-0001 出雲市今市町1800
電話番号：(0853) 21-0008
FAX 番号：(0853) 22-7855
Eメール：izumokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.izumo-hs.ed.jp



正門付近 五月には、つつじが美しく咲き誇ります



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆普通科 6学級
- ◆理数科 1学級



全校生徒数 819名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- 地域・社会のリーダーとして貢献できる人材
～国創りを牽引するイノベーション人材～
- ◆明確な目標を持ち、その実現に向けて努力する人
 - ◆常に探究心を持ち続け、視野の拡大と変革を志す人
 - ◆多様性を受容し、協働して新たな価値を創造できる人



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

〈普通科・理数科共通〉

- ◆好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒
- ◆感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒
- ◆進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒

〈理数科〉

数学や理科に関する事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦する意欲のある生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

社会性、主体性、探究性、協働性の4つの資質を育むことを目標にしています。この4つの育成のため、出雲高校では次の4つを柱に教育活動を行っています。

1. 学科・教科・授業

- ・普通科：進路に合わせて選択できる多様な科目の設置
- ・理数科：理科と数学を専門科目として設置
- ・ICT活用による個別最適化した学習および協働的学習の推進
- ・人権・道德教育の推進
- ・インクルーシブ教育の推進

2. スーパーサイエンスハイスクール事業

- ・科学的な探究手法を用いた課題研究の実施
- ・関西先端科学研修やシンガポール・アメリカでの海外研修の実施

3. キャリア教育

- ・自己理解と進路研究プログラムの提供
- ・マインドセッティング手法の提供

4. 課外活動

- ・学園の指標（右側に説明あり）の実現を支援する学校行事の実施と部活動や生徒会活動等の自主活動の支援



学校の特徴

①学園の指標（昭和24年に生徒会が作成）

1. 自主自立の精神に富み、気品高き自治の学園
2. 誠実、勤勉にして、社会秩序を重んずる学園
3. 教員、師弟、校友相睦み合う、友愛協和の学園

昭和24年の生徒会の皆さんが自主的に作成したものです。以降、約80年もの間、生徒・教職員により受け継がれてきました。特に自主自立、友愛協和という言葉は、出雲高校のスローガンのような存在です。

②平田植物園（明治37年に平田駒太郎氏が創設）

出雲高校は、植物園の中に位置する全国的にも珍しい学校です。出雲高校の校地全てと久微園と呼ばれる裏山が平田植物園です。創設以来、多種多様な見本植物が美しく整理されて植えられてきました。出雲高校のどの教室でも、まるで森林公園の中で勉強しているかのような錯覚におちいることでしょう。久微園の頂には展望台もあり、勉強に疲れたときのよい散策コースとなっています。出雲高校は最高の自然環境で学ぶことができる場なのです。

③施設設備

授業で使用するほぼ全ての教室に最新のICT機器と冷暖房が完備されています。体育施設も体育館とグラウンドが2つつある他、照明設備付きのテニスコート、弓道場などもあります。

④学習・進路

文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定されており、プレゼンテーション、グループ研究等の探究的な学習を行います。また全ての授業において、他者との意見共有や協働の機会が設けられています。3年間出雲高校で学ぶことにより、社会への発信力や論理的な思考能力を必ず伸ばすことができます。ほとんどの生徒が大学に進学し、各界のリーダーとして活躍しています。

⑤部活動

部活動入部率は毎年90%を超えています。平成28年に甲子園に出場した野球部、令和6年にはインターハイ女子団体優勝を果たした弓道部、全国コンクールで金賞に輝いた合唱部など、どの部活動も高い実績を誇っています。また、県内屈指の大規模校ですので、運動部・文化部共に種類豊富な部活動が揃っています。

⑥行事等

海外研修の機会が整っています。2年生理数科はシンガポール研修へ、2年生普通科（希望者）はアメリカ（サンタクララ市）研修へと毎年出かけます。また、1年生は全員参加の関西先端科学研修に参加します。その他、9月初旬の学園祭（久微祭）、春の遠足、球技大会など、楽しい行事もたくさんあります。



SSH研究成果発表会（出雲市民会館大ホール）の様子



島根県立 出雲工業高等学校

所在地：〒693-0022 出雲市上塩冶町420番地

電話番号：(0853) 21-3131

FAX 番号：(0853) 21-7543

Eメール：izumokogyo-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.izumo-th.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆機械科 1学級 ◆建築科 1学級
- ◆電気科 1学級 ◆電子機械科 1学級



全校生徒数 409名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

育成したい8つの力

- ◆チャレンジ精神 ◆技を極める力
- ◆貢献する力 ◆協働する力
- ◆表現する力 ◆問題解決の力
- ◆自らを律する力 ◆学び続ける力



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

ものづくりのスペシャリストの育成をめざして

- ◆工業の分野に関して、興味・関心を持ち、知識、技術及び技能の習得に誠実に取り組み、ものづくりを通して旺盛な探究心や積極性を発揮できる生徒
- ◆高校生活に明確な目標を持ち、学習や部活動等何事にも意欲的に取り組むことができる生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)



学校の特徴

【校訓】「誠実」「進取」「勤勉」

【学校のPR】

出雲市街が一望できる塩冶ヶ丘にあり、快適な環境の中、充実した施設・設備で基礎基本から最先端技術まで学ぶことができます。

【進路状況】

概ね就職者が70%、進学者が30%の割合です。学校に対する企業の評価は高く、民間企業への就職内定率は毎年100%に達します。県内就職の割合が7～8割で、地元産業の発展に貢献しています。大学などに進学する生徒も増えています。

【部活動】

部活動はとても盛んで、自転車競技部・アーチェリー部・弓道部・空手道部・放送部・ものづくり研究部など、全国大会に出場する部が多くあります。

【施設・設備】

5軸マシニングセンター・VR溶接機、レーザ基板加工機、万能材料試験機、ドローンプログラムなど最新の設備が導入されています。

【資格取得】

在学中に資格が取得できるよう力を入れています。主な取得可能な資格は次のとおりです。

- ・ガス溶接技能士
- ・乙種危険物取扱者
- ・第一種電気工事士
- ・2級建築施工管理技士
- ・機械保全などの各種技能士
- ・第三種電気主任技術者
- ・第二種電気工事士
- ・2級電気工事施工管理技士

【総合選抜】

各科定員の40%を総合選抜によって募集しています。部活動や学力による選抜を実施しています。



(令和6年度 高校生ロボット競技
全国大会第3位)



島根県立 出雲商業高等学校

所在地：〒693-0011 出雲市大津町2525

電話番号：(0853) 21-0016

FAX 番号：(0853) 21-0228

Eメール：izumoshogyo-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.izusho.ed.jp



設置学科 学級数

各40人定員

◆商業科 3学級

◆情報処理科 1学級



全校生徒数 412名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

『自立・自律できる人間』の育成

- (1) 課題発見・解決のために主体的に考え、行動できる生徒を育成します。
- (2) ビジネスマナーやコミュニケーション能力を身に付け、他者と協働できる生徒を育成します。
- (3) 地域や人を愛し、自己有用感、自己肯定感を抱ける生徒を育成します。



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

「自立・自律できる人間の育成」を掲げる本校は、以下のことを入学者に求めます。

- (1) 心のコップが上向きで、誰からもどんなことから学ぼうとする生徒
- (2) 自ら目標を立て、目標達成のための手立てや方法を考え、やりきることができる生徒
- (3) 心身の健康と体力の向上を図ることができ、他者への思いやりの心を持ち、いつも笑顔でプラス思考な生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 基本方針
基礎学力と幅広い知識や教養を身に付け、豊かな情操と他者への想像力、道徳心を持った生徒を育てることを教育活動の基盤とし、生徒一人一人の個性や資質・能力、適性に応じた、多様な進路を実現するための教育課程を編成します。
- (2) 確かな基礎学力と幅広い知識・教養の育成
各教科・特別活動を通じて、主体的・対話的で協働的な学びを実現します。
- (3) 探究的な学びの実現
課題研究や各教科の学びを通じて、ビジネスの視点を持った探究的な学びを実現します。
- (4) ビジネスマナーやコミュニケーション能力の育成
「出商デパート」「課題研究」などを通じて、地域と連携した学び、地域と協働した学びを実現します。



学校の特徴

【学科の特色】

商業科：

ビジネスの世界に必要な知識、技術を総合的に学びます。2年次から興味・関心のある3つのコース（マーケティングコース、情報活用コース、会計コース）を選択し、それぞれの専門的な学習を深めます。

情報処理科：

プログラミング技術とビジネスに必要な知識を学び、ITを活用した新たなビジネスを創造する力を身に付けます。

【進路状況】

進学希望者は約70%で、大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。就職希望者は約30%でほとんどが県内就職です。就職内定率は、毎年100%を達成しています。

【部活動～近年の活躍～】

本校は19の運動部と文化部、2つの同好会が、それぞれ活発に活動しています。運動部では女子バスケットボール部、弓道部、剣道部、ソフトテニス部、陸上競技部、バドミントン部、野球部、ソフトボール部が中国大会に出場し活躍しています。文化部では、吹奏楽部がマーチングコンテストで全国大会に出場しているほか、珠算部、簿記部、ワープロ・コンピュータ部、経済調査部も全国大会に出場しています。



出商デパート



島根県立 出雲農林高等学校

所在地：〒693-0046 出雲市下横町950番地

電話番号：(0853) 28-0321

FAX 番号：(0853) 28-0355

Eメール：izumonorin-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.izuno.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆植物科学科 1学級 ◆環境科学科 1学級
- ◆食品科学科 1学級 ◆動物科学科 1学級



全校生徒数 405名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- ①社会に通じる人間力(学力、コミュニケーション力、自己管理能力)をもった生徒を育成する
- ②自ら学ぶ姿勢(自主性)を持ち、志(専門性)をもって社会貢献する生徒を育成する



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- ①植物分野(草花・植物バイオテクノロジー・作物・野菜・果樹など)、土木・造園分野(測量・土木施工・造園管理など)、食品分野(農産加工・栄養分析・食品衛生・微生物利用など)、動物分野(乳牛・和牛・畜産加工・愛玩動物・動物バイオテクノロジーなど)について本校の学習内容に興味・関心を持ち、継続的に学習に取り組む生徒
- ②実験・実習、プロジェクト学習での計画・実践・まとめ・発表などを通して体験学習や地域の課題解決学習に意欲的に取り組む生徒
- ③将来、本校で学んだことを生かしてさらに大学等で専門的に深く学んだり、地域社会で農業をはじめとした産業の発展に貢献しようとする生徒



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

- ①生徒の人間関係づくりを支援します。(生徒にとって居心地のよい環境づくり)
- ②わかる授業、できる授業を目指し、授業改善を推進します。(一人一台端末の有効活用)
- ③地域との協働による教育改革を推進します。(体験型教育活動と地域課題解決型学習の実践)
- ④キャリア教育の充実から進路実現を図ります。(農業及び関連産業後継者【スペシャリスト】の育成と農業教育を支える人材の育成)
- ⑤農業教育の更なる充実を目指します。(持続可能な農業に対応した学習の一層の充実)

総合的に「**日本一の農業高校**」と言える(評価される)学校を目指します。



学校の特徴

(1) 校訓 **耕魂・育命**…生命を育て、自らの魂を耕せ

(2) 部活動

統一スローガン「見つけよう自分の力の可能性」のもと、各部が中国大会、全国大会を目指しています。(ウエイトリフティング部やカヌー部、出農太鼓部が全国大会常連です。また、女子バレーボール部、陸上競技部も近年力をつけてきています。)

(3) 学校行事

学習内容や農業クラブ活動の成果発表を行う「出雲農林高校発表会」、3年生、生徒会を中心に学校が一つにまとまる「体育祭」、学習活動や部活動の様子を展示したり、学校で栽培したお米や野菜、草花、製造した農畜産加工品を販売したりする「農業祭」などがあります。



各学科が目指す進路と資格取得

各学科の専門に応じた進路を目指します。進学と就職の割合は年によって異なります(2024年度卒：進学 56%、就職 44%)。進学先は大学や短大、専門学校をはじめ、農林大学校へも進みます。就職では公務員も含め、県内企業がほとんどです。

学科名	資格取得
植物科学	◆初級バイオ検定◆農業技術検定 ◆小型車両系建設機械◆フラワー装飾技能検定
環境科学	◆測量士補◆土木施工管理技術者◆造園技能士 ◆小型車両系建設機械、高所作業車の運転業務
食品科学	◆危険物取扱者(丙種・乙種) ◆食生活アドバイザー◆文書処理検定
動物科学	◆愛玩動物飼養管理士(二級)◆農業技術検定 ◆危険物取扱者(丙種・乙種)◆初級バイオ検定等
R6年度の主な実績(延べ人数)	
アグリマイスター顕彰制度…プラチナ3名：ゴールド6名：シルバー22名、日本漢字能力検定…2級4名：準2級19名：3級71名、文章読解・作成能力検定…3級136名、実用英語検定…準2級3名：3級7名、ビジネス文書実務検定…2級1名：3級36名、危険物取扱者…乙種第2類1名：乙種第4類2名：乙種第6類1名：丙種1名、バイオ技術者認定試験…初級14名、フラワー装飾技能士…2級1名：3級8名、測量士補…7名、土木施工管理技術者…2級14名、造園技能士…3級7名、食生活アドバイザー…2級1名：3級6名、愛玩動物飼養管理士…2級20名、日本農業技術検定…2級4名：3級68名、小型車両系建設機械(整地運搬等)の運転業務…11名、高所作業車…4名、全国高等学校家庭科食物調理技術検定…1級4名：2級8名：3級18名	



和牛甲子園出場



フラワーデザインブーケ作り



島根県立 大社高等学校

所在地：〒699-0722 出雲市大社町北荒木1473

電話番号：(0853) 53-2002

FAX 番号：(0853) 53-2244

Eメール：taisyakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.taisha.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆普通科 5学級
- ◆体育科 1学級



全校生徒数 709名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

【普通科】

地域の課題を見据え、その解決のために必要な資質・能力を身につけた、地域の未来を担う人材

【体育科】

スポーツにかかわる専門的資質や能力を身につけた、島根のスポーツ界の未来を担う人材



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

【2学科共通】

- ・自分で考えようとする姿勢が持てる生徒
- ・目標に向けて努力し続ける意欲・粘り強さのある生徒
- ・自他を大切にできる意識・態度のある生徒

【普通科】

- ・知的好奇心の旺盛な生徒

【体育科】

- ・優れた能力と実績、意欲のある生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

【2学科共通】

- ・他者と協働する力を育む授業づくりと活動の推進
- ・目標達成に向けて計画的に粘り強く取り組む活動の推進
- ・データを活用した探究活動の推進と探化
- ・あらゆることに挑戦できる機会の確保

【普通科】

- ・「問い」を中心とした探究的な学びによる学力の育成と定着を図る授業
- ・学びのプロセスを大切に授業 (気づく・考える・話し合う・実践する・振り返る)

【体育科】

- ・探究活動を通じた専門的知識の習得と高度な運動技能の習得をねらう授業 (運動の論理的実践)
- ・体育・スポーツを通じた個の力と集団の力の育成を図る授業



学校の特徴

(1) 長い歴史と伝統

本校は、1898年(明治31年)に簸川郡立島根県簸川尋常中学校として創立され、校名変更や女学校との統合、校舎移転等を経て、創立から120年を超える歴史と伝統のある学校です。卒業生は2万8千人を超え、日本や世界の様々な地域や分野で活躍しています。

(2) 盛んな部活動

運動部18部、文化部12部あり、部活動加入率が90%以上で、勉学との両立を図りながら活動しています。令和7年度、県高校総体では2年連続男女総合優勝を果たしました。また、昨年度は陸上競技部、剣道部、体操競技部、弓道部、放送部が全国大会に出場、野球部が32年ぶりに夏の甲子園出場を果たし、ベスト8へ進出しました。

(3) 全国に誇る体育科

1973年(昭和48年)に設置された体育科は、島根県で唯一無二の存在で、アスリートを養成する学校体育及び社会体育の指導者を数多く輩出しています。普通教科の他に、体育・スポーツに関する専門科目があり、スポーツ理論を学ぶスポーツ総合演習や、キャンプ、スキー、スケート、水泳などの校外実習も行います。

(4) がんばっている誰かをみんなで応援できる学校

多様な進路希望に対応するコース制をとる普通科と特徴的な体育の専門科目が充実する体育科の2学科があり、部活動との両立を図りながら、進路実現ができる学校です。生徒も教員も様々なことにチャレンジしながら充実した学校生活を送っています。



普通科

大学へ進学したい
自ら科目を選択したい

多様な大学入試に対応!



体育科

体を動かすのが好き
高校でやりたいスポーツがある

島根県内で唯一の体育科!



島根県立 大田高等学校

所在地：〒694-0064 大田市大田町大田イ568
電話番号：(0854)82-0750
FAX 番号：(0854)82-1333
Eメール：odakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://ohda-hs.ed.jp/





設置学科

学級数

各40人定員

◆普通科

3学級

◆理数科

1学級

全校生徒数	345名(R7.5.1現在)
-------	----------------

育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)
地域とともに未来を切り拓く生徒 ～自分自身で 決める・語る・動く ことができる生徒～

求める生徒像(アドミッション・ポリシー)
自らを向上させ、目標を達成しようとする意欲のある生徒

学びの特色(カリキュラム・ポリシー)
キャリア形成に向けて、地域・社会と協働して課題解決能力を高める生徒 ・地域連携教育 教科及び総合的な探究の時間等において、地域の課題を見つけ協働的に解決する学びを通して、自らの果たすべき役割に気づき学びに向かう意欲・能力の育成 ・ICT教育 充実したICT環境のもと「個別学習」や「協調学習」を取り入れた学びを通して、自ら主体的・対話的な学びを実現し創造性や個性を育成 ・インクルーシブ教育 それぞれの個性や障がいの有無、出身地や性別の違いなど、お互いの多様性を認め合い、課題を克服する学びを通して、共生社会の形成に向けて生涯にわたり活用できる資質・能力を育成



地域探究学習の一コマ

学校の特徴

本校は大正10年に島根県立大田中学校として発足して以来、令和3年に100周年を迎えた伝統ある学校です。創立以来、本校には勉強だけでなく部活動を始めとする様々な活動に積極的に参加する気風があり、文武両道を追求する姿勢は現在も脈々と受け継がれています。

【進路状況】

生徒の多くは、4年制大学、短期大学、専門学校といった上級学校への進学を目標としています。就職希望者も、公務員や一般企業への就職を目指して日々努力をしています。また、総合的な探究の時間などを通して自分の将来について考えとともに、未来を切り拓く力を身に付けていくことができます。

【部活動の活躍】

全校生徒の約9割が部活動に加入し活躍しています。

【過去5年間の中国大会出場部】

運動部	◆剣道部◆卓球部◆野球部 ◆陸上競技部◆弓道部◆ソフトテニス部
文化部	◆将棋部 ◆写真部

【過去5年間の全国大会出場部】

運動部	◆弓道部◆陸上競技部◆スキー(個人)
文化部	◆写真部◆美術部◆将棋部◆百人一首かるた(個人)

【学校行事】

遠足、球技大会、校内ロードレース大会など年間を通じて各種の行事があります。とりわけ、9月初めの「大高祭」と呼ばれる学園祭は最終日の体育祭を含め3日間にわたって開催される一大イベントです。また、理数科は1年次に関東研修、普通科は2年次に関西研修を実施しています。これらの行事を通じて、生徒たちは友情を深め団結力を育むとともに、良き思い出を心に残しています。

Instagram

https://instagram.com./oodakoukou/





島根県立 瀬摩高等学校

所在地：〒699-2301 大田市仁摩町仁万907

電話番号：(0854) 88-2220

FAX 番号：(0854) 88-4417

Eメール：nimakoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.nima.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆総合学科 3学級



全校生徒数 244名(R7.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 地域に愛着と誇りを持ち、地域の発展に貢献できる生徒
- (2) 自らの課題や目標を設定し、自己実現に向けて主体的に取り組む生徒
- (3) 多様性を認め、協働しながら、課題を解決できる生徒
- (4) 自己肯定感・自己有用感が抱ける生徒



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- (1) 基本的な生活習慣と基礎学力が身につけており、主体的に粘り強く何事にも取り組める生徒
- (2) 本校の学習内容に興味・関心があり、他の生徒と協力しながら、より良い学校生活を築いていくことができる生徒
- (3) 地域に愛着と誇りを持ち、将来、地域に貢献しようとする志を持つ生徒
- (4) 自他ともに尊重し、思いやりをもってより良い人間関係を築こうとする生徒



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

- (1) わかる、できたが実感できる授業の実践
 - ・ICT機器を活用した基礎学力の確実な定着
 - ・ユニバーサルデザインやSST(ソーシャルスキルトレーニング)を取り入れた授業
- (2) 自分の進路や興味・関心により総合学科ならではの多様な選択ができる教育課程
 - ・実習を重視し、検定・資格取得の学習も含めた専門的知識と技術の向上
 - ・柔軟な科目選択による幅広い学びと多様な進路選択
- (3) 「産業社会と人間(総合学科原則履修科目)」 「総合的な探究の時間」を柱としたキャリア教育や体験や地域連携を重視した活動の実践
 - ・出会いと関わり合いを通して視野を広げ、自分を見つめ、多様な価値観を育成する
 - ・地域社会や自らの課題に対し主体的に解決方法を探し、進路実現に向け勤労観を養う
 - ・専門的知識・技術を活用した課題解決学習や瀬摩高フェアの企画・運営によって地域への貢献方法を探究する
- (4) 地域との協働による学校魅力化の推進
 - ・コンソーシアムを活用して地域関係機関と連携しながら地域課題解決や地域貢献に取り組む



学校の特徴

【本校総合学科の特長】

- ①幅広い選択制
- ②豊富な体験的学習活動
- ③少人数・専門的授業

【実習中心に学ぶ専門的4系列】

系 列	学習内容等
農業とくらし	農業生産(野菜・草花)、食品製造の学習
みらいビジネス	情報・簿記・会計・ビジネスの学習
食とこども	食物・保育の学習
ひとと福祉	社会福祉・介護の学習

【特色ある教育課程】

2年次より1週間に30時間の授業の内、次の時間を自分で選択して学習します。

学 年	総合・自由選択教科の科目	
2 年	12時間	28科目
3 年	20時間	52科目

【取得を目指す主な資格】

農業とくらし	◆危険物取扱者(乙種、丙種) ◆毒物取扱者 ◆小型車輻系建設機械 ◆2級ボイラー技士 ◆日本農業技術検定2～3級 ◆食生活アドバイザー
みらいビジネス	◆全国商業高等学校協会 簿記、ビジネス計算、情報処理、商業経済、ビジネス文書1～3級 ◆日本商工会議所 簿記、珠算2～3級 ◆国家試験 I Tパスポート
食とこども	◆全国高等学校家庭科技術検定、保育1～3級、食物調理1～3級、被服製作2～3級
ひとと福祉	◆介護職員初任者研修課程 ◆あいサポーター ◆認知症サポーター ◆社会福祉・介護福祉検定

【特色ある教育活動】

- ①瀬摩高フェア
- ②アンバサダー事業(出前授業)
- ③瀬摩高校学習成果発表会
- ④仁摩健康公園花時計の植替え
- ⑤石見銀山保全活動プロジェクト
- ⑥瀬摩高を考える会



瀬摩高フェア



島根県立 島根中央高等学校

所在地：〒696-0001 邑智郡川本町川本222

電話番号：(0855)72-0355

FAX 番号：(0855)72-0388

Eメール：shimanechuo-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.shimane-chuo.ed.jp/



設置学科 学級数

各35人定員

◆普通科(コース制・総合選択制) 3学級



全校生徒数 240名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- ◆自らうごく
(自分で調べ、考え、判断して行動する)生徒 **自立**
- ◆共にあゆむ
(人と対話し、知恵と思いを共有する)生徒 **共生**
- ◆未来をつくる
(最良の未来に向け、困難に立ち向かう)生徒 **挑戦**



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- ◆基礎的な学力や向学への態度が身についている生徒
- ◆年齢や所属を超えて多くの人との交流をもちたい生徒
- ◆地域の課題解決や新しいことにチャレンジしてみたい生徒



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

【幅広い進路に対応する <教科・科目>】

自然科学コース、人文科学コース、地域デザインコース

【学ぶ力を育てる <総合的な探究の時間>】

- 1 年次：探究手法習得プログラム
- 2 年次：個人探究プログラム
- 3 年次：進路探究プログラム

【人間力を育てる】

部活動(全国大会出場多数)

【社会人力につなげる <課外活動>】

進学ゼミ、生徒会活動、地域活動(あそらボ)



学校の特徴

学びを支える土壌

- ◆全国約120校の中学校から集まる生徒
- ◆年齢や所属を超えた交流の場(卒業生/大学生/社会人等)
- ◆各コーディネーターの配置(高大連携/地域協働/部活動/寮運営等)
- ◆進路実現を支える体制
- ◆公設民営学習塾
- ◆DX ハイスクール
- ◆高大連携の推進
- ◆みらいハイスクール
- ◆組み合わせを自由に選べる制服
- ◆まち親制度と寮生活(県営寮1、町営寮2)
- ◆英検・大学見学・海外研修・探究活動等の経費助成
- ◆教育創生コンソーシアム島根中央(川本町/美郷町)

2年生から学ぶ3つのコースの特色

【人文科学コース】

国公立・私立大学や短期大学等への進学を目指す文系コースです。教科・科目の選択が多いことから、在籍する生徒数が3コースの中で最も多く、国語や英語、数学などの教科を幅広く学習します。

【自然科学コース】

国公立・私立大学、医療・看護大学等への進学を目指す理系コースです。自然や科学、医療分野への進路を考えている人に適しており、数学や理科などの理数科目を多く学習します。

【地域デザインコース】

探究学習を活かした進学や就職を目指すコースです。地域をフィールドに まちごとキャンパス学習などの特徴的な科目、商業や家庭科などのキャリア形成科目を中心に学び、基礎学力・社会人力を身につけます。





島根県立 矢上高等学校

所在地：〒696-0198 邑智郡邑南町矢上3921

電話番号：(0855)95-1105

FAX 番号：(0855)95-1995

Eメール：yakami-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.yakami.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 2学級(72人定員)
- ◆産業技術科 1学級(36人定員)



全校生徒数 243名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ◆多様な分野でチャレンジすることができる確かな知識・技能を身に付けた人
- ◆地域社会の様々な課題に主体的に向き合い、地域の発展に寄与することができる人
- ◆思いやりの気持ちや協働する姿勢を身に付け、他者や社会との共生ができる人
- ◆本校で身に付けた技術をもとに、情報社会に対応できる人



入学時に求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ◆中学校段階までの基礎学力を身に付けている生徒
- ◆学習や特別活動・課外活動に目的意識を持って意欲的に取り組もうとする生徒
- ◆思いやりを持ち、様々な立場の人と協働しようとする生徒
- ◆農業や工業に興味・関心がある生徒 (産業技術科)



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ◆普通科2コース (探究・総合)、産業技術科3コース (植物・動物・工業) のコース制による進路希望や興味・関心に応じた学び
- ◆小規模校のメリットを活かした習熟度別授業・少人数指導による生徒の学力や到達度に応じたきめ細かい指導を展開学び
- ◆普通科「探究活動」と産業技術科「課題研究」の融合等による学科の枠を超えた学び
- ◆地域住民・地元企業との密接な連携による探究的・協働的な学び
- ◆ICTを活用した学び



学校の特徴

【沿革】 大正3年 矢上村立実業補習学校として創立
昭和23年 島根県立矢上高等学校となる

県立高校に移管されるときには地域をあげての協力があり、現在も地域に深く根ざした学校として地元の人々に愛されています。

【校訓】 「腕に覚えのある人間」
「筋金の通った人間」
「思いやりのある人間」

【教育方針】

本校は、豊かな自然の中で、生徒一人一人の「生きる力」の育成を目標に着実な成果をあげています。生徒と教職員の緊密な人間関係を基盤とした丁寧な指導により、生徒一人一人を大切にしている学校です。

【教育課程】

普通科と産業技術科を併設しています。普通科は、2年次から進路希望により2つのコースに分かれます。選択科目も多く、一人一人の進路希望に対応できる指導体制をとっています。産業技術科は、1年次は植物・動物・工業について幅広く学びます。2年次からは自分の興味・関心に応じて、植物・動物・工業の3つのコースのうち1つを選択して実習中心に専門科目を深く学びます。

【進路状況】

約90%が進学、10%が就職しています。進学先は、国公立・私立の4年生大学・短大・専門学校・看護学校など多様です。就職は、一部は公務員、多くは民間企業です。

【部活動】

小規模校ながら部活動の種類が多く、例年9割以上の生徒が部活動に加入しています。個人でスキーや水泳に取り組む生徒もいます。神楽愛好会や食と農研究会など特色のある活動も行われています。





島根県立 江津高等学校

所在地：〒695-0021 江津市都野津町293
電話番号：(0855) 53-0553
FAX 番号：(0855) 53-0838
Eメール：gotsukoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.gohtsu.ed.jp



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 2学級



全校生徒数 175名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

自らの成長のために挑戦できる生徒

育成したい資質・能力 (生徒育成方針) 「4つのC」

- ① Challenge (挑戦)
失敗を恐れず、積極的に行動する力
- ② Collaboration (協働)
多様性を大切に、相手を受け入れ協働する力
- ③ Critical Thinking (批判的思考)
広い視野で物事を客観的にとらえ、自ら判断する力
- ④ Communication (対話)
相手に伝わるように表現する力・聴く力



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

地域や社会の一員としての自覚を持ち、自らの成長のために挑戦しようとする生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 出会いを通して感動し、協働する機会を与えます
◆地域の人々と連携した活動を通して、学びの糸口をつかませます。
◆他者と協働し、答えのない問いに向かい続ける姿勢を養います。
- (2) 自ら考え、判断し、表現する機会を与えます
◆主体的・対話的で深い学びにつながる授業を推進します。
◆言語活動を充実させ、読書に親しむ姿勢や表現する力を育てます。
- (3) 多様性を大切に、意欲になる機会を与えます
◆部活動や社会活動などを通して、他者の価値観を尊重する態度を育てます。
◆地域や社会の一員として自己有用感を感じられるよう支援します。



学校の特徴

◆江津高校の魅力

point1 自分のペースでチャレンジ

⇒開かれた環境の中、自分のペースで好きなことにチャレンジすることで、自分の個性を発見し活かすことができる!

point2 全校生徒の部活動加入率 94%

⇒強制加入ではないのに、この高い割合! それは、やってみたい部活動・それぞれに合った活動の形があるから!

point3 地域のイベントで、楽しみながら学べる

⇒地域では年間20件以上のイベントが開催され、生徒は参加するだけでなく運営者としてボランティアや企画に関わり、地域に応援してもらいながら様々な経験を積むことができる!

【校訓】 思慮・高邁・貫徹

【学校のキャッチコピー】

地域の学びを通して輝かせる自分の原石
～自分のペースで、自分の個性で～

①地域との距離が近い学校

1・2年生は学校を飛び出し、地域をフィールドとした課題探究学習に取り組みます。

②やってみたいを支援する学校

小規模の学校でありながら県内唯一の水球部があるなど、運動部・文化部ともに多くの部活動をサポートしています。また生徒の声から修学旅行も実現しました。

③多様性を大切にする学校

少人数によるきめ細かい指導で生徒一人ひとりの個性を尊重し、就職から進学まで多様な進路を応援します。

【新設校について】

令和10年4月に新設校が開校します。令和10年度と令和11年度は、江津高校、江津工業高校、新設校の3校で連携をしながら教育活動を進めていきます。





島根県立 江津工業高等学校

所在地：〒695-0011 江津市江津町1477番地
電話番号：(0855) 52-2120
FAX 番号：(0855) 52-2264
Eメール：gotsukogyo-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.gotsu-th.ed.jp



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆機械・ロボット科 1学級
- ◆建築・電気科 1学級



全校生徒数 120名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

一地域産業を担うテクノロジストの育成一

- ◆教育基本法に則り、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を養うとともに、多様性を受け入れ、公共の精神を尊び、豊かな人間性と創造性を備えた地域産業を担うテクノロジストを育成します。



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

次のいくつかの項目を兼ね備えた生徒

- ・工業に関する学びを通して叶えたい目標がある生徒
- ・ものづくりや資格取得などに意欲的に取り組む生徒
- ・人権尊重の精神に富み、部活動や奉仕活動に積極的に取り組む生徒
- ・地域を愛し、地域に貢献したいと考えている生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ◆共通教科を中心とした基礎学力の定着から、工業に関する、機械、電気、建築に関する専門教科を座学だけではなく実習等の実技を通して協働的・実践的・体験的に学び、技術・技能の習得を段階的・計画的に行うことで職業観・勤労観を身につけながら、就職や進学に対応できる学力を身につけます。また、課題研究など協働型・問題解決型探究型学習を通して主体的に思考する発展的な学習を行いプレゼンテーション力、自己管理能力を育成します。技術や技能を身につけて、高度資格取得にも挑戦します。



学校の特徴

【校訓】 「質実剛健」「不撓不屈」

【概要】

明治 35 年創立の那賀郡立蚕業講習所を前身とし、昭和 9 年に県立江津工芸学校として開校しました。令和 7 年度で開校 91 周年を迎えた伝統のある学校です。

卒業生は 1 万 3 千人余名で、地元行政、地元企業、県外企業で活躍しています。

【教育課程】

- ・機械・ロボット科は、3 年生から機械コースかロボット制御コースのどちらかを選択して学習を行います。
 - ・建築・電気科は、1 年生の概ね 5 月末に建築コースか電気コースのどちらかを選択して学習を行います。
- どちらの学科も自らの知識や技術を使って、地域課題などについて地元企業や大学などと共同研究を行っています。

【進路状況】

- ・大学でも就職でも、行きたいところへ！
- 企業とのつながりが強く、どんなときも多くの求人をいただいており、第一志望の就職先への内定率が高いのが特徴です。このように就職イメージの強い工業高校ですが、より高度な学びを求め、また「教員になりたい」と思い、毎年のように大学へ進学している生徒がいます。工業高校に行けば必ず工業関係に就職するということではなく、工業高校で学んだ知識や技術は、将来のどこかで必ず役に立ってくれることでしょう。

【新設校について】

令和 10 年 4 月に新設校が開校します。令和 10 年度と令和 11 年度は、江津高校、江津工業高校、新設校の 3 校で連携をしながら教育活動を進めていきます。





島根県立 浜田高等学校

所在地：〒697-0024 浜田市黒川町3749
電話番号：(0855) 22-0042
FAX 番号：(0855) 22-2457
Eメール：hamada-hs@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://www.hamakou.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 4学級 ◆理数科 1学級



全校生徒数 509名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

確かな学力【知性】	DAVINCh Gs (ダヴィンチ・ゴールズ)【人間性】【心と体】
大学・社会でも 学びを継続できる 幅広い教養	Diversity 多様性 多様な価値観・個性を尊重できる感性
	Accord 主体性 自ら進んで取り組む力 of one's own accord
	Vision 先見性 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
	Network 協働性 つながりを大切に、他者と協働する力
	Challenge 挑戦 失敗を恐れず、積極的に行動する力



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ◆中学校において基礎学力を身につけ、勉学への強い関心と意欲を持っている生徒
- ◆自己実現に向けて誠実な努力ができ、本校での様々な活動に主体的に参加できる生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

普通科	理数科
文系・理系の基盤となる 学力養成	理数系に重点を置いた 学力養成
HIRAKU 地域についての課題解決学習	HIRAKU 理数科課題研究・首都圏研修
ICTの活用 文理横断的な学び	先端技術の活用 新しい価値の創造
生徒会活動・学校行事・部活動等多様な場面での他者との協働	



学校の特徴

【飛翔・石見の雄】

浜田高校は令和5年度に創立130周年を迎えた県西部屈指の伝統校です。卒業生は4万人を超え、地域の熱い期待と支援を受け名実ともに「石見の雄」として、「高い理想と誠実な努力」という教育目標のもと、地域の活性化、21世紀の日本・世界を舞台に活躍できる人材、ふるさとに貢献する人材の育成に努めています。

【学力の向上】

- ◆進路希望に合わせた学習内容
- ◆きめ細やかな指導体制
習熟度別授業、学力補充講座、特別講座、模試対策講座
- ◆ICT機器や協同学習によるわかりやすい授業を展開

【部活動】

- ◆運動部
硬式・軟式野球部、体操部、ソフトテニス部、弓道部、水泳部、陸上競技部など多くの部活動があり、全国・中国大会へ数多く出場するなど活躍しています。
- ◆文化部
吹奏楽部、合唱部、放送部、自然科学部、美術部、書道部など多くの部活動があり、全国総文祭や各種コンクールに数多く出場するなど活躍しています。

【充実した学校行事】

- ◆クラス対抗合唱コンクール (MF) や東西南北4チームに分かれて競う体育祭など伝統ある学園祭 (浜高祭) は地域からも注目されています。昨年度から修学旅行を実施しています。

【総合的な探究の時間「HIRAKU」】

- ◆普通科で地域の方と対話する「トークフォークダンス」を実施
- ◆県内外の職業人や大学と連携したキャリア教育や進路学習
- ◆教科学習と地域の課題解決を結び付けるPBL (Problem Based Learning) を実施
- ◆キャリアパスポートを作成し、これまでの自分を振り返り、将来の進路を拓いていきます。
- ◆理数科では、首都圏での先端科学技術研修や地元の研究施設や大学訪問、課題研究等の先進的な学習に取り組んでいます。



島根県立 浜田高等学校 定時制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町3749

電話番号：(0855) 22-0187

FAX 番号：(0855) 22-2549

Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



公立
定時制

県中・浜田・益田地域

設置学科 入学定員

◆普通科<昼間部> 40名

◆普通科<夜間部> 40名

全校生徒数 66名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

確かな学力【知性】	DAVINCh Gs (ダヴィンチ・ゴールズ)【人間性】【心と体】
進学先・社会でも 学びを継続できる 幅広い教養	Diversity 多様性 多様な価値観・個性を尊重できる感性
	Accord 主体性 自ら進んで取り組む力 of one's own accord
	Vision 先見性 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
	Network 協働性 つながりを大切に、他者と協働する力
	Challenge 挑戦 失敗を恐れず、積極的に行動する力

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ◆多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- ◆高校生活に必要な生活習慣や態度が身についている生徒
- ◆自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒
- ◆地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- ◆他者とのつながりを大切にできる生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

自分の学びと生活との両立が実現できるカリキュラム

生活と両立しながらの学習：二部制

- ・昼間部、夜間部のいずれかに所属
- ・定通併修や他部履修も可能 (条件あり)

協働を通して将来を切り拓く学習

- ・生活体験発表・生徒会活動
- ・グループ研修・ボランティア活動
- ・インターシップ・社会人基礎力講座 等

学校の特徴

浜田高校定時制は昭和 25 年に県西部で唯一の定時制夜間部普通科として発足しました。平成 24 年 4 月、新たに昼間部を設置し二部制となり、全日制と併用していた校舎とは別に新しく専用の校舎が建てられ、県西部の定通教育の拠点校として新たにスタートしました。

全日制課程と比べて自分の時間を多くとることができ、進学や就職のための勉強や仕事・趣味の時間に活かすことができます。

【自分の学びと生活との両立が実現できる学校】

①二部制…どちらかの学習時間帯に所属します。

昼間部 (授業時間帯 13:10 ~ 16:30)

夜間部 (授業時間帯 17:25 ~ 20:40)

②修業年限…自分の所属する部でじっくりと学習し、4 年で卒業できます。

③三修制…学習状況が良好な場合には、通信制を併修することで 3 年で卒業することも可能です。

【日課表】

	時限	時間
昼間部	1 限	13:10 ~ 13:55
	2 限	14:05 ~ 14:50
	3 限	14:55 ~ 15:40
	4 限	15:45 ~ 16:30
夜間部	5 限	17:25 ~ 18:10
	6 限	18:15 ~ 19:00
	7 限	19:05 ~ 19:50
	8 限	19:55 ~ 20:40



島根県立 浜田高等学校 通信制課程

所在地：〒697-8789 浜田市黒川町3749

電話番号：(0855) 22-0187

FAX 番号：(0855) 22-2549

Eメール：hamada-teitsu@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://teitsu.hamakou.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科 100名

全校生徒数 243名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

確かな学力【知性】	DAVINCh Gs (ダヴィンチ・ゴールズ)【人間性】【心と体】
進学先・社会でも 学びを継続できる 幅広い教養	Diversity 多様性 多様な価値観・個性を尊重できる感性
	Accord 主体性 自ら進んで取り組む力 of one's own accord
	Vision 先見性 広い知識と視野を持ち、自己を見つめ、将来を見通す力
	Network 協働性 つながりを大切に、他者と協働する力
	Challenge 挑戦 失敗を恐れず、積極的に行動する力

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ◆多様な価値観や自他の人格を尊重できる生徒
- ◆生活習慣を整え、学校や社会のルールを守ることができる生徒
- ◆自己を見つめ、自己と社会の将来を考え努力しようとする生徒
- ◆地域社会で貢献するための基本的な知識や技能の修得をめざし、前向きに学習に取り組む生徒
- ◆他者とのつながりを大切にできる生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

自分のペースで学ぶことができるカリキュラム

自分で計画を立てる学習：単位制

- ◆スクーリング (面接指導) 受講
- ◆レポート提出等

自他を大切に将来を見通す学習

地域巡検・生活体験発表・集団研修・
生徒会活動・ボランティア活動・
健康講座・社会人基礎力講座等

学校の特徴

【自分のペースで学ぶことができる学校】

①単位制

自分の学習のペースや目標に合わせ、オリジナルの「時間割」を作成し学習できます。

②スクーリング

(日曜日：年間 20 回程度、火曜日：年間 20 回程度設定)

◆全日制や定時制の授業に相当するもので、自分で計画的に登校して受講します。

◆レポートの作成に役立ち、質問もできます。

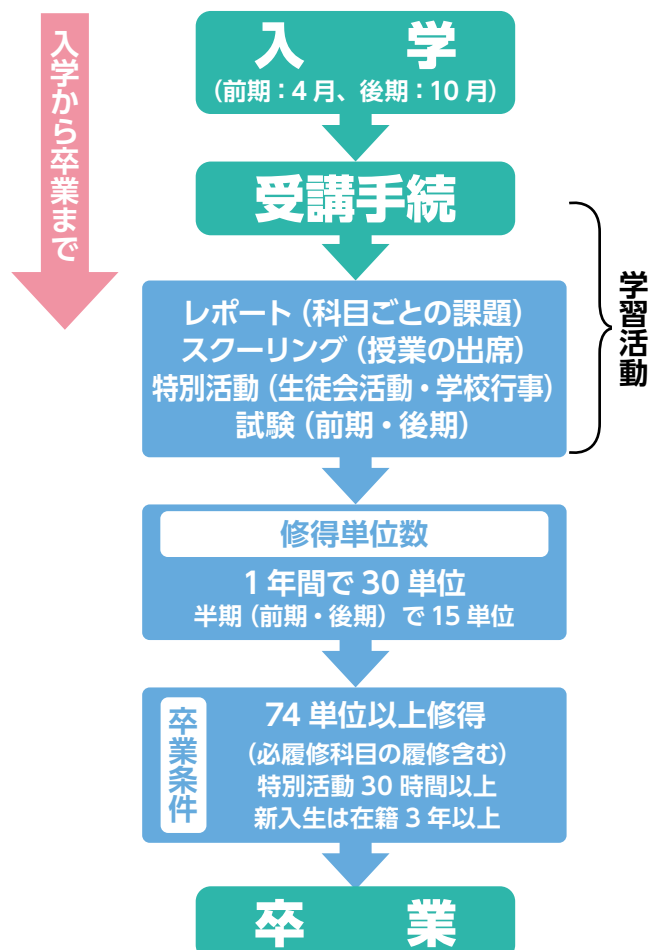
③レポート

◆教科書で自学自習した内容をもとに作成し、学校に提出します。

◆提出したレポートは添削指導を受け合格する必要があります。

◆提出数は各科目ごとに決まっています。

④修業年限 3 年以上





島根県立 浜田商業高等学校

所在地：〒697-0062 浜田市熱田町675

電話番号：(0855) 27-0064

FAX 番号：(0855) 27-2841

Eメール：hamadasyogyokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.shimane-hamasho.ed.jp



設置学科 学級数

各40人定員

◆商業科 1学級 ◆情報処理科 1学級

※1年生はくくり募集のため、同じカリキュラムで学習し、2年次に2学科から選択します。



全校生徒数 205名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

ビジネス教育を通し、知徳体バランスのとれた人間力を育み、地域の活性化に貢献できる生徒を育てる。

- (1) 多様性を認め、他者と協働しながらより良く生きようとする生徒 (人間力、コミュニケーション力)
- (2) 地域に愛着を持ち、地域活性化に向けて主体的に行動できる生徒 (社会貢献力、主体的行動力)
- (3) 自己肯定感・自己有用感を持ち、失敗を恐れず夢の実現に努力できる生徒 (自己開発力、挑戦力)



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 商業に関する学習に興味・関心があり、好奇心旺盛な生徒
- (2) 学習活動や部活動・特別活動・ボランティア活動等に意欲を持って努力できる生徒
- (3) 基本的生活習慣が身に付いており、規範意識が確立している生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 【探究学習】基礎学力の定着 課題研究
- (2) 【人権教育】さわやかステージ (人権集会) の実施
- (3) 【主体的活動】部活動 生徒会活動 ボランティア活動
- (4) 【実践教育】ビジネスマナー 浜商デパートの運営
- (5) 【高度資格取得】簿記 情報処理など
- (6) 【地域連携】家庭・地域・企業・他校との連携
HAMADA 教育魅力化コンソーシアム／蒼陵会 (同窓会) / 学校運営協議会
- (7) 【商業の専門性】商業科 情報処理科
- (8) 【ICT】先端機器の活用 IT人材育成事業



学校の特徴

浜田商業高校だからできる実践的カリキュラム
商業高校で実践的な学びを深めることで、常に変化する社会で即戦力として活躍できる人材育成を行います。

◆地域とつながる浜商デパート (大規模販売実習)

大規模販売実習は、商業高校にしかない学びの実践の場です。地元企業や生産者の方から商品を仕入れ地域の方に商品を販売し接客を通じて商業の学びを深化させる機会となっています。

◆起業家精神を育てる IT 人材育成事業

IT 人材育成事業では、教員と地元 IT 企業が連携して、協働で授業を行います。

◆【起業探究 G】県大生とともに地域ビジネス創造へ

「浜田市を活性化する継続的なビジネスの創造」をテーマに、高校生と大学生がチームを組み、地域に根ざしたビジネスアイデアを共に考え、形にしていける実践型プログラムです。



週に1回程度、県立大学生が本校に來校し高校生・大学生合同の小グループを作り、それぞれの興味・関心に応じてテーマを設定し、探究活動を行っています。浜田市のビジネスコンテストでビジネスプランを発表する予定です。

◆進路状況

就職希望者は 40% でほとんどが県内就職です。就職内定率は毎年 100% を達成しています。進学希望者は 60% で大学・短期大学・専修学校・各種学校に進学しています。

◆部活動

文化部 文芸、生活科学、郷土芸能、吹奏楽、茶道、IT商業研究

郷土芸能部、文芸部 全国高校総文祭出場

運動部 硬式野球、ソフトテニス、陸上競技、サッカー、バレーボール

バスケットボール、ソフトボール、弓道、柔道、卓球

陸上競技部 県総体男子 1500mH で優勝

中国大会 第3位 全国高校総体出場

◆総合入学者選抜について

浜田商業高校は、強い目的意識を持っている受験生に総合入学者選抜試験を実施します。



島根県立 浜田水産高等学校

所在地：〒697-0051 浜田市瀬戸ケ島町25の3

電話番号：(0855) 22-3098 / 22-3099

FAX 番号：(0855) 23-4811

Eメール：hamadasuisan-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://hamasui.ed.jp



設置学科 学級数

各40人定員

◆海洋技術科 1学級 ◆食品流通科 1学級



全校生徒数 111名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 水産・海洋関連の専門的な知識・技術とその資格を身につけた生徒
- (2) 実社会で役立つ発想力・企画力・行動力を身につけた生徒
- (3) 他者を思いやり、他者とのコミュニケーションを大切にする、協働力を身につけた生徒
- (4) 希望の進路に向かい、それを実現しようとする未来力を身につけた生徒
- (5) 身につけた力を社会や地域のために還元できる生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 中学校までの基礎的な学力や基本的生活習慣を身に付けている生徒
- (2) 海・船・魚・食品に興味・関心を持ち、学ぶことに対して強い意志を持つ生徒
- (3) 高校での発展的な学びに意欲的に取り組み、資格取得に積極的に取り組む生徒
- (4) 高校での諸活動に積極的に取り組み、自分を高めようとする生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

カリキュラム・ポリシー ～このような教育活動を展開します～

海洋技術科		食品流通科
何を学ぶか どのように学ぶか	何ができるようになるか 何が身に付けられるか	何を学ぶか どのように学ぶか
専門科目の授業 (教室)	専門的な知識・技術	専門科目の授業 (教室)
専門的な学習	資格 (手に職をつける)	専門的な学習
乗船実習 (浜田沖・ハワイ沖) 漁業実習・機関実習	専門的な知識・技術 行動力・協働能力	食品製造実習・食品管理実習 販売実習
課題研究 (課題解決、ものづくり)	発想力・企画力・行動力	課題研究 (課題解決、新商品開発)
部活動・生徒会活動・学校行事	思いやりとコミュニケーションを大切にする協働能力	部活動・生徒会活動・学校行事
基礎・基本的な学習の積み上げ (主として普通教科)	土台としての学力	基礎・基本的な学習の積み上げ (主として普通教科)
地域との協働 (HAMADA 魅力化コンソーシアム・学校運営協議会)		産官学の連携 (学校・地域の企業・漁業者・市・県・大学)



学校の特徴

【学習、資格、進路について】

海洋技術科は「海・船・魚」についての学習をします。2年生からは興味・関心に応じて「海洋コース」と「機関コース」に分かれて学習をします。近海でのトビウオ刺網実習、イカ釣り実習、遠洋でのマグロ延縄実習など、実習での実践的な学びに力を入れています。

食品流通科では、「食育」特に「食の安全・安心」を心掛けて、食品の製造、品質の管理、流通等について学習します。

企業と共同しての商品開発や出迎授業、地域と連携し小中学生に「思い出に残るノドグロ給食」の提供等の地域貢献活動にも力を入れています。

本校での学習を通して取得できる主な資格は次のとおりです。

三級海技士 (航海・機関)、四級海技士 (航海・機関)、一級小型船舶操縦士、一級海上特殊無線技士、危険物取扱者、ガス溶接講習、アーク溶接等業務特別教育、2級ボイラー技士、潜水土、第三種冷凍機械責任者、水産食品技能検定、日検日本語ワープロ検定、日検情報処理検定、HACCP 検定など。

進路については、例年約 60% の生徒が就職し、40% が進学しています。就職者の約半数以上が地元企業に就職し、地域産業の担い手として活躍しています。進学者は本校専攻科や 4 年制大学、短期大学、専門学校などに進み、海洋・食品・栄養などの専門性を更に高める学習をしています。

【専攻科 (修業 2 年)】

海洋技術科 3 年間の課程を卒業後、さらに上級海技士の資格を取得するため、島根県所有の大型水産練習船で国内外への航海訓練を重ね、航海士、機関士を目指します。

【望水寮】

本校へは、水産・海洋教育を求めて日本各地から入学してきます。遠隔地から入学する生徒のために寮を設置しています。女子も浜田高校の寮に入ることができます。



マグロ実習 (ハワイ沖) の様子

高 島根県立 益田高等学校

所在地：〒698-0017 益田市七尾町1-17
電話番号：(0856) 22-0044
FAX 番号：(0856) 22-1442
Eメール：masudakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.masuda.ed.jp



設置学科 学級数 各40人定員

◆普通科 3学級 ◆理数科 1学級

全校生徒数 373名 (R7.5.1現在)

育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

<育てたい生徒像>

- ①行動力を持ち、自己実現に向けて自立した生徒
- ②確かな学力を持ち、探究心、想像力が豊かで、学んだことを表現できる生徒
- ③豊かな人間性を持ち、社会をたくましく生き抜く力を持つ生徒

<身につけさせたい資質・能力>

- ①自主性、主体性
- ②思考力、創造力
- ③課題発見・解決力
- ④社会性、協働性
- ⑤粘り強さ、逞しさ
- ⑥表現力、発信力
- ⑦マネジメント力
- ⑧自己肯定力

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ①～④は普通科・理数科共通、⑤は理数科のみ
- ①社会や集団の中で自分自身と他者を大切に、自立した生活ができる生徒
- ②将来の在り方・生き方について考え、目標に向かって努力を継続できる生徒
- ③主体的かつ協働的な姿勢で学習に向かい、学力を伸ばそうとする生徒
- ④知的探究心を持ち、物事をよく観察して深く考えようとする生徒
- ⑤理科、数学及び英語に強い興味・関心を持ち、意欲的に学習する生徒

学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ◆単位制を活用し、多様な科目設定や習熟度に応じた授業展開など、個別最適な学びの環境を整えます。
- ◆「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業を展開し、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力等」「学びに向かう力・人間性等」をバランスよく育てます。
- ◆普通科、理数科のすべての生徒を対象としたSSH事業への取組を通して掘り起こした興味・関心・疑問を研究課題に進化させ、科学リテラシーと創造性の素地を育てます。
- ◆身につけさせたい資質・能力やねらいを明確にした特別活動や部活動を行います。

学校の特徴

【歴史と特色】

明治45年の創設以来、石西の中心校として志の高い若者の学び場となってきました。理数科は、理系大学への進学や地域医療を支える人材育成のため、地域の要望によって昭和45年に設置されました。平成16年よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）校に指定され、文系を含めたすべての生徒を対象に事業を展開しています。令和3年に創立110年を迎え制服が大きく変わりました。卒業生総数は19,642人です。

【進路】

卒業生の約8割が4年生大学に進学しています。国公立大学の現役合格率は約5割で、SSH事業の効果もあって、理系学部を目指す生徒も多いです。また、医療・看護系統、教員養成系統の志望が多く、地元の医療機関や教育現場で活躍する卒業生がたくさんいます。

<R6年度進路実績>

国公立大学 47% 私立大学 35% 専門学校等 9% 就職 4%

【学習】

「伸びる伸ばす」を合言葉に、ICT機器を活用しながら協働学習を織り交ぜた「わかる授業」「力のつく授業」に取り組んでいます。授業は1時限が45分、1日7時限（火曜は8時限）あります。家庭での予習や復習を大切にしながら、在学中に獲得した確かな学力は、未来の自分を造る土台になります。また、個々の学力に応じて主に数学や英語で習熟度別授業を展開し、進路希望に応じた科目を選択できるようにしています。理数科の課題研究や普通科の課題探究などの探究的な学習も充実し、それらの活動は個々の進路実現につながっています。

【学校生活】

益田高校では、部活動（体育系11部、文科系11部）や学校行事、生徒会活動がとても盛んです。部活動は約9割の生徒が加入しています。教室以外の様々な場面でも、お互いを高め合っていくのが益高生活の大きな魅力です。



学校設定科目「プロジェクトスタディ」



島根県立 益田翔陽高等学校

所在地：〒698-0041 益田市高津三丁目21番1号

電話番号：(0856) 22-0642

FAX 番号：(0856) 31-1043

Eメール：masudashoyokoko@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://masudashoyo.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆電子機械科 1クラス ◆電気科 1クラス
- ◆生物環境工学科 1クラス ◆総合学科 1クラス



全校生徒数 346名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 挨拶や時間厳守等、社会で通用するマナーを身につけた生徒
- (2) 自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- (3) 基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り、進路実現にチャレンジする生徒
- (4) 社会との多様な関わりを通して、自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒
- (2) 部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
- (3) 基本的な生活習慣が身につく、着実な基礎学力を有する生徒



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 基礎学力の定着とキャリア教育の推進
 - ① 「翔陽スタンダード」を徹底し、授業・実習を中心に基礎学力の養成に努める
- (2) 県内唯一の複合型専門高校として、各学科の特性を活かす
 - ① 各学科において、将来の職業に役立つ資格・検定にできるだけ多く挑戦させる
 - ② 各学科ならではの魅力ある選択科目を設定する
 - ③ 各学科間で連携できるような課題や時間を考慮し、本校ならではの魅力あるものを考える
- (3) 地域の活動を通じて、働くことの意義や喜びを実感し、郷土や社会を支える協働力を養成する
 - ① 益田市全体で協働的・一体的にライフキャリア教育の推進を図る
 - ② 課題探究プロジェクト等に視点をあて、地域住民・民間企業団体等の多様な主体の参画により、主体的・対話的な活動を深めていく
 - ③ 市内を中心に県内の企業の魅力を伝える機会を工夫し、郷土愛を育むとともに、将来の地域の専門的職業人の育成につなげていく
 - ④ 幼保・小・中・高校及び公民館等と繋がる地域の方との繋がりを大切にしながら、こども・児童・生徒にとって互いに有益な地域活動を実施しながら、魅力ある学校づくりに努める



学校の特徴

【校訓】 創造 敬愛 誠実

【歴史】 益田工業高校と益田産業高校の歴史と伝統を継承し、平成 18 年に開校した県内初の複合型専門高校

【教育目標】 ①旺盛な研究心を持つ
②互いの心を尊重しよう
③郷土を愛する心を持つ

【資格取得】

- ◆電子機械科
 - ・機械保全技能検定 2・3 級
 - ・技能検定旋盤 2・3 級
 - ・ボイラー取扱技能講習・ガス溶接技能講習
- ◆電気科
 - ・第一種電気工事士 ・第二種電気工事士
 - ・第三種電気主任技術者
 - ・2 級電気工事施工管理技士
 - ・工事担任者 (第 2 級アナログ通信、第 2 級デジタル通信)
- ◆生物環境工学科
 - ・農業技術検定 ・初級バイオ技術検定
 - ・測量士補 ・2 級土木施工管理技士
 - ・小型車両系建設機械
 - ・フラワー装飾技能検定
- ◆総合学科
 - ・介護職員初任者研修
 - ・文書処理能力検定・食生活アドバイザー
 - ・全国高等学校家庭科技術検定

【進路状況】

卒業生の約 50% が国公立大学から専門学校まで幅広く進学しています。約 50% は専門知識や資格を生かして就職し、内定率 100% を維持しています。



総合学科調理実習



島根県立 吉賀高等学校

所在地：〒699-5522 鹿足郡吉賀町七日市937
電話番号：(0856)78-0029
FAX 番号：(0856)78-0742
Eメール：yoshikakoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.yoshika.ed.jp.



設置学科 学級数

40人定員

◆普通科 1学級



全校生徒数 83名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 自他を尊重し、他者と協働できる人間の育成
- (2) 当事者意識を持ち、粘り強く挑戦する人間の育成
- (3) 答のない課題を解決するために行動する人間の育成
- (4) 広い視野に立ち、未来を想像・創造できる人間の育成



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- (1) 地域の様々な人と交流し、力を合わせることができる
- (2) 地域の環境資源を活かした学びを基に自分と向き合う
- (3) 地域の現状を知り、ふるさとへの未来に向けて行動できる
- (4) 地域の中で学ぶことにより、広い視野を身につける



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- (1) 生徒の意思や判断を尊重し、対話を通してビジョンを実現する教育活動
- (2) 個別最適な学びを保障する少人数指導とキャリア教育
- (3) 多様な人々と協働し、未来を創るアントレプレナーシップ教育
- (4) 持続可能な地域づくりを目指す環境教育と地域クラブ活動



学校の特徴

昭和23年創立の本校は「清流日本一」に選ばれた高津川の源流の町にあり、豊かな自然環境の中で、地域の教育力を生かしながら教育活動を進めています。平成13年度から吉賀町内の3つの中学校と中高一貫教育（連携型）を導入し、6年間を通したふるさと教育、キャリア教育で、ふるさとを愛し、たくましく生きる生徒を育てています。また、現在は町外・県外生徒の募集も積極的に行っていて、町内外の生徒が協働し、お互いに刺激し合いながら充実した学校生活を送っています。

本校は、小規模校の利点を生かしつつ、「小さな学校で大きな夢を！」を合言葉に、生徒一人ひとりの夢の実現を目指しています。

【校訓】 至誠・創造・努力

【教育課程】

2年次から、進路希望に応じたコース制を導入しています。大学等への進学を意識した「総合探究コース」は、さらに文系・理系の選択もでき、少人数指導で志望校合格を目指します。「地域創造コース」は、商業科の専門科目をベースに、フードデザインの選択もでき、社会に出るためのより実践的な学習ができます。

【進路状況】

過年度実績では、国公立大学、私立大学、短期大学、看護・医療系専門学校、各種専門学校、民間就職、公務員のどの領域にも合格者がいました。生徒の多様な進路希望も、個別の指導により支援しています。

【部活動】

体育系4部、文化系6部があります。また、全校生徒が所属する「地域クラブ」というユニークなクラブがあり、地域の諸行事にボランティアとして協力し、地域の活性化にも貢献しています。テニス・空手道や百人一首かるた・釣りなどの活動も行っています。

【キャリア教育】

「吉賀高校サクラマスプロジェクト」

起業家精神に学ぶ「アントレプレナーシップ教育」では、地域の方と協働し、地域の課題について探究し、その解決策を考え実践に移していきます。その他にも「東京研修」や大学との協働研究などを通じて、生徒は社会の中で役割を果たしながら、自分らしい生き方を実践する力をつけていきます。

【その他】

- ◆学習支援クラウドサービス「スタディサプリ」導入
各自のスマホ・タブレット等を使って学習環境を広げ、家庭学習の効率化を図ります。
- ◆公設塾「よしか塾 NEXT」
吉賀町の支援による公設塾と学校が連携して、生徒の進路実現を支援します。
- ◆「サクラマス交流センター」「よしかみらい交流センター」
吉賀高校に通う町外・県外生のための寄宿舎が、吉賀町により運営されています。



吉賀高校全生徒・教職員



島根県立 津和野高等学校

所在地：〒699-5605 鹿足郡津和野町後田ハ12-3
電話番号：(0856)72-0106
FAX 番号：(0856)72-0329
Eメール：tsuwanokoko@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://tsuwano.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆未来共創科(1・2年生)2学級 ◆普通科(3年生)2学級



全校生徒数 188名(R7.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

未来社会の創造に仲間と協働して主体的に挑戦しようとする人



育てたい資質・能力

- ◆基礎力(自他の心身の健康、知識・技能、情報活用能力)
- ◆課題発見力(知的好奇心、共感性、思考判断力)
- ◆社会情緒的能力(表現力、対話力、発信力)
- ◆キャリア探究性(自己理解、自己決定力、粘り強さ)
- ◆課題解決力(創造力、協働性、多様性活用力)



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- (1) 学びを大切に、学びに本気で向かう姿勢を持つ生徒
- (2) 自律心を持ち、自他を大切にする生徒
- (3) 社会との関わりに興味関心を持っている生徒
- (4) 向上心を持ち、成長しようとする生徒



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

1. 未来共創科(1・2年生)・普通科(3年生)
両学科において普通科の枠組みの中で、新しい時代に対応した普通科改革に挑戦します。
2. カリキュラムの特徴
情報活用では、データ活用とデジタル技能を未来の担い手の基盤となる能力として育成し、教科学習と探究学習の深化に応用していくことを目標とします。
3. カリキュラム開発を支える文部科学省の2つの事業
・普通科改革支援事業・DX ハイスクール事業

【本校での学び】

津和野高校は、カリキュラムの4つの柱「教科学習」「探究学習」「情報活用」「特別活動等」を軸として学習を展開します。
2年次以降は、以下の3コースのいずれかを選択し、多様な進路の実現を目指します。

◆総合コース

基礎から幅広く学び、実習を通して教養を身につける。

◆探究コース

「総合的な探究の時間」を手厚くし、大学との連携による学術的な探究学習を行う。

◆自然科学コース

理系進学に対応するため少人数できめ細かい指導をする。



学校の特徴

【津和野高校の魅力】

「『やってみよう』を『やってみる』、自分らしく、だれかのために」をスローガンに、自分らしい社会との関わり方を探究する学校です。

教職員をはじめ、多様な経歴を持つコーディネーター、町役場、地域の大人等様々な人が生徒の学びを支え、応援します。

【学習活動】

1年次は全員共通のカリキュラムですが、2年次以降、「総合」「探究」「自然科学」の3コースに分かれ、独自の進路別カリキュラムのもと、目標にあった科目を選択します。個々の学力を伸ばすために、習熟度別授業や少人数指導を実施しているほか、進学補習や個別の添削指導にも力を入れています。

また、敷地内にみらい共創センター『HAN-KOH』が設置されており、放課後から夜間まで、個別指導や自習サポートに加え、多様な人と交流し、意見を交わし、新しい価値を創造する場を提供しています。津和野高校は、関わる人の厚みによって、生徒の夢の実現を手厚くサポートしています。

【学校行事】

山口県萩市の松陰神社から津和野までを早朝から一日かけて歩き通す『鍛錬行事』や、文化部合同公演『JAM』など、生徒が主体的に活躍する場面を大切にしています。

【多様性活用力】

しまね留学(地域みらい留学)制度を活用し、全校生徒の30%以上の生徒が県外から津和野高校へ、充実した学びの場を求めて進学しています。地元津和野を含む様々な地域の出身者が、お互いの多様な考え方や文化を尊重し合い、課題解決に生かす力をつけていきます。



【部活動】

体育系6部、文化系4部があり、少人数でも全員が主役となる部活動を展開しています。地域系部活動「グローバルラボ」は、地域社会に積極的に飛び出し、伝統行事への参加、地元の方と農作物の栽培や商品の開発など、津和野の生活に溶け込む活動をしています。

【正徳寮】

卒業生が定員男女各50名の新しい寮を建設して寄付されました。令和6年3月から生徒が生活しています。ゆとりある二人部屋に、一人ずつベッドと机、本棚、冷蔵庫があります。



島根県立 隠岐高等学校

所在地：〒685-0006 隠岐郡隠岐の島町有木尼寺原1

電話番号：(08512) 2-1181

FAX 番号：(08512) 2-6195

Eメール：oki-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.oki-hs.ed.jp/



設置学科 学級数

各30人定員

◆普通科 2学級

◆商業科 1学級



全校生徒数 186名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

郷土を愛し、地域や社会の未来を切り拓く人材＜次世代型探究人＞を育てます。

- ・高度で幅広い知識や技術と教養を身につけた生徒（知識・技能）
- ・自分の意見を明確に表現することができる生徒（思考力・判断力・表現力）
- ・隠岐地域を出发点として日本や世界の将来のために行動する生徒（学びに向かう力）
- ・優れた人権感覚と豊かな人間性を備えた生徒（人間性）



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

隠岐高校の特性を理解し、高い志を持ち、入学を強く希望する人を求めています。

- ・学びの意義を見だし、日常の学習に前向きに取り組むことができる人
- ・部活動やボランティア活動など、様々な活動にチャレンジしようとする人
- ・隠岐の島の環境や地域社会に関心を持ち、未来について考えることができる人
- ・自分を大切に、他人を思いやり、良好な人間関係を築くことができる人



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

地域と協働して、データサイエンスに基づき、主体的、探究的な学びをすべての学習活動で実践します。

何を学ぶか

- ・これからの時代に必要な資質・能力を踏まえた教科の専門的な学習を行います。
- ・ビジネスの基礎を学び、専門性を追求し、商業系資格取得を目指します。（商業科）
- ・隠岐ユネスコ世界ジオパークから、地域の魅力と課題解決について学びます。
- ・特別活動や部活動に積極的に参加し、集団活動と個人の役割について学びます。

どのように学ぶか

- ・多様な進路希望に応じた教育課程で、選択科目の幅を広げて授業を行います。
- ・ICTを積極的に活用し、わかる授業の実践と生徒の表現活動の機会を広げます。

- ・隠岐の島町や企業、大学の支援を受けて、地域課題解決型の学習に取り組みます。
- ・SDG sの理念を踏まえて、教育活動に取り組みます。
- ・DX ハイスクール事業により、データサイエンスに基づいた探究活動に取り組みます。

【各科の特色】

◆普通科

上級学校への進学を目指した取組をしています。多くの生徒が大学入学共通テストを受験します。英語と数学においては少人数による授業も導入しています。2年次からは文系と理系とに分かれますが、3年次にはさらに多様な進路希望に応じた少人数での授業展開を行っています。

◆商業科

ビジネスに必要な基本的なマナーとスキルを身に付けることを目標にしています。簿記、情報処理、マーケティング等の高度な資格を取得してそれを生かした進学も可能です。

【部活動】

体育系は令和4年中国大会に出場した卓球部、平成15年春の甲子園に出場した野球部を始め7つの部、文化系は平成26年度県吹奏楽コンクール小編成の部で、中国大会に出場した吹奏楽部を始め6つの部があります。

また、地域や世界ジオパークと協働した特色ある部活動も展開しています。

【学校行事】

地域と連携したさまざまな取組をしています。生徒による近隣の小学校の学習サポート「放課後先生」や家庭科での「保育実習」などです。また、地域課題解決型学習である「隠岐ジオパーク研究」に隠岐ジオパーク推進機構と連携して取り組んでおり、2年次には「隠岐ジオパーク研究」で学習した内容を地域の方々に発表しています。さらに大学や企業に出向き、自身のキャリア形成のきっかけとする場として、「関西研修旅行」を行っています。その他、生徒会活動も積極的に展開しています。ふれあいコンサート、学園祭、球技大会等は卒業後も思い出に残る行事です。

【寄宿舎（清明寮）】

自宅から通学が困難な生徒のための寄宿舎を設置しています。定員は男女合わせて32名、令和7年度は20名が入舎しています。総合病院、ショッピングセンターも近くにあり、学校まで徒歩10分です。





島根県立 隠岐島前高等学校

所在地：〒684-0404 隠岐郡海士町福井1403

電話番号：(08514)2-0731

FAX 番号：(08514)2-0035

Eメール：okidozen-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.dozen.ed.jp



設置学科 学級数

各40人定員

◆普通科 1学級 ◆地域共創科 1学級

※1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に普通科と地域共創科から学科を選択します。



全校生徒数 146名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦する
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献する
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動する
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやる



求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

- ①真理の探究に向け、協働的に粘り強く挑戦しようとする生徒
→主体的に学習・課外活動に取り組む態度を有している
多様な他者を価値ある存在として尊重することができる
- ②理想を追求し、自己を高め、地域社会に貢献しようとする生徒
→前向きな姿勢で未来に夢や希望を持っている
地域に根付く文化や伝統に関心を持ち、尊重することができる
- ③進取の気象をもち、主体的、意欲的に行動しようとする生徒
→周囲を思いやりながら自主的に考え、自律的に判断し、誠実に実行することができる
自らの人生や新しい社会を切り拓こうとする希望や意志を持っている
- ④心身ともに健康、情操豊かで、他人を思いやろうとする生徒
→自他の心身の健康に興味関心を持ち、他人を思いやること
ができる
感性を豊かに働かせながら、思いや考えを基に表現することができる



学びの特色 (カリキュラム・ポリシー)

- ・生徒一人一人の習熟度に応じた指導内容や授業展開
- ・到達目標 (資質・能力等) を明示し、全ての生徒が基礎・基本の力を身に付ける
- ・探究と教科が往還することによって相乗効果で資質・能力を育む
- ・隠岐島前地域ならではの魅力や課題を教育資源として積極的に活用する
- ・実社会や実生活における複雑な事象を対象に、**「気づく」→「考える」→「話し合う」→「実践する (巻き込む)」→「成功する / 失敗する」→「振り返る」→「気づく」→…**の探究サイクルを身に付ける
- ・身に付けた資質・能力を自らがつなげて思考し、グローバルな場面で実践や行動に移す

学校経営スローガン 「失敗を共に称え合う学校」



学校経営スローガン「失敗を共に称え合う学校」を実現するためには、行動と内省のサイクルを回す必要がある。

「話し合う」→「実践する / 巻き込む」→「失敗する / 成功する」→「振り返る」→「気づく」→「考える」→「話し合う」→という行動 (踏み込み) と内省 (振り返り) のサイクルを回すことで必要な資質能力を身につける。



学校の特徴

【学校行事】

本校では地域の実社会や海外へ飛び出す学習機会を通じて「地球規模の視野」と「足元から実践できる力」を持ったグローバル人材を育成しています。1年生の地域探究キャンプ、2年生の海外研修旅行、JICA (国際協力機構) との協働プログラムである「グローバル探究」があるほか、授業でも「夢探究」「地域地球学」「地域未来共創」などがあります。





島根県立 隠岐水産高等学校

所在地：〒685-0005 隠岐郡隠岐の島町東郷吉津2

電話番号：(08512) 2-1526

FAX 番号：(08512) 2-6079

Eメール：okisuisan-hs@edu.pref.shimane.jp

HPアドレス：https://www.oki-sui.ed.jp/



設置学科 学級数

各40人定員

- ◆海洋システム科(海洋テクノロジー・エンジニアコース) 1学級
- ◆海洋生産科(食品生産コース・資源生産コース) 1学級



全校生徒数 132名 (R7.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- (1) 水産・海洋教育をととして、豊かな人間性と人格の形成を図り、地域社会に貢献する人材を育成する。
- (2) 水産・海洋関連産業に関する、専門的知識と技能を身につけた人材を育成する。
- (3) 心身ともにたくましく鍛える教育活動を実践し、勤労意欲・責任感・正義感の旺盛な人材を育成する。



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- (1) 基礎学力を有し、明確な目標を持って努力する生徒
- (2) 協調性があり、他人を思いやる心優しい生徒
- (3) 規則を尊重し、我慢強く責任感のある生徒



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

本校は創立118年目を迎える、国内屈指の歴史・伝統と実績をもつ、日本で唯一の離島における水産単科の高等学校です。本年度は「地域を愛し、地域に愛されつつ、未来を切り拓く海洋スペシャリストの育成」を教育目標に掲げています。他の高校では絶対にできない様々な授業や実習、資格取得などを通して、海に親しみ、海を知り、海を愛し、海を拓く(利用する)学習を推進し、水産・海洋の夢と未知なるものへの挑戦心を培う教育を行っています。日本には約6500の高等学校(通信制を除く)がありますが、そのうち水産海洋系高校はわずかに46校、生徒数の割合は、高校生全体の0.3%にも満たないものです。しかし、そのわずかな生徒たちが、他のどの高校でも行われていない極めて専門的な水産海洋教育を経て、海洋国家日本の商船や水産などの産業や経済のみならず、資源、エネルギー、環境、海上防衛保安といった分野を支える「柱」を担っています。



学校の特徴

【特色のある授業・実習と取得可能な資格】

(1) 資格取得

3年間で以下のような資格が取得可能です。

- ◆1～5級海技士(航海・機関) ◆小型船舶操縦士
- ◆乙種危険物取扱者 ◆二級ボイラー技士
- ◆一級海上特殊無線技士 ◆第二種電気工事士
- ◆第三種冷凍機械責任者 ◆栽培漁業技術検定
- ◆全商ビジネス文書実務検定 ◆潜水士
- ◆スクーバダイビングCカード などです。

また、専攻科では大型船の船長・機関長になるための資格を取得することができます。これらの資格・免許の合格率は水産・海洋系高等学校の中で、全国トップクラスです。

(2) 学校行事

本校の特色ある学校行事としては、1年生全員を対象としたカッター漕艇訓練(海洋訓練)があります。夏の暑さにも負けず、3日間カッター漕艇を主とした厳しい訓練が行われます。この海洋訓練を通して、規律・気力・体力・協調性を養い、未来を力強く生き抜けるたくましい人材を育成します。その他、全隠岐カッターレース大会や寒稽古、体育祭、水高祭などがあります。

(3) 寄宿舎

平成16年9月に完成した冷暖房完備の第1寮に加え、平成26年6月に第2寮が増築されました。さらに令和7年3月に第3寮が完工し、令和7年度より、男子96～100名、女子10～6名が入寮できます。第1、2、3寮、全ての寮が学校敷地内にあり、学校まで徒歩1分以内の距離です。寮費は3食付きで月額59,500円(令和7年度現在)です。隠岐の島町に住民票を異動した場合は、町より月額8,000円(令和6年度実績)の補助金が支給されます。



第3寮(緑水寮)



松江市立 皆美が丘女子高等学校

所在地：〒690-0835 松江市西尾町540-1

電話番号：(0852) 39-0216

FAX 番号：(0852) 39-0829

Eメール：matsueshijo@city.matsue.ed.jp

HPアドレス：https://minamigaoka-girls-hs.matsue.ed.jp



設置学科 学級数

各30人定員

◆普通科 3学級 (令和8年度より国際コミュニケーション科を募集
停止し普通科単科高校へ改編)

※1年次は共通のカリキュラムで学習し、2年次に総合進学コース又はキャリア
デザインコース(グローバル・医療福祉・生活デザインエリア)を選択します。



全校生徒数 277名(R7.5.1現在)



育てたい生徒像(グラデュエーション・ポリシー)

- ①未来の社会を生きる基礎力を備え、自らの未来に向け主体的に学ぶことができる生徒
- ②ホスピタリティ精神に富み、自他ともに尊重し、品位ある言動で相手を慮ることができる生徒
- ③確かなコミュニケーション力を備え、故郷への愛情とグローバルな視点をもって自国の文化を深く理解するとともに、他国の文化を尊重し、社会をよりよくするために行動することができる生徒



求める生徒像(アドミッション・ポリシー)

- ・学ぶことに真摯であろうとする生徒
- ・様々な活動に意欲的に取り組み自分を高めようとする生徒
- ・ルールを守り、自分も人も大切にすることができる生徒



学びの特色(カリキュラム・ポリシー)

- (1)「やりたい」「学びたい」「叶えたい」を最優先にした学科編成
進路に応じた科目を履修していく「単位制」を導入し、普通科単
科の2コース、3エリア編成(詳細は右参照)で学びを支援します。
- (2)地域志向・国際志向
松江市設置の唯一の高校として、松江市の強い支援を受けなが
ら、「松江で学び、松江を知り、松江の魅力を考える」授業(「まつ
え学」)に取り組み、郷土への愛着と貢献意欲を育みます。
また、松江市の支援によるALT 3人体制、国際交流員の授業派
遣など、英語を身近に感じる環境が整っており、グローバルエリア
を中心に日常的な国際交流活動を通して異文化理解を深めるとと
もに、外国語教育(英語・中国語・韓国語)に力を注ぎます。語
学検定や海外留学もバックアップします。
- (3)女子高ならではの特徴的な教育活動
 1. 総合的な探究の時間を充実させ、「まつえ学」で得た知識や思考を
もとに、「進路探究」を通してキャリア希望の実現に取り組みます。
 2. 地域密着・体験型の「感じ、創る」学びを重視します。
 3. 「やりたい」「学びたい」を叶えるために、語学検定や技術検
定など、個別最適な学習を手厚くサポートします。
 4. 社会や自身の将来設計に役立つ、主体的なボランティア・社会体
験活動を推奨します(一定の時間、成果によって修得単位認定)。



学校の特徴

本校は昭和 29 年 4 月に開校し、70 有余年にわたり多くの優れた
人材を輩出している、中・四国唯一の公立女子高等学校です。県内
唯一の女子高校として女性リーダー及び地域貢献人材の育成をめざ
しています。

平成 20 年度に全国でも稀な 1 クラス 30 人学級を実現しました。
令和 3 年 4 月には校名を変更し、一部学科を改編しました。さらに
令和 8 年 4 月からは学科を統合し、国際コミュニケーション科の伝統
と特色を引き継ぐグローバルエリアを新設するなど、キャリアデザイ
ンコースのエリアを 3 つに整理し、より生徒個々のニーズに応じた教
育を展開できる体制に整えます。

令和 8 年度入学生からは、県立高校と同様にタブレット端末を各
自購入し、各 HR 教室に設置された電子黒板とともに、ICT 機器を
有効活用した授業を更に展開していきます。

部活動も盛んで、インターハイに出場回数の多いハンドボール部や
全国大会出場経験のある吹奏楽部を始め、体育系 6、文化系 8 の
部が活躍しています。部活動以外で活動している生徒(ローイング、
卓球等)のサポートも充実しています。

●教育課程

1 年次には全員が共通の科目を学び、2 年次からは本人の希望に
応じて、総合進学コースまたはキャリアデザインコースにわかれて学
習します。

★総合進学コース・・・大学入学共通テストを利用した、4 年制大学(国
公私立)進学を目指す授業を展開

★キャリアデザインコース・・・3 エリアに分かれ、将来のキャリア
につながる上級学校の学びを先取りした授業を展開

○グローバルエリア・・・語学・コミュニケーション・交流を重視し、
ALT との交流等を通してグローバルに活躍できる力を育成

○医療福祉エリア・・・医療・福祉の基礎学習と体験・実習を通して、
専門的分野で活躍できる力を育成

○生活デザインエリア・・・保育・教育、家政関係の基礎学習と実
習を通して、人々の健康や豊かな生活に貢献できる力を育成

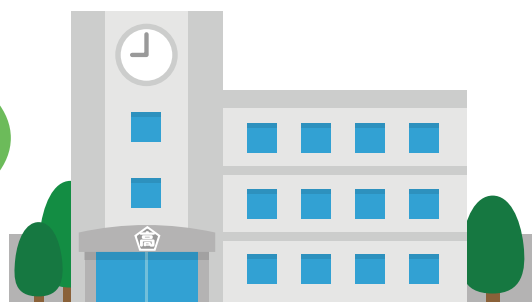
●学校行事

遠足、球技大会(年2回)、学園祭(皆美が丘祭 3日間、文化祭
は学校や島根県民会館など、体育祭は松江市立総合体育館などで実
施)、修学(研修)旅行(令和8年度入学生の旅行先は検討中)、関
西方面大学研修など。



まつえ学のフィールドワーク(ジオパーク現地調査)

江津高等学校



江津工業
高等学校

令和10年4月 新設校の開校！ (令和9年度実施の入学者選抜より募集開始)

※場所:江津市江津町1477番地 (江津工業高校所在地)

江津高校と江津工業高校は令和10年度に統合し、 新設校となります。

(※両校は令和9年度入学生が卒業する令和12年3月に閉校となります。)

江津地域の子どもたちの進路選択の確保と、教育活動の充実を最優先に考え、1学年120人の新たな魅力ある高校を設置します。

新設校のイメージは、以下のとおりです。

※普通科系には「普通科」と「新しい普通科」、工業科には「機械・電気系」と「建築都市工学系」の学科を設置し、それぞれをくくり募集します。

学科・コースの内容（学科名・コース名は未定）			1 学年当たりの学級数	
普通科系	普通科	●文系・理系への進学 ●看護・栄養・保育などの資格職をめざす進学	2 学級 (60) くくり募集	4 学級 (120)
	地域と連携した「新しい普通科」	●地域課題の探究からの学びを育てるための進学		
工業科	機械・電気系学科	●機械コース ●電気コース ※大学等への進学にも対応	2 学級 (60) くくり募集	
	建築都市工学系学科	●建築都市工学系の学び ※大学等への進学にも対応		

私立高等学校

全日制課程

通信制課程

松江地域

開星高等学校	P87
立正大学淞南高等学校	P88
立正大学淞南高等学校(通信制課程)	P89
松徳学院高等学校	P90
松江西高等学校	P91

雲南・出雲地域

出雲北陵高等学校	P92
出雲西高等学校	P93

県央・浜田・益田地域

石見智翠館高等学校	P94
キリスト教愛真高等学校	P95
明誠高等学校	P96
明誠高等学校(通信制課程)	P97
益田東高等学校	P98



学校法人 大多和学園 開星高等学校

所在地：〒690-0017 松江市西津田9-11-1
電話番号：(0852) 21-4915
FAX 番号：(0852) 21-9118
Eメール：kaisei@kaisei.matsue.shimane.jp
HPアドレス：http://www.kaisei.matsue.shimane.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 5～6学級(各学年)



全校生徒数 607名(R7.5.1現在)



学校の特徴

【建学の精神】

品性の向上をはかり、
社会の発展に役立つ有望な人材を育成する

【校訓】

立志 Ambition…

夢や目標をもち、その実現に向けて努力する

明朗 Brightness…

プラス思考で、前向きに行動する

創造 Creation…

新しい価値を作り出そう

【ブランドデザイン】

建学の精神を具現化するために「開星高校ブランドデザイン」を作り、公開しています。

「3つの柱」

礼を正す…開星では、学力や体力をはじめとした人間力のすべての根幹は道徳力であると考えています。社会に役立つ人材となるのに不可欠な力です。

文武合体…開星では、文化系・体育系の区別なく部活動を推奨しています。また、部活動だけではなく自分を高めるための活動を推奨しています。

探究活動…自ら課題を見つけ、主体的にその課題の解決に取り組む活動です。探究的な活動はすべての教科で行われています。

【アドミッション・ポリシー〈AP〉】

これは、どのような生徒を待っているかを表しています。本校を志望する生徒は、校訓に沿った意欲を求めます。

- ・夢や目標をもち、その実現に向けて失敗を恐れず挑戦し続ける生徒
- ・日々を大切に、プラス思考で、前向きに行動する生徒
- ・多様性を尊重し、主体的に学び続ける生徒

【グラデュエーション・ポリシー〈GP〉】

これは、育てたい生徒像を表しています。建学の精神を具現化した生徒として以下の資質・能力を身に付けることを期待します。

- ・自ら夢や目標を設計し、学び続ける生徒
- ・自己と他者の個性を活かし、プラス思考で行動できる生徒
- ・新しい価値を創造し、建学の精神を実現する生徒

【カリキュラム・ポリシー〈CP〉】

これは、生徒をどのように育てるかを表しています。生徒一人一人の個性を理解し、生徒の数だけ学びがある(個別最適な学び)を基本理念とし、グラデュエーション・ポリシーに掲げた資質・能力を育む教育過程を編成し、実現します。

- ・個々の長所を伸ばすために細やかな指導ができる、創造に満ちたカリキュラムを編成する
- ・様々な学習の機会と環境を最大限活用した教育活動を展開する
- ・学習集団における対話とリフレクションが繰り返される授業を実現する

【目指す教師像】

「ともに学び、ともに成長する教師」

以上のことすべての土台に、日々の「授業」があります。



探究授業の様子



学校法人 淞南学園 立正大学 淞南高等学校

所在地：〒690-8517 松江市大庭町1794-2
電話番号：(0852) 21-9634
FAX 番号：(0852) 27-1488
Eメール：info@shonangakuen-h.ed.jp
HPアドレス：https://www.shonangakuen-h.ed.jp/



設置学科 学級数

◆全学年 〈特進〉1学級 〈普通〉3学級

全校生徒数 293名 (R7.5.1現在)

学校の特徴

本校では、校訓「心も高く 身も健やかに」を掲げ、バランス感覚のあるリーダーの育成をスクールミッションとしています。知育・徳育・部活動の3つを柱とした個々の個性を伸ばす教育を行っており、山陰唯一の大学の付属校として進路指導や大学との情報交換を行っています。また、「アスリートデザイン」や「モラリストデザイン」「カリキュラムデザイン」などの独自の授業をすることで卒業後の人生を豊かにする意味ある学びを行ない、社会の中心的な役割を果たせる人材への成長を目指しています。

【主な進学先】(R6)

立正大学、島根大学、島根県立大学、大阪学院大学、大阪観光大学、大阪経済大学、大阪産業大学、大阪樟蔭女子大学、大阪商業大学、大阪体育大学、関西国際大学、関西福祉科学大学、関西学院大学、静岡産業大学、上武大学、高松大学、帝京大学、天理大学、名古屋商科大学、日本経済大学、阪南大学、東大阪大学、広島経済大学、びわこ成蹊スポーツ大学、福山大学、富士大学、桃山学院大学など

◆専門・就職

大阪モード学園、大阪リゾート&スポーツ専門学校、岡山県立高等技術専門学校、坪内総合ビジネスカレッジ、リハビリテーションカレッジ島根など

自衛隊（一般専候補生）、近畿日本鉄道株式会社など

学校生活

【特進クラス】 より高度な学習で一般入試に対応

少人数のため、先生との距離が近く、個別指導にも柔軟に対応しています。部活動と両立しながらも、希望する進路の実現に向けた手厚いサポートが受けられます。大学の一般入試に対応できる学力の習得を目指し、発展的なカリキュラムを展開。必要に応じて補習も行い、学習時間をしっかり確保しています。

【普通クラス】 探究心を育み、「書く力」で未来を切り拓く

生徒一人ひとりの興味や関心を大切にしながら、探究心を育む学びを展開しています。授業では、基礎学力の定着に加え、自分の考えを深め、表現する「書く力」の強化に力を入れています。レポートや作文などを通じて、思考力・表現力を高めることで、推薦入試や多様化する入試形式にも柔軟に対応できる力を身につけます。仲間とともに学び合い、互いに刺激を受けながら成長できる、活気ある学習環境が整っています。

【主な部活動】

- ◆硬式野球部：全国高校野球選手権大会3回出場
〈第91回ベスト8、第94回二回戦〉
- ◆サッカー部：全国高校サッカー選手権大会20回出場
〈全国3位=1回、ベスト8=2回、ベスト16=3回〉
インターハイ18回出場
〈全国3位=3回、ベスト8=1回、ベスト16=3回〉
毎年プロ選手を輩出しています。
- ◆マーチングバンド部：全国マーチング大会8回出場
〈グッドビジュアル賞1回、銀賞3回、銅賞4回〉
マーチング・イン・オカヤマ(20回出場)
・地域のイベントでの依頼演奏多数
- ◆ライフル射撃部：日本代表選出
シンガポールで開催された東アジアユース大会
5年連続日本一達成 日本記録も出ました！
全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会 優勝
JOC ジュニアオリンピック 優勝
全国高校スポーツ射撃競技大会 優勝
国内でも珍しい校内に射場があり、高校から始められる競技です。
- ◆eスポーツ部
今世界から注目されているeスポーツ部が松江にはあります。
○北米eスポーツ協会 NASEF JAPAN MAJOR
Fortnite Tournament Summer 2021 全国ベスト8
○全国・全日本高校eスポーツ選手権大会
ロケットリーグ部門全国4年連続ベスト16
- ◆女子バスケ部 令和7年島根県高校総体女子バスケットボール3位



所在地：〒690-8517 松江市大庭町1794-2

電話番号：(0852) 21-9634

FAX 番号：(0852) 27-1488

Eメール：info@shonangakuen-h.ed.jp

HPアドレス：https://www.shonangakuen-h.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科 80名

全校生徒数 7名(R7.5.1現在)

学校の特徴

本校の通信制普通科には、次の3つの大きな特徴があります。

1. eスポーツを通じて ICT スキルや DX の考え方を習得
eスポーツを楽しみながら、プログラミングやデジタルリテラシー、チームマネジメントなど、社会で求められている力を身につけるために、デジタルスキルを実践的に学びます。
2. 徳育を通じて良識ある人間性を育む
礼儀や思いやり、社会性を重視した教育を通じて、人としての土台をしっかりと築きます。
3. 国際交流を通じて広い視野を持つ
海外の学生との交流や異文化理解を深める活動を通じて、グローバルな感覚を養います。
これらの学びを通じて、生徒一人ひとりが卒業後の進路を見据え、社会で活躍できる力を身につけていきます。



学校生活

自分のペースで学びを最適化

- ・オンデマンド学習
- ・スクーリング（通常スクーリング／集中スクーリング）
- ・レポート
- ・試験

eスポーツやICTを活用した学び

オンデマンド学習の他に、総合的な探究の時間では、eスポーツやICTを活用して実施。活動を通して、自分の将来のキャリアにつなげていくための学びをPBL（課題解決型学習）で行います。また、eスポーツの競技者としてだけではなく、配信やコンテンツ制作、大会の運営といったeスポーツのシーンを支える実践的なスキルの習得もしていきます。生徒が主体となって創り出す「eスポーツイベント」を目標に掲げ、実践的な学びで経験を積んでいきます。さらには、プロフェッショナルの方々から学ぶ機会も大切にしています。このような学びを通して、本校では「体験する学びが最も効果的」と考え、将来社会で必要とされる力を身につけることを目指します。

徳育で必要な良識を身につける

本校では創立以来、徳育の授業を行っています。通信制においても徳育を学ぶ機会があり、eスポーツにおいて必要とされる、他者と協力し相手をリスペクトするなどの協働性やコミュニケーション能力を育てていきます。特に「人としての成長」を促すことを大切に、礼儀や公共心といった「良識」を養っていきます。

アメリカジョージア州ACE高校とeスポーツ教育姉妹校に

2024年10月4日、アメリカ合衆国ジョージア州(Georgia)のフォーサイス郡(Forsyth County) ACE(Academies of Creative Education) 高校において本校との姉妹校締結セレモニーが行われました。「Esports is community」というスローガンを掲げて、互いに学び合い、生徒たちがより成長し、地域や世界に貢献できるようにするためのパートナーシップを結びました。今後、ACE高校とeスポーツを通して教育交流、生徒の国際交流を進めていきます。

入学の方法：事前相談・面接

募集区域

中国（島根県・鳥取県・広島県・岡山県・山口県）、関東（東京都・神奈川県・埼玉県）、関西（大阪府・兵庫県・京都府・滋賀県）及び愛知県・岐阜県・沖縄県

DXハイスクール採択校(継続採択)



学校法人 松徳学院 松徳学院高等学校

所在地：〒690-0015 松江市上乃木1-14-51
電話番号：(0852) 21-5478／21-5578
FAX 番号：(0852) 21-1350
Eメール：info@shotoku-h.ed.jp
HPアドレス：https://www.shotoku-h.ed.jp



設置学科 学級数

- ◆普通科 3学級
(アドバンスコース・グローバルコース)

全校生徒数 229名 (R7.5.1現在)

学校の特徴

【松徳教育の見取図】
教育の柱：「人間教育」と「国際教育」
目指す生徒像：松徳スタイル



- ①新しい学びのスタイル 松徳メソッドスタート!!
「自由を選ぶ 自由に学べる 自由な未来」
土曜日授業を廃止し、放課後・土曜日に自分で講座を選んでスキルアップを目指します。
- ②人間教育
ボランティア活動などを通して奉仕の心を育成
- ③国際教育
・ネイティブが常駐し充実した英語教育
・外部検定などの資格取得に向けた個別指導
・海外研修プログラムや姉妹校への留学制度
- ④多様性の重視
一人一人の能力や興味関心に対応する学習指導
- ⑤ユネスコスクール正式加盟校
「環境」「国際」「福祉」を三本柱に据えた課題研究活動
- ⑥カトリック校ならではの大学への推薦枠
山陰で唯一の上智大学への推薦枠など

学校紹介

●アドバンスコース

国公立大学や有名私立大学などの受験に備え、英語や国語、数学を中心に高いレベルの学力を身に付けるためのコース。

●グローバルコース

将来の進路を1年次にじっくり考え、2年次に決定するなど、様々な希望進路に合わせた学習ができるコース。

<1年次のクラス>

◎スタンダードクラス

将来の進路に備えた学力を身に付けるクラス。

◎じっくりクラス

英語、国語、数学の基礎をしっかりとレベルアップするためのクラス。

<2年・3年次のクラス>

- ◆私立大学・短大・医療系クラス
- ◆専門学校・就職系クラス

【進学状況】 R 6 年実績

- ◆島根大学 ◆島根県立大学 ◆明治大学
 - ◆日本大学 ◆日本体育大学 ◆東京女子大学
 - ◆関西外国語大学 ◆広島修道大学 など
- その他関東、関西、中国地区の専門学校など

【入学試験】

- ◆12月入試【*特技アピール入試・自己アピール入試】
- ◆1月入試【*特技アピール入試・自己アピール入試】
(*学業型・スポーツ型・文化型・資格型・インターナショナル型・探究型)
- ◆2月入試【一般専願・一般併願】

【主な奨励制度】

- ◆松徳奨学制度(特待制度) 学業、資格、スポーツ・文化活動
- ◆学年学業奨励制度 年間の学業優秀者対象。



水辺の学習活動



学校法人 永島学園 松江西高等学校

所在地：〒690-0015 松江市上乃木3丁目21番10号

電話番号：(0852) 21-2925

FAX 番号：(0852) 31-8680

Eメール：nishi@matsuenishi-h.ed.jp

HPアドレス：https://www.matsuenishi-h.ed.jp



私立
全日制

松江地域



設置学科 学級数

- ◆1、2年 普通科 3学級
- ◆3年 総合ビジネス科 1学級
- 普通科 3学級



全校生徒数 203名 (R7.5.1現在)



学校の特徴

人生の悩み事の 99% は人間関係である。

義務教育で受け身になった状態から、社会に必要とされる人財になるには、主体性が大切です。自分で考えて行動できる人間が社会に必要とされます。松江西高校は設立 100 周年を機に、地元就職徳育特化型に変化しました。

社会に出る前の最後の三年間を、この松江西高校で学んで下さい。変わろうとする人間を全力で応援する素晴らしい学校にしていきます。

失敗大歓迎ですので、ぜひ挑戦してください。

体験が全てを凌駕します。

就職組は放っておいても就職する。

生徒のその先を考えた時に、この学校の在り方を変える必要がありました。学校の勉強だけが勉強じゃない。学校の先生だけが先生じゃない。求人過多なので就職は出来ませんが、非常に短い期間で退職する人の多さは社会問題だと捉えています。

大半の理由が、【働く前に思っていたのと実際に働いてみたら違った】ということで、松江西高校の生徒には、企業遠足や地元企業様に学校へお越しいただき、希望者に向けたくり抜き授業を実施しています。

学校の勉強を最低限にし、中間テストなし、期末テストもなし、宿題も出さず、授業は 10 時からという改革を行い、秋休みまで作りしました。

また、義務教育の期間に学校に行けなくなった経験を持った生徒が松江西高校に毎日楽しく通ってくれています。何もなくても与えられる環境を高校教育でも実施する事で、生徒の主体性は育まれるのか？自分で考えて行動ができる人から社会に必要とされるのではないのか？と真剣に考えてこの方針を取り組んでおります。





学校法人 水谷学園 出雲北陵高等学校

所在地：〒693-0073 出雲市西林木町3

電話番号：(0853) 21-1871

FAX 番号：(0853) 21-8280

Eメール：hokuryo@izumohokuryo-h.ed.jp

HPアドレス：https://izumohokuryo-h.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 6学級
(特別進学、芸術[音楽、美術・CGデザイン]、普通コース)



全校生徒数 524名 (R7.5.1現在)



学校の特徴

本校は、明治42年(1909年)に創立されて以来、幾多の変遷を経ながら、昭和58年に校名を出雲北陵高校に改称すると共に男女共学となり、翌59年に現在地に学園を総合移転した伝統ある中にも新しさを兼ね備えた普通科高校です。おかげさまで、昨年創立115周年を迎えました。

本校では、平成3年に音楽コースを開設、平成8年には中学校を併設し、その後、平成13年春には美術棟の完成を機に平成14年度より美術コース(「平成19年に美術・CGデザインコースに改称」)を開設し、音楽コースと合わせて芸術コースを創設しました。また、一昨年春には学園の一層の魅力向上のため、「黎明寮(学生寮)」を新設しました。

現在、校訓「柔しく剛く」のもと、明るい学園をめざして進学指導に力を注ぐと共に、美しい緑の学園、スポーツと芸術、国際交流の盛んな学園づくりを進めています。

加えてグローバル化が進む中、GIGAスクール構想に対応すべく、令和3年度入学生より一人一台のタブレット端末を導入し、時代に求められている新しい学びの場の充実にも取り組んでいます。

緑豊かなキャンパスには、彫刻や絵画などの芸術作品が随所に散りばめられ、テラスやパーゴラなどの生徒の憩いの場ともあいまって、学問と思索の香り高い学び舎となっています。集い、学び、語らうという学園の理想がここにあります。

普通コース (2年次より5つの系列から選択)

情報 ビジネス 系列	教養 系列	保育 系列	看護・医療 系列	進学 系列
------------------	----------	----------	-------------	----------

特別進学コース (2年次より文理を選択)

文系	理系
----	----

芸術コース

音楽 コース	美術・CG デザインコース
-----------	------------------

一人一人の個性に合わせたコース・系列選択が可能です。

◆普通科のコースについて

本校は普通科のみですが、生徒の将来の希望、興味・関心により、コースや系列が選べる特色あるカリキュラムを組んでいます。

◆主な行事・部活動

【行事】

キャリア教育関西研修旅行(2年次6月に実施)

【部活動】

体育系、文化系とも盛んです。同好会を含め、32の部活動があります。近年、中国大会、全国大会、国スポ等に出場した部は以下の通りです。

<運動部>

バスケットボール部、なぎなた部、陸上競技部、テニス部、ソフトテニス部、卓球部

<文化部>

吹奏楽部、合唱部、美術部、写真部、インターアクトクラブ、情報技術部、弦楽クラブ



昨年の県総体団体戦で優勝した女子ソフトテニス部



学校法人 永島学園 出雲西高等学校

所在地：〒693-0032 出雲市下古志町1163番地

電話番号：(0853) 21-1183

FAX 番号：(0853) 21-1397

Eメール：info@izumonishikou.jp

HPアドレス：https://www.izumonishikou.jp



設置学科 学級数

◆普通科 5学級(1・2年生は4学級)



全校生徒数 367名(R7.5.1現在)



学校の特徴

教育ミッション

【建学の精神】真に社会に役立つ実践的人材の育成



主体性を育みつつ、「5つの力」を獲得する

【校訓】 誠実力行 明朗率直

教育の質を高める独自の取組

- ◆「ループリック」を活用した5つの力の伸長
- ◆「7つの習慣」の学習による主体性の涵養
- ◆生徒による「授業評価」を活かした授業改善
- ◆「オンライン教材を活用した個別学習支援



学校紹介

(1) 特別進学コース

少人数クラスです。国語、数学、英語の教科では、生徒の理解度によっては、チームに分けて、よりわかりやすく授業を行うことがあります。また、個別の学習支援や多様化する入試制度への対策など充実した支援によって、国公立・難関私立大学への進学を実現します。

(2) 福祉コース

社会が直面している諸問題について知り、その解決に取り組む姿勢と力を養います。2年生から介護・保育・環境の3つの分野から選択(週4時間)して学びます。

①介護福祉

超高齢社会において、地域の福祉を支える知識とスキルを学びます。

◆目標とする資格：介護職員初任者研修など

②保育福祉

社会の様々なことが多様化する中で、子どもたちの健やかな成長を支援する知識とスキルを学びます。

◆目標とする資格：保育技術検定など

③環境福祉

自然環境を軸にグローバルな視点から持続可能な社会の実現に貢献できる知識や技術を学びます。

◆目標とする資格：eco検定・危険物取扱者乙種第4類 など

(3) ビジネス

ITや会計の実務を習得し、仕事や日常生活においての諸課題を解決するのに役立つ考え方やスキルを学びます。

◆目標とする資格：

日本商工会議所主催 簿記検定2級

全国商業高等学校協会主催 簿記実務検定1級

全国商業高等学校協会主催 情報処理検定1級 など



インターアクトクラブ 湊原海岸清掃



学校法人 江の川学園 石見智翠館高等学校

所在地：〒695-8502 江津市渡津町1904番地1
電話番号：(0855) 52-2457
FAX 番号：(0855) 52-2511
Eメール：webmaster@iwamichisuikan.ed.jp
HPアドレス：https://iwamichisuikan.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆智翠館特別コース 1クラス
- ◆文理進学コース 4クラス
- ◆スポーツコース 1クラス

全校生徒数 430名 (R7.5.1現在)

学校の特徴

【教育目標】

校訓「低い心、温かい心、優しい心、正しい心」
に基づいた、心豊かな人間の育成を目指す。

【コースごとの目標】

- ①智翠館特別コース
最難関国公立大学または医学科への進学を目標とし、個別学習を充実させ各自の学力向上を図る。
- ②文理進学コース
部活動との両立を目指し、国公立大学や私立大学への進学から就職までの幅広い進路選択のできるクラスである。
- ③スポーツコース
硬式野球部・ラグビー部のいずれかに所属し、スポーツを通して強靱な心身と豊かな人間性、幅広い教養を身に付けるコースである。

進学状況 (R6実績)

①国公立大学

- ◆九州大学 (共創)
- ◆島根大学 (医・医)
- ◆広島大学 (薬)
- ◆岡山大学 (医・保)

②私立大学

- ◆早稲田大学 (教育・複合)
- ◆青山学院大学 (法・法) (経営・経営)
- ◆法政大学 (現代・福祉)
- ◆同志社 (法・法) (経・経)

※一部抜粋

部活動の主な実績 (R6 実績)

- ◆硬式野球部
 - ・第106回全国高等学校野球選手権大会 準優勝
 - ・令和6年度島根県高等学校秋季野球大会 3回戦
- ◆男子ラグビー部
 - ・第11回全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会 ベスト8
 - ・第104回全国高等学校ラグビーフットボール大会 ベスト8
 - ・第78回国民スポーツ大会 第3位
- ◆女子ラグビー部
 - ・KOBELCO CUP 2024 第6位
 - ・第7回全国U18女子セブンスラグビーフットボール大会 第8位
- ◆サッカー部
 - ・令和6年度島根県総合体育大会サッカー競技 出場
 - 第103回全国高等学校サッカー選手権大会島根県大会 出場
- ◆男子ソフトテニス部
 - ・令和6年度島根県高等学校ソフトテニス総合体育大会 個人戦 柴田、青木ペア ベスト32
- ◆女子ソフトテニス部
 - ・令和6年度島根県高等学校ソフトテニス総合体育大会 団体戦 第3位
 - 令和6年度全国高等学校ソフトテニス選手権大会 個人戦 尾門、末田ペア 出場
- ◆女子バレーボール部
 - ・令和6年度中国高等学校バレーボール選手権大会島根県予選大会 ベスト8
 - 令和6年度島根県総合体育大会バレーボール競技 ベスト8
 - 令和6年度島根県高等学校新人バレーボール大会 第6位
- ◆陸上競技部
 - ・第77回島根県高等学校陸上競技対校選手権大会
 - 男子3000m SC 市山温輝 第1位
 - 女子走幅跳 中野花美 第1位
 - 第32回中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会
 - 男子3000m SC 市山温輝 第6位
 - 女子走幅跳 中野花美 第3位
- ◆吹奏楽部
 - ・第65回全日本吹奏楽コンクール島根県大会
 - 高等学校Aの部 金賞、最優秀賞
 - 第65回全日本吹奏楽コンクール中国大会
 - 高等学校の部 金賞
 - 第30回日本管楽合奏コンテスト全国大会 S部門 優秀賞 ヤマハ賞
 - 第48回全日本アンサンブルコンテスト島根県大会
 - サクソフォン四重奏 金賞、県代表
 - 金管八重奏 金賞、県代表
 - 第49回全日本アンサンブルコンテスト中国大会
 - サクソフォン四重奏 金賞
 - 金管八重奏 銀賞
- ◆放送部
 - ・第60回島根県高等学校放送コンテスト兼第71回NHK杯全国高校放送コンテスト 島根県大会
 - JOTK杯
 - アナウンス部門 柴原桐葉 受賞
 - 朗読部門 岩谷晴琉 最優秀賞
 - 第71回NHK杯全国高校放送コンテスト
 - アナウンス部門 砂田美空 入選
 - 朗読部門 安立葉 入選
 - 第48回全国高等学校総合文化祭岐阜大会
 - アナウンス部門 砂田美空、柴原桐葉、三木倫 出場
 - 朗読部門 岩谷晴琉、三宅利穂 出場
- ◆競技カルタ部門
 - ・令和6年度島根県小倉百人一首かるた選手権大会 団体 3位
 - 第27回中国地区高等学校小倉百人一首かるた大会 齋藤肯 出場

その他

スクールバスを6方面 (大田、江津、浜田、益田、川本、金城・旭) に運行し、通学の便を図っている。
(1日3便交通費は無料)



学校法人 キリスト教愛真高等学校 キリスト教愛真高等学校

所在地：〒695-0002 江津市浅利町1826-1

電話番号：(0855) 52-5795

FAX 番号：(0855) 52-5212

Eメール：mail@aishinhigh.ed.jp

HPアドレス：https://www.aishinhigh.ed.jp/



設置学科 学級数

◆普通科 1学級

全校生徒数 40名 (R7.5.1現在)

学校の特徴

【沿革】

本校は「人間は何のために生きるのか」という人間の根本問題を教育の中心に、そしてその答えを聖書に求めることを基本に置いています。

内村鑑三の志を継承した高橋三郎は、真理を求めようとする若者の育成を日本の現代的課題と考え、キリスト教信仰に立つ高等学校の設立を提唱しました。そして多くの方々の祈りと具体的支援が捧げられて、1988年江津市に本校は設立されました。

「豊かな知性と確固たる良心を合わせ備えた責任の主体たる独立人を育成する」ことを教育目標にした、**少人数・全寮制**の普通高校です。万葉集にも詠まれている浅利富士（室神山）中腹の豊かな自然の中に位置しています。

◆聖書に基づく人間教育

信仰のあるなしは入学条件ではありませんが、聖書を真剣に学び、謙虚に真理を学ぶ姿勢を求めます。朝・夕・日曜の礼拝は全員出席です。夕拝は全校生徒が交代で担当し、それぞれの思いや意見を全校生徒職員の前で述べます。



◆国際的精神の育成と平和学習

平和を愛し、広い視野に立った国際的精神を育てることを大切にしています。

毎年の「憲法学習会」や、「日本の戦争責任を考える特別授業」の他、1年次に広島、2年次に呉・大久野島、3年次に沖縄を訪れ、戦争体験者などの証言を通して、平和について考えます。その他、「戦後補償」や「日韓史」など平和を題材にしたテーマ学習、自分の関心のあるテーマを1年間探究する「自主研究」もあります。

また、外部から講師を招いての特別授業、選択科目の韓国語、韓国研修旅行など、特別なプログラムも数多く用意されています。

◆自主・自立

少人数・全寮制という環境は、自主性を養うのに最適です。生徒・職員で、学校や寮という共同体について考え話し合う機会が多くあり、各自が責任を自覚して行動することを求められていることに気づき、一人一人が自立していきます。

◆生活を作る

労働は本校の重要な教育活動で、「自分たちの生活は自分たちで整える」ことを生活の基本にしています。普通高校でありながら、全校での「作業」という時間が週2回あり、米・野菜の栽培や、山林整備、校内外の修繕、パン焼きなどをします。3度の食事自分たちで作ります。

◆芸術活動

礼拝や音楽の授業だけでなく、生徒は折に触れて自主的に集まり合唱をしています。陶芸・ハンドベルなどの自主的な活動もあります。



学校法人 益田永島学園 明誠高等学校

所在地：〒698-0006 益田市三宅町7-37
電話番号：(0856) 22-1052
FAX 番号：(0856) 22-8729
Eメール：meisei@meisei-masuda.ed.jp
HPアドレス：https://www.meisei-masuda.ed.jp/



設置学科 学級数

- ◆普通科 4学級(特進コース、一般コース)
- ◆福祉科 1学級



全校生徒数 349名(R7.5.1現在)



学校の特徴

普通科(特進コース・一般コース)と福祉科を設置。更に部活動の強化、学校の活性化を計ります。礼儀正しい校風のもとハード、ソフト両面を充実させ、生徒が学びやすい環境を整えています。制服はコムサ・デ・モードです。グラウンドは全面芝生化をしています。



【普通科】

進化した普通科は、特進コース、一般コースで構成され、きめ細かいカリキュラムと徹底した個別指導により、一人一人の夢(進路)の実現を追求しています。

◆特進コース

国公立大学や難関私立大学への進学を目指すコースです。

◆一般コース

大学・短大・専門学校への進学、就職を目指すコース。

【福祉科】

島根県内唯一の福祉科として、時代が求める真の実力がある福祉人を育てます。高齢者介護はもちろん、障がい者・医療・看護・保育と幅広い福祉ニーズに対応できる知識と実践力を培うことができます。

県内高校で唯一、介護福祉士の国家資格を取得でき、平成29年度より島根県老人福祉施設協議会や益田市医師会の支援により明誠高等学校学校修学資金貸与事業が始まりました。

【部活動】

卓球部、陸上部、柔道部、珠算部は、令和5年度全国大会に出場しています。体育系9部、文化系11部が活気あふれる活動を展開しています。

【その他】

スクールバスを運行して通学の便を図っています。(江津・浜田・旭・金城・内田)(交通費は無料)学生寮は平成30年度より全館全室に空調を完備しています。



学校法人 益田永島学園 明誠高等学校 通信制課程(広域制)

所在地：〒698-0006 益田市三宅町7-37
電話番号：(0856) 23-6877
FAX 番号：(0856) 22-8729
Eメール：ship-headoffice@meisei-masuda.ed.jp
HPアドレス：http://www.meisei-masuda.ed.jp/



設置学科 入学定員

◆普通科 420名



全校生徒数 638名 (R7.5.1現在)



学校の特徴

通信制は自学自習が基本で孤独というイメージを持たれがちですが、明誠高校通信制課程は違います！県西部地域在住者は明誠高校（益田市）で、県西部地域以外在住者は明誠高校が認定した学習等支援施設（松江市内を含む全国 40 カ所）で、学習支援をはじめとする通信制課程での学び、高校卒業へのサポートをしています。

◆転編入生はいつでも出願

スタートする月はいつでも OK です。個々の状況に合わせ、通算高校在籍 3 年間で卒業できるよう、学習計画を提案しています。

◆一人一人に対応した学習計画

半期ごとに計画の変更は可能です。

前籍校での修得単位数は原則すべて認定します。また、高卒程度認定試験の合格科目や技能検定の資格も加算認定の対象となることがあります。

◆益田では 2 つのコースから選択

○チアアップコース…

明誠本校に所属するコースです。自学自習を中心に学習しつつ、わからない箇所は学習サポートの日に来校し、本校の教員に質問することもできます。空いた時間に趣味やアルバイトに取り組むなど、自分の時間を大切にしたい生徒にオススメです。

○フォローアップコース…

益田 SHIP に所属するコースです。「勉強が苦手で、自学自習は不安なのでしっかりとサポートを受けたい。」「人と接するのが苦手、不安が強い。」「心身に不調を抱えている。」「仲間づくり、居場所づくりをしたい。」など、長年の実績のあるフリースクールが運営しているので、日常生活、社会生活やコミュニケーション面等において専門的なサポートが必要な生徒にオススメです。

島根県西部地域在住の方はこのどちらかのコースに在籍していただきます。

島根県西部地域以外在住の方は全国 40 カ所にある学習等支援施設に所属していただきます。詳しくは学校ホームページをご覧ください。

◆ゆとりのある教育課程

ほとんどの科目で標準単位を 2 倍にし、基本の科目に時間をかけて少しずつ学習するシステムですので、自分のペースで内容を理解し、学習を進めていくことができます。

◆半期ごとの単位認定

2 学期制ですから、半年頑張れば単位が認定されます。

◆科目集中スクーリング・学習サポート

月当たり 3 日程度で計画された科目ごとのスクーリングのうち自分の履修の時間に出席します。（ただし履修計画により日数・時間は異なります）スクーリングとは別に、学習指導等が受けられるサポート日を設定しています。（参加は自由）

◆入学の方法

入学試験：書類選考・面接

◆入学時期

- ・新入学：4 月・10 月
- ・転編入学：随時

◆募集区域

47 都道府県



学校法人七尾学園 益田東高等学校

所在地：〒698-0011 益田市染羽町1-24
電話番号：(0856)23-3435
FAX 番号：(0856)23-7003
Eメール：nanao@iwami.or.jp
HPアドレス：https://masuda-higashi.com



設置学科 学級数

- ◆普通科 5学級
 - *特別進学コース
 - *進学コース
 - *アスリートコース

全校生徒数 393名 (R7.5.1現在)

学校の特徴

◆建学の精神

『孝心厚く郷土と祖国を愛する実践力ある有為な人材を育成する。』のもと、自信と笑顔にあふれた心温かい生徒の育成を目指します。

◆『E 笑顔で・A 明るく・S 爽やかに・T 楽しく』

(EAST) をスローガンに掲げ、生徒・教職員ともに充実した毎日を過ごします。

- ◆特別進学コース入学者を特待生 (S2 待遇) とし、経費負担を軽減し、進学意欲の向上を金銭面からも支援します。

◆夜学習の実施

平日の 19 時から 21 時 50 分まで自由に自主学習ができるように学校開放を行っています。英・数・国・理・地歴公民の教員が日替わりで監督し、学習指導だけでなく進路相談にも対応します。

◆夜の学習塾

火曜日から金曜日、19 時から 21 時 50 分まで塾講師等の外部指導者による学習指導 (受験対策&英会話) を学校内で受講することができます。

◆ますます活性化する部活動

創部 3 年目の女子バスケットボール部、女子サッカー部 (R7 県総体優勝) や 2 年目を迎える男子バレーボール部、さらに今年度は地域ボランティア部を新設しました。少子化が進む中でも、チームスポーツが拡大中。指導者も充実し、部活動、学校全体が活性化しています。



学校の紹介

(1) 学科について

◆普通科 特別進学コース

豊富な選択授業を行い、国公立・難関私立大学への進学に必要な学力を身に付けます。早朝学習 (0 限) を実施し、終了時刻を他コースと揃えることで、部活動との両立も可能にしています。入学前に学習合宿を実施し、高校生活への意欲向上と学習習慣の確立に努め、2 年次には福島 British Hills で語学研修を実施しています。

◆普通科 進学コース

「人生を自分らしくデザインする力を養う」をテーマに、1 年次では進路ガイダンス、2 年次には大学見学を通じて、早期から進路実現に向けた取り組みを行っています。また、個に応じた進路実現をサポートし、丁寧な指導を心がけています。

◆普通科 アスリートコース (特別スポーツコースから名称変更)

これまでの野球、男子サッカーのカテゴリーに加え、今年度から新たに女子バレーボールを加えて、「全国大会出場」を目標に競技力だけでなく、トップアスリートとして必要な知識の習得と、各専門的技術、さらには社会でリーダーとして飛躍する人間力の育成を目指しています。

(2) 施設設備について

野球場、第 1 体育館、第 2 体育館、室内トレーニング場、人工芝雨天練習場 (錬志館)、柔道場、剣道場、弓道場等各運動部専用の練習場があります。

(3) 学生寮について

男子寮【秋葉寮】は、第 1 棟から第 3 棟、新棟の計 4 棟で構成されます。新棟は平成 28 年 4 月に完成しました。秋葉寮は校地内にあるため、通学に不自由しません。

女子寮【秋葉小町寮】は、令和 3 年に移設し、学校まで徒歩 10 分以内のところにあり、通学にも便利で、防犯カメラ完備等セキュリティ面でも安心です。現在、男女合わせて 170 名以上の生徒が寮生活をしています。

男子 188 名、女子 15 名定員となっていますが、女子寮の拡充を検討しているところです。

食事については、栄養バランスを考えた寮母さん手作りの食事が閉寮期間以外、3 食提供されます。ご飯はお替り自由となっています。

特別支援学校

(高等部)

盲学校	P100
松江ろう学校	P101
浜田ろう学校	P102
松江養護学校	P103
出雲養護学校	P104
石見養護学校	P105
浜田養護学校	P106
益田養護学校	P107
隠岐養護学校	P108
松江清心養護学校	P109
江津清和養護学校	P110
松江緑が丘養護学校	P111



「オンリーワンがここにある！」

島根県立盲学校

所在地：〒690-0122 松江市西浜佐陀町468
電話番号：(0852) 36-8221
FAX 番号：(0852) 36-8222
Eメール：mogako@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://sites.google.com/ict.shimane.ed.jp/shimamou/



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級
- ◆保健理療科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 4名 (R7.5.1現在)



学校の特徴

視覚障がいを有する人に対して専門教育を行う、県内唯一の教育施設です。

通学が困難な人のために、小学部から入舎できる寄宿舎も設置しています。

【入学資格】

- ◆両眼の視力が矯正で概ね 0.3 未満の人
- ◆視力以外の高度な視機能障がい（視野狭窄など）があり、文字や図形などの認識が困難な人

【教育方針】

豊かな人間性の育成

- ◆心身の鍛錬
- ◆社会性の涵養
- ◆自己教育力の育成

【学校の歴史】(創立 120 年目)

明治 38 年 (1905 年)、福田与志先生により松江私立盲啞学校として創立され、島根県における特別支援教育の先駆けとなりました。その後、昭和 23 年 (1948 年)、ろう学校と分離し、視覚障がい教育の専門校として現在に至っています。

【教育課程の特徴】

幼稚部、小学部、中学部、高等部（普通科、保健理療科）、専攻科（理療科、保健理療科）があり、一人一人の障がいに応じた学習に取り組んでいます。また「自立活動」の学習では、白杖を使った歩行練習や点字の読み書き、弱視レンズや情報機器の使い方等の学習をととして、自立し社会参加する力を身に付けます。様々な学校との交流および共同学習も行っています。

◆高等部普通科

高等学校普通科に準ずる教育を行っています。また、一人一人の実態に応じて教育課程を編成した学習も行います。就職・進学につながる支援も行います。

◆高等部保健理療科

あん摩、マッサージ、指圧の職業教育を行っています。普通科目に加えて、解剖やあん摩実習などの専門科目を学習します。全ての単位を修得すると、あん摩マッサージ指圧師国家試験受験資格を得ることができます。卒業後は主に訪問マッサージ、高齢者施設などに就職しています。

【主な行事】

4 月：◆校内弁論大会 6 月：◆中国・四国地区盲学校弁論大会
10 月：◆学園祭 3 月：◆旅立ちを祝う会

【部活動】

〈運動部〉サウンドテーブルテニス、フロアバレーボール等…

中国・四国地区盲学校体育大会等に参加

〈音楽部〉合唱…合唱コンクール・学園祭等に参加



フロアバレーボール



島根県立 松江ろう学校

所在地：〒690-0121 松江市古志町191-6
電話番号：(0852) 36-7222
FAX 番号：(0852) 36-7223
Eメール：matsuero@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.matsurou.ed.jp/



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級
- ◆産業技術科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級

※令和8年度設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 4名 (R7.5.1現在)



学校の特徴

概要

- ◆明治38年に松江私立盲啞学校として開校し、令和7年度には創立120周年を迎えた歴史ある学校です。
- ◆聴覚障がいのある生徒に対して専門的な教育を行うとともに、一人一人の教育的ニーズを把握し、社会自立に必要な力の育成に努めています。
- ◆幼稚部、小学部、中学部、高等部（本科、専攻科）を設置し、寄宿舎も併設しています。学校給食があります。
- ◆高等部（本科）には、普通科と産業技術科があり、教科学習や体験的な活動を通して、社会自立や職業自立、自己実現を目指しています。

キャッチフレーズ（平成30年度 生徒会作成）

手と心でつながる わかりあえる喜び
～笑顔あふれる 松ろう～

高等部の目指す姿

- ・挑戦し続け、自己実現していく生徒
- ・自ら社会参加する生徒

【各科の特色】

◆普通科

進学希望の生徒に対し、個に応じた学習を行い、学力を養います。2年次から進路希望に応じた教科等の選択ができます。

◆産業技術科

2つのコース（産業工芸・生活デザイン）があり、専門教科（工業・家庭）の学習とともに、就労に必要な基礎知識・一般教養を身に付けていきます。

【学校行事・学部行事】

松ろう文化祭は全校の幼児児童生徒や地域と交流する行事です。

高等部では、進路研修会や企業見学などの進路学習をおこないます。また、産業技術科では、現場実習を実施し、働くことを知るとともに、自分自身の将来について考える機会としています。学んだことを発表する場として、地域の公民館を会場に学習成果発表会を開催しています。

【部活動】

◆運動部／陸上部・卓球部

【各種資格取得】

実用英語技能検定、日本漢字能力検定、全国高等学校家庭科技術検定、読字力検定試験などの資格試験に挑戦しています。



授業の様子(産業技術科産業工芸コース)

島根県立 浜田ろう学校

所在地：〒697-0003 浜田市国分町342-2

電話番号：(0855) 28-0146

教育相談直通：(0855) 28-3933

FAX 番号：(0855) 28-2063

Eメール：hamadaro@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.hamarou.ed.jp/



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

- ◆美術工芸科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級
- ◆生活デザイン科 単一障がい 1学級
重複障がい 1学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 4名 (R7.5.1現在)

学校の特徴

【校訓】

- 明るく (健康・明朗性)
- なかよく (協調・社会性)
- たくましく (自立・自主性)

【学校教育目標】

自ら考え、自ら判断し、自ら行動する、心豊かにたくましく社会で生きる自立した人間の育成

【めざす学校像】

- ◆子どもたちが自己の可能性を最大限に伸ばし、自己実現のできる学校
- ◆聴覚や視覚に障がいのある子どもたちへ障がいの状況や発達段階に応じた的確な指導や支援ができる学校
- ◆高い専門性に基づいた教育の実践と、地域の特別支援教育に対する中心的役割を担う学校

【スローガン】

伝えよう つながろう 夢に向かって

高等部の特徴

本校では、幼稚部から高等部までの一貫教育を行っています。学部を超えた活動を取り入れるなど、望ましい集団づくりを目的とした教育に取り組んでいます。

【学校行事】

全校活動、浜ろうフェスティバル、全校運動会、エコキャップ収集活動など、児童生徒会が中心となって取り組む行事では、生徒達が主体的に考え話し合う活動を大事にしています。また、修学旅行、地域の方との手話学習会、スキー教室、体験学習など、校外の方々と関わりながら多くの学びを実践しています。

【部活動】

卓球部は長い歴史をもち、中国地区ろう学校体育大会及び全国聾学校体育大会、全国障害者スポーツ大会、高体連主催の大会などに出場しています。

【各科の特徴】

「美術工芸科」と「生活デザイン科」の科を設け、それぞれ「美術」・「工業」、「家庭」を専門的に学ぶことができます。また、各科には就職や進学など個々のニーズに応じた3つのカリキュラムがあり、一人一人の進路実現に向けて、きめ細かい教科指導・進路指導を行っています。



授業の様子



島根県立 松江養護学校

本校(総合コース・職業コース)／安来分教室

本校総合コース川津校舎



本校職業コース乃木校舎



安来分教室 作業棟



川津校舎

所在地：〒690-0823 松江市西川津町31

電話番号：(0852) 26-6880

FAX 番号：(0852) 26-6871

Eメール：matsue-yogo@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://matsueyogo.ed.jp



乃木校舎

所在地：〒690-0046 松江市乃木福富町733-2

電話番号：(0852) 21-3673

FAX 番号：(0852) 28-5755

安来分教室

所在地：〒692-0031 安来市佐久保町115

電話番号：(0854) 22-2680

FAX 番号：(0854) 22-2681



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

【本校(総合コース・職業コース)】*入学時にコース選考あり

- ◆普通科 単一障がい 6学級
- 重複障がい 11学級

【安来分教室】

- ◆普通科 単一障がい 1学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 199名(R7.5.1現在)

川津校舎 83名

乃木校舎 101名

安来分教室 15名



学校・学部の特徴

【教育目標】

地域とともに、夢に向かって心豊かにたくましく
生きる力を育む

【グラデュエーションポリシー】

- 夢や目標をもち、進んで学ぶ子
- やさしい心で自分も他者も大切にできる子
- 健康で明るく、心身ともに元気な子
- 働くことを学び、たくましく生きる子

*高等部では、一人一人のニーズに応じた「働く力」
「生活する力」「人とのかかわる力」の育成を目指し
ます。

作業学習

働く上で必要な態度・技能を身につける高等部の
中心的な学習です。

進路学習

よりよい自己理解や進路選択をしていけるように、
進路学習を3年間通じて行います。

現場実習

各学年で福祉施設や一般事業所に出かけ、産業現
場等における実習(現場実習)を行っています。

自立活動

障がいによる学習上、生活上の困難を改善・克服
するための学習です。社会生活を営んだり、人と
上手にかかわっていったりするためにはどうすれば
よいか、実践的な内容を取り入れています。



職業教育の特色

【川津校舎：総合コース】

集団での学びあいを大切にしながら必要な支援や環境を整えて
学習していきます。作業学習は5つの班に分かれて行い、働く上
での基本的な態度や技能を身につけます。販売会(ワークアップ
松養など)や、パティスリー M(製菓)によるカフェなど地域との
交流にも力を入れています。

【乃木校舎：職業コース】

卒業後の職業自立に向けて、職業生活に必要な知識の習得や技
能の向上、実践的な態度の育成を目指します。サービス系の作業
種目で5班、8部門に分かれ、校舎内に構えた店舗で商品づくり
や地域の方々への接客、店舗の運営等の実践的な学習に取り組ん
でいます。

【安来分教室：地域密着の作業学習】

安来高等学校内に設置されています。地域の食材や自分たちで育
てた果実と野菜を原材料とした、ジャム、お菓子などの製造を中心
に取り組んでいます。

2年生では、週に1度地域の職場で実際に働きながら学ぶ、デュ
アルシステムによる実習を取り入れています。(全7回程度)



安来分教室 作業学習の様子



島根県立 出雲養護学校

(本校／邇摩分教室／雲南分教室)

本 校	所在地：〒699-0822 出雲市神西沖町2485
	電話番号：(0853) 43-3570
	FAX 番号：(0853) 43-1355
	Eメール：izumo-yogo@edu.pref.shimane.jp
校	HPアドレス：https://izumoyougo.ed.jp/
邇 摩 分 教 室	所在地：〒699-2301 大田市仁摩町仁万907
	電話番号：(0854) 88-9060
	FAX 番号：(0854) 88-9061
	Eメール：nima-bun@edu.pref.shimane.jp
雲 南 分 教 室	所在地：〒690-2404 雲南市三刀屋町三刀屋1212-32
	電話番号：(0854) 45-0388
	FAX 番号：(0854) 45-5655
	Eメール：unnan-bun@edu.pref.shimane.jp

設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

【知的障がい教育】

【本 校】	◆普通科	単一障がい	5学級
		重複障がい	6学級
【邇摩分教室】	◆普通科	単一障がい	1学級
【雲南分教室】	◆普通科	単一障がい	1学級

【肢体不自由教育】

【本 校】	◆普通科	重複障がい	1学級
-------	------	-------	-----

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 180名 (R7.5.1現在)

本校	162名
邇摩分教室	9名
雲南分教室	9名

学校特色

めざす児童生徒像 (グラデュエーション・ポリシー)

地域で生きる人になる

重点テーマ

「いいね is you」
～みつけよう ふやそう みんなのいいね～

求める生徒像 (アドミッション・ポリシー)

自分の可能性を切り開くことに意欲がもてる生徒

学びの方向性 (カリキュラム・ポリシー)

- ◎地域で生きる力の育成
 - ・様々な学習や生活の中で活用できる知識の獲得
 - ・獲得した知識を活用して課題解決する力
 - ・自己理解を深め、困難に負けず、主体的に取り組む力
- ◎12年間を見通したキャリア教育の推進



本校



邇摩分教室



雲南分教室

高等部の学習

将来の自立や就労に向けた学習に取り組んでいます。
(以下、知的障がい教育・本校の例)

◆教科等を合わせた学習

作業学習 (週当たり 6 ～ 12 時間)

作業班

【基礎コース・総合コース】

◆総合作業 ◆製菓 ◆木工 ◆リサイクル ◆窯業 ◆園芸

【職業コース】

◆クリーンサービス ◆食堂サービス ◆農業・加工
◆地域サービス

現場実習

生徒の実態に応じ、福祉施設や一般企業等において職業体験を行う学習 (年 2 回程度、1 ～ 3 週間ずつ実施)

生活単元学習 (週当たり 1.5 ～ 6.5 時間)

実際の生活に生かせる内容等を単元化して取り組む学習

◆教科別の学習 (週当たり 10 ～ 15 時間)

国語、数学、社会、音楽、美術、家庭、保健体育など

◆総合的な探究の時間 (年間 35 時間)

「みんなが生きやすい出雲にするために、学び、行動しよう」をテーマに、地域の課題を発見し、課題解決に向けて自ら思考・判断し、学んだことを表現する学習

◆自立活動 (週当たり 0.5 ～ 3 時間)

障がいの状態や特性から生じる課題を改善克服する学習



地域に向けた営業日に「だんだん食堂」で接客する生徒の様子



島根県立 石見養護学校

所在地：〒696-0102 邑智郡邑南町中野2384-18
電話番号：(0855)95-0319(代表)／(0855)95-2141(職員室)
FAX 番号：(0855)95-0291
Eメール：iwami-yogo@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://iwami-yogo.ed.jp



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一学級 1学級
- 重複学級 2学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 21名 (R7.5.1現在)



学校の特徴

◆学校目標

じりつ こうけん きょうどう
「自立」「貢献」「協働」

を掲げ、体験的な学習や実習等を通じて地域の人や仲間とのふれあいの中で学び合います。

- ◆中国山地の山間部に位置する少人数の学校(小学部5名、中学部5名、高等部21名 R7.5.1現在)で、小学部から高等部までの活動の様子がお互いによくわかる学校です。

- ◆本校は、「福祉の町」邑南町の『四ツ葉の里』という福祉ゾーンの中にあり、近隣の障がい者施設(緑風園・くるみ邑美園・愛香園)と連携し、行事や現場実習等を行っています。

- ◆特別教室棟は、作業学習で使用する作業室や、宿泊学習やグループホームでの生活が体験できる宿泊訓練室等、充実した学習環境が整っています。

- ◆石見町立(現 邑南町)の養護学校から始まった地域の中で育てられた学校です。県内の知的障がいの学校でいちばんに高等部を設置し、職業教育を始めた学校です。これからも、地域の中で育ち、育てられ、地域とのかかわりの中で、一人一人の思いや教育的ニーズを最大限に生かした「オンリーワンの教育」をめざします。



特色ある学習

①作業学習

週8～12時間設定しています。将来、社会で働くために必要な力を付ける学習を行っています。

【作業班は園芸・製菓・木工・窯業の4班です。】

②進路学習

職業や社会生活についての自己選択、自己決定を拡充し、主体的な社会参加に向け学習しています。(自分を知る、将来について様々な制度について学ぶ、余暇活動等)

また、障がい者技能競技大会(アビリンピック)等にも参加し、各種職業技能の向上にも取り組んでいます。

③現場実習

年間2回、1～3週間ずつ町内や出身地域等の企業や福祉事業所での体験実習を行います。

④地域とつながった学習活動

地域の社会資源を活用した授業やボランティア活動に積極的に取り組んでいます。年に数回、町内や出身地域の道の駅等で作業製品を販売する『IWAMIマルシェ』、町内の草刈りボランティア『草かりたい』、町内の1歳半検診で積み木をプレゼントする『ウッドスタート』等を行っています。

⑤部活動等

陸上・卓球の2つの部活動があります。



～「IWAMIマルシェ」～

作業製品(園芸・製菓・木工・窯業)の販売活動をしています



島根県立
浜田養護学校

所在地：〒697-0003 浜田市国分町342-2

電話番号：(0855) 28-2200(寄宿舍:28-2860)

FAX 番号：(0855) 28-2201

Eメール：hamadayogo@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://www.hamadayougo.ed.jp/



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

◆普通科 単一障がい 2学級

重複障がい 2学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。

高等部生徒数 66名 (R7.5.1現在)

学校の特徴

【校訓】

明るく (健康・明朗性)

なかよく (協調・社会性)

力いっぱい (自立・自主性)

【教育目標】

児童生徒一人一人の

自立と主体的な社会参加を目指し

生きる力や豊かな人間性を育む

【目指す子ども像】

社会で生きる力のある児童生徒

高等部の教育

【基礎コース(1年)】 目指す姿

社会生活、職業生活の基礎となる学習内容の定着を図ることで、生活や就労への意欲や自信を高める。

働き続ける力、生活する力の基礎を学ぶ。

【総合コース(2年&3年)】 目指す姿

一人一人の生活や就労のニーズに応じた段階的な学習に取り組むことで、社会人として豊かに就労生活を送ることのできる力を高める。

仲間の中で、もの作りを中心に整った環境で継続して取り組む力を伸ばす。

【職業コース(2年&3年)】 目指す姿

就労先の求める知識、技能、態度を身につけるための専門的な学習に取り組むことで、職業人としての資質向上を目指す。

仲間と一緒に、サービス業を含む社会から求められる力を伸ばす。

全国的にもめずらしい【水産加工班】

(基礎コース・総合コースの作業学習の一つ)





島根県立 益田養護学校

所在地：〒699-5132 益田市横田町2120番1
電話番号：(0856)31-5111
FAX 番号：(0856)31-5114
Eメール：masuda-yogo@edu.pref.shimane.jp
HPアドレス：https://sites.google.com/ict.shimane.ed.jp/masudayougo/



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

【知的障がい教育】

- ◆普通科 単一障がい 2学級
- ◆普通科 重複障がい 2学級

【肢体不自由教育】

- ◆普通科 重複障がい 1学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 51名(R7.5.1現在)



学校の特徴

益田・鹿足圏域に唯一の特別支援学校として、平成12年に開校し、知的障がい教育と肢体不自由教育の2つの部門があり、障がいのある児童生徒の教育的ニーズに対応した教育を行っています。

【校訓】『自分から』『力を合わせて』『元気いっぱい』

【教育目標】

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた教育活動の中で、主体的、協働的な人間性と健康な心身を培い、夢や目標に向かって、地域の中で学び合いながら、「生きる力」を育成する。

【めざす児童生徒像】

- ◆夢や希望をもち、主体的、意欲的に活動する子ども
- ◆思いやりをもち、力を合わせて学ぼうとする子ども
- ◆周りのひと・もの・ことに発信、貢献しようとする子ども



高等部の教育

【教育課程】

「各教科」「道徳科」「特別活動」「総合的な探究の時間」及び障がいに基づく困難を改善・克服するための「自立活動」によって教育課程が編成されている。また、各教科等を合わせた指導形態で「生活単元学習」や「作業学習」にも取り組んでいる。

【生活単元学習】3年間を見通し、「職業生活」、「家庭・地域生活」など年間計画に基づいて、日々の生活や働く上で基本となる知識・マナー、課題を解決する力を習得します。

【作業学習】週2日、6つの作業班【清掃・サービス班、農産加工班、園芸班、食品加工班、窯業班、アシスト班】に分かれ、それぞれの作業を通して社会で働くための基礎的な力や、より専門的な力、応用力を培います。

【自立活動】個々の生徒が自立と社会参加を目指し、学習上や生活上の困難さと向き合います。各教科等と自立活動における時間の指導を密接に関連させながら教育活動全体を通して改善・克服に取り組みます。

【進路学習】

【現場実習】年間4～6週間行い、実際の職場での体験を通して働く力の向上を図るとともに、職業適性などの自己理解を深め、生徒個々に応じた就労を目指します。

【職場・施設見学】卒業生の働く職場の見学や、その他市内の事業所や支援機関の見学を行い、卒業後の生活に見通しをもつための学習を行います。

【コース制】

知的障がい教育部門は、コース制をとっており、1年生は全員基礎コースで学び、2年生より総合コースと職業コースに分かれて学習します。

【主な高等部の行事】

作業製品販売会、校外学習、宿泊学習、修学旅行、マラソン大会など



保育園児とのイモの苗植え(園芸班)



島根県立 隠岐養護学校

所在地：〒685-0016 隠岐郡隠岐の島町城北町363
電話番号：(08512) 2-3593
FAX 番号：(08512) 2-3142
Eメール：okiyogo@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.okiyougo.ed.jp



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

◆普通科 単一障がい 1学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 12名 (R7.5.1現在)



隠岐養護学校
マスコットキャラクター
「ヤビー」



学校の特徴

【校訓】

「仲よく 明るく たくましく」

本校は、昭和54年4月、「隠岐の子の教育は隠岐で」という地域や保護者の願いを受けて、隠岐圏域唯一の特別支援学校として開校しました。高等部は平成8年に設置されました。

また、離島にある特別支援学校として、特に地域とともにある学校づくりに取り組んでいます。

【めざす児童生徒像】

地域で生きる 共生力	自分の思い 表現力	夢や目標 実現力
---------------	--------------	-------------

【学校の役割】

～隠岐圏域の共生社会づくりのフロントランナーとして～

- ・隠岐圏域の特別支援教育の拠点
- ・地域とともにある学校
- ・理解啓発（メディアを組み合わせた広くわかりやすい情報発信・交流学习等）

【高等部求める生徒像】

本校で学ぶ意思をもち、他の生徒とともに学んでいこうとする生徒



高等部の特色

高等部は、健康や体力の維持・増進を図ること、社会参加、自立を目指して生活する力と働く力を育てることを目標に、校内だけでなく地域社会に出かけ、さまざまな集団の中で活動しています。

【地域とともに学ぶ学習活動】

- ◆隠岐なかよし大運動会（島前・島後の特別支援学級、卒業生、地域の方々等参加）
- ◆隠岐養護まつり（学習発表や作業製品の販売）
- ◆みんなでつくる発表会（学習成果の発表、島内の福祉施設とともに実施）
- ◆岐楽市（地域の大型商店での作業製品の販売会）
- ◆現場実習（事業所や福祉施設での職場体験学習）
- ◆ジオパーク学習（ジオパーク見学、マリンスポーツ体験等）
- ◆島内の高校との交流及び共同学習（水産加工実習・文化祭への参加等）

【作業学習】

週 12 時間、将来の自立や就労に向けた学習に取り組んでいます。クリーンサービス・製菓・岐楽（総合作業）・カフェの4つの班があります。

【部活動】

9月の島根県特別支援学校スポーツ大会（フットサル競技）に向けて練習に取り組んでいます。夏季休業中には強化練習会を行い、一層の体力づくりに努めています。その他の時期は、陸上競技、バスケットボール等に取り組んでいます。



Okiraku Cafe は、高等部全員の生徒がカフェでの接客と調理の2つのグループに分かれて運営しています。





島根県立 松江清心養護学校

所在地：〒690-0864 松江市東生馬町11
電話番号：(0852) 36-8720/<職員室直通36-8764>
FAX番号：(0852) 36-8738/<職員室直通36-8751>
Eメール：seishinyogo@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://www.matsue-seishin.ed.jp



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
- 重複障がい 2学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 19名 (R7.5.1現在)



学校の特徴



肢体不自由教育を
専門とする
特別支援学校です。



エレベーターや温水プール等の設備を備え、一人一人の特性や障がいの状況に応じた授業を行っています。隣接する東部島根医療福祉センターと連携して訓練を受けることができます。

【教育目標】

自立と社会参加をめざし、共生社会の形成者としてたくましく生きていく児童生徒の育成

【めざす児童生徒像】

豊かな心を持ち、たくましく未来を切り拓いていく子

【安心して学校生活を送るための施設・設備】

- ◆エレベーター
- ◆温水プール ◆スロープ
- ◆空調設備のある体育館
- ◆手すり付きトイレ
- ◆リフトつきスクールバス 等

【主な学校行事・学部行事】

清心フェスティバル、修学旅行
高送会 (高等部送別会)、学部集会 等



高等部の教育

【高等部学部目標】

積極的に社会に関わり豊かに生きようとする生徒の育成

【高等部の求める生徒像】

- 自分の意志で清心を選び、目標をもって学ぼうとする生徒
- いつでもどこでもだれとでも、力を発揮しようとする生徒
- 専門的な肢体不自由教育を必要とする生徒

【教育課程】

- 自立活動を中心とした教育課程
- 特別支援学校の各教科等を中心とした教育課程
- 高等学校に準ずる教育課程



自立活動(プール学習)

【進路について】

一人一人の生徒に応じて、1年生から現場実習や職場見学、就職フェア参加等の体験的な学習を積み重ねていきます。それを基に、自分に合った働き方や学び方を考え、進路相談会等を経て、福祉サービスの利用、一般就労、大学・専門学校への進学等の進路決定をしています。

【部活動について】

ボッチャ部では、自分自身の心や技術を磨き、仲間と戦術を話し合いながら競技する「チャレンジコース」と、ボッチャを通して仲間と一緒に楽しく力をつけていく「エンジョイコース」に分かれて練習をしています。大会に出場したり、他校との練習試合をしたりしながら活動しています。



ボッチャ部 活動の様子



島根県立 江津清和養護学校

所在地：〒695-0001 江津市渡津町772
電話番号：(0855) 52-2613
FAX 番号：(0855) 52-2614
Eメール：seiwayogo@pref.shimane.lg.jp
HPアドレス：https://sites.google.com/ict.shimane.ed.jp/gotsuseiwa/



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

【肢体不自由教育】

◆普通科 重複障がい 1学級

【病弱教育】

◆普通科 単一障がい 1学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 14名(R7.5.1現在)



学校の特徴

○せいわのスローガン

「すき やってみようから はじめよう」

*生徒のみなさんの「すき」なこと、「やってみよう」ことから、「はじめてみる」ことを大切にしています！

○校訓～みんなが主体的に動く姿～

「きこう はなそう うごきだそう」

*いろんな人の話を聞いたり自分から話したりと、対話することで生まれる共感や、実際に体験をして感じたり考えたりすることで生まれる新しい発見を大切にしています！

○学校教育目標～みんなが日々とりくみめざす姿

**たくさんの人たちとの
活動を体験し対話を深めよう
未来の夢、希望、可能性を
広げていく力をつけよう**

*スローガンと校訓を実践していくことで、日々の活動の学びが自分の未来の夢や希望につながったり、可能性が広がったりします！

○高等部目標

- ・やりたい気持ちを育てよう
- ・やりたい気持ちからはじめよう
- ・みんなのやりたいを応援しよう

*高等部は、動き出そうとするみなさんの「はじめの一歩」を応援します！一緒に歩いて行きましょう！



江津清和養護学校での学習

【教育課程】

一人一人の障がいの状態を考慮して以下のような教育課程で学習をしています。

- ◆自立活動を主とした教育課程（Ⅰ類型）
- ◆知的障がい者を教育する特別支援学校の各教科等を取り入れた教育課程（Ⅱ類型）
- ◆高等学校に準ずる教育課程（Ⅲ類型）

【学校行事】

学習発表会、小さな巨匠展、つながる活動（福島ひまわり里親プロジェクト、校内ボッチャ大会等）の学校行事があり、小学部から高等部までの全校児童生徒が一緒に取り組んでいます。

【進路状況】

進学や一般就労、事業所利用等、生徒一人一人に合わせて実習や体験等を行いながら進路先を決定していきます。

【通学について】

家庭から通学する生徒や隣接する医療機関から通学する生徒がいます。朝の登校支援として、大田方面、浜田方面へスクールバスが出ています。

【訪問教育について】

障がいが重度又は重複しており、医療上の規制や生活上の規制を受けて通学することが難しい場合は、自宅や病院に教員が出向いて学習をします。

【入学について】

本校高等部に入学を希望する場合は、就学相談会（10月）への参加と入学者選抜検査（2月）の受検が必要です。（詳細は本校までお問い合わせください）



学習発表会



島根県立 松江緑が丘養護学校

所在地：〒690-0015 松江市上乃木五丁目18番1号

電話番号：(0852) 23-9500

FAX番号：(0852) 23-9517

Eメール：midorigaokayogo@pref.shimane.lg.jp

HPアドレス：https://sites.google.com/ict.shimane.ed.jp/midorigaoka/



設置学科 学級数

(令和7年度第1学年の学級数)

- ◆普通科 単一障がい 1学級
- 重複障がい 2学級

※令和8年度の設置学科・学級数は、12月に発表。



高等部生徒数 23名 (R7.5.1現在)



学校の特徴

【学校教育目標】

- ◆心豊かに生きる児童生徒を育てる
- ◆他者を思いやる心を持つ児童生徒を育てる
- ◆自己の能力と可能性を伸ばし、自立や社会参加を目指す児童生徒を育てる

【めざす学校像】

一人一人の輝きをつなぐ学校

【めざす児童生徒像】

- ◆自分を大切にする心豊かな人
- ◆人とのつながり他者も大切にする人
- ◆自分から前へ進もうとする人



緑が丘
スクールキャラクター
「みどりーむ」



高等部の教育

【教育課程】

- ◆A類型…高等学校普通科に準ずる教育課程で、当該学年の内容を学習します。
- ◆B類型…高等学校普通科に準ずる教育課程で、下学年の内容を含めた学習をします。
- ◆C類型…日常生活に結びついた教科や自立活動を中心とする教育課程で学習します。

*学校設定科目「ワーキングタイム」などの授業を通して、社会人としてのルールやマナー、働く力の向上に取り組んでいます。また、就労に向けた現場実習にも取り組んでいます。生徒一人一人が主体的により豊かに生き、自立を目指していくための自立活動の学習も行います。

【学校行事】

全校集会、みどりが丘まつり（文化祭）、歓迎会など多くの学校行事を小・中学部と一緒に実施しています。

【進路支援】

生徒一人一人の状況に合わせた進路支援を行っています。卒業生は福祉サービス、福祉就労を利用したり、専門学校等へ進学したりしています。卒業後のサポート体制も本校在籍中から進路相談会などを通して考えていきます。



高等部歓迎会の様子

高等学校・特別支援学校(高等部)部活動(同好会)一覧表

●男女それぞれ有、または男女不問 ●男子のみ ●女子のみ ●同好会・愛好会など

運動部	硬式野球部	軟式野球部	ソフトボール	バレーボール	バスケットボール	ハンドボール	テニス	卓球	バドミントン	サッカー	ラグビー	陸上	体育	新体	水泳	山岳	レスリング	柔道	剣道	弓道	空手	アーチェリー	ホッケー	ボート	カヌー	水球	ウエイトリフティング	フェンシング	ダンス	その他		
	高校名																															
安来高校	●		●	●	●		●	●	●			●																●	社会体育(水泳・空手)			
情報科学高校	●			●				●	●	●	●	●							●												指導委任等を除く	
松江北高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●			●	●			●	●				●								
松江南高校	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●			●			●	●		●											
松江東高校	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●						●	●			●		●							水泳、体操は社会体育で活動	
松江工業高校	●			●	●	●		●	●		●	●				●	●	●	●									●			ウエイトトレーニング●	
松江工業・定時					●			●	●	●	●	●						●	●													
松江商業高校	●		●	●	●			●	●	●	●	●			●			●	●													
松江農林高校	●			●	●			●	●	●	●	●						●	●													
宍道高校		●		●	●			●	●	●	●	●						●	●													
大東高校	●		●	●				●		●		●					●		●		●											
横田高校				●				●				●						●	●				●									
三刀屋高校	●		●	●	●			●	●		●	●						●	●										●			
三刀屋・掛合分校																															総合スポーツ活動●	
飯南高校	●			●		●	●		●									●	●												スキー部●	
平田高校	●			●	●		●	●		●	●	●		●				●	●										●			
出雲高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●			●	●		●	●													
出雲工業高校	●			●	●			●	●	●	●	●						●	●	●	●	●									自転車競技部●	
出雲商業高校	●		●	●	●			●	●	●	●	●						●	●										●			
出雲農林高校	●			●	●			●		●	●	●							●						●	●					社会体育(水泳)	
大社高校	●		●	●	●		●	●	●	●	●	●			●			●	●										●			
大田高校	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●						●	●													
瀬摩高校	●			●	●			●	●	●								●	●												社会体育(水泳)	
島根中央高校	●			●	●			●				●						●							●							
矢上高校	●			●	●			●	●	●		●							●													
江津高校	●			●		●		●																		●						
江津工業高校	●			●	●			●											●					●								
浜田高校	●	●		●	●		●	●	●	●	●	●			●			●	●	●												
浜田・定時通信																																
浜田商業高校	●		●	●	●			●	●	●	●	●						●		●												
浜田水産高校	●					●	●		●											●											カッター部●	
益田高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●							●		●											
益田翔陽高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●						●	●												社会体育(カヌー)	
吉賀高校				●			●	●		●	●	●									●											
津和野高校	●			●				●	●			●								●												
隠岐高校	●			●	●			●	●	●		●																				
隠岐島前高校		●		●	●			●									●															
隠岐水産高校		●		●	●			●										●													相撲部●、カッター部●、ヨット部●	
松江市立皆美が丘女子高校				●	●	●	●													●									●			
開星高校	●			●	●		●			●	●	●		●	●	●		●		●	●										チアリーディング●	
立正大学淞南高校	●				●					●																					ライフル射撃部●	
松徳学院高校					●		●		●	●					●																	
出雲北陵高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●																			なぎなた部●	
出雲西高校	●			●	●		●	●	●	●	●	●			●			●	●												ボクシング部●、ゲートボール部●	
石見智翠館高校	●			●				●		●	●	●																				
キリスト教愛真高校																																
明誠高校	●			●	●			●	●	●	●	●						●														
益田東高校	●			●	●				●	●	●	●						●	●	●									●		e-スポーツ部●、駅伝部●	
盲学校																															運動部●	
松江ろう学校								●				●																				
浜田ろう学校								●																								
松江養護学校					●			●		●																						総合運動部(総合コース・安来分校室)、軽スポーツ部(総合コース)
出雲養護学校					●			●	●	●																						運動部(雲南分校室)
石見養護学校								●				●																				
浜田養護学校					●			●	●	●																						
益田養護学校								●																								ユニバーサルスポーツ部●、総合運動部●
隠岐養護学校																																総合運動部(陸上、フットサル、バスケットボール)●
松江清心養護学校																																ポッチャ部●
江津清和養護学校																																
松江緑が丘養護学校																																

●男女それぞれ有、または男女不問 ●男子のみ ●女子のみ ●同好会・愛好会など

文化 部	吹奏楽	合唱	楽器・管弦楽	日本音楽・箏曲	和太鼓	郷土芸能	美術	茶道	華道	書道	文芸	新聞	放送	写真	将棋	囲碁	小倉百人一首かるた	ワプロ・パソコン	ESS・英語	家庭・生活科学	自然科学・理科	JRC・ボランティア	演劇	その他
高 校 名	楽	唱	楽	曲	鼓	能	術	道	道	道	芸	聞	送	真	棋	碁	た	コン	語	学	科	シア	劇	
安来高校	●		●				●	●		●	●	●	●	●					●	●	●	●	●	探究クラブ同好会●
情報科学高校	●						●	●					●					●		●				情報科学部●
松江北高校	●	●	●	●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	フォークソング同好会●
松江南高校	●	●		●			●	●		●	●	●	●	●	●	●			●		●	●	●	フォークソング同好会●
松江東高校	●	●	●				●	●		●	●	●	●	●					●		●	●	●	文化創造(放送、演劇、写真、文芸)
松江工業高校	●						●														●	●	●	メディア創造●、情報処理●、模型工作●、ものづくり●
松江工業・定時							●				●				●	●			●			●		音楽部●、ものづくり部●
松江商業高校	●						●	●	●					●				●	●	●				珠算部●、商業研究部●
松江農林高校	●						●	●	●	●	●			●						●		●	●	
宍道高校							●	●		●	●										●			音楽部●、地域探究部●
大東高校	●						●	●						●				●		●		●		
横田高校	●						●	●	●				●	●									●	演劇・放送部、茶道・華道部として設置●
三刀屋高校	●			●			●	●	●	●	●	●	●	●				●	●			●	●	
三刀屋・掛合分校						●								●				●	●					Utabu●、デッサン・イラスト●
飯南高校	●							●		●											●	●		報道部●、コンピュータ研究部●、生命地域ラボ(神楽・美術)●
平田高校	●						●			●	●		●	●					●			●		
出雲高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			●	●	●	●	●	
出雲工業高校	●											●	●											ものづくり研究部(機械系、建築系、電気系、電子機械系)●
出雲商業高校	●	●					●	●					●	●										経済調査部●、簿記部●、ワプロ・コンピューター●
出雲農林高校	●				●		●	●	●		●		●	●								●		海外研究部●
大社高校	●	●					●	●	●	●	●		●	●					●	●		●	●	
大田高校	●						●	●						●	●				●		●	●		
瀬摩高校	●									●	●			●										石見神楽部●、ビジネス同好会●
島根中央高校	●						●	●	●		●			●				●			●			茶道と華道を合わせた「茶華道部」、ワプロ・パソコンは「デジタル探究部」
矢上高校	●						●	●	●		●			●										食と農研究会●、サイエンス同好会●、神楽愛好会●
江津高校	●						●	●		●										●				地域活性部●、神楽部●
江津工業高校													●							●				ものづくり部●、音楽部●
浜田高校	●	●					●	●		●	●	●	●	●					●	●	●			
浜田・定時通信																								
浜田商業高校	●					●		●			●									●				IT商業研究部(ワプロ・パソコン他)●
浜田水産高校							●	●	●					●				●						浜水クラブ●
益田高校	●	●					●	●		●				●	●	●	●		●		●			
益田翔陽高校	●		●				●		●	●	●			●							●	●		ものづくり(電気系)研究●、ロボット研究●、翔陽してい●
吉賀高校							●	●	●		●			●			●							音楽部●、地域クラブ●、釣りクラブ●
津和野高校	●	●					●																	グローバル・ラボ●
隠岐高校	●						●				●			●					●		●			商業同好会●
隠岐島前高校						●																		ヒトツナギ部●、地域国際交流部●
隠岐水産高校																						●		海洋クラブ●、食品クラブ●
松江市立皆美が丘女子高校	●						●	●	●	●	●		●							●	●			
開星高校	●			●			●	●	●	●				●				●			●	●		軽音楽同好会●、ボードゲーム同好会●、アカベラ部●、調理部●、国際クラブ●
立正大学浜南高校																								マーチングバンド部●、eスポーツ部●
松徳学院高校	●	●		●			●	●	●	●									●					SDGs●、ロックバンド●、カトリック研究会●、ジャガイモ研究会●
出雲北陵高校	●	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●				●	●	●	●	●	●	国際交流研究●、実用英検受験●、園芸●、応援団●
出雲西高校	●	●					●	●					●	●								●		図書部●、軽音楽同好会
石見智翠館高校	●												●				●					●		軽音楽部●、インターアクト●、アニメイラスト●、Sクラブ部
キリスト教愛真高校	芸術活動…ボランティア、NGO支援、ハンドベル、人形劇、美術、陶芸、ナチュラクラフト、茶道、アウトドア、ギター																							
明誠高校	●							●	●	●				●					●					インターアクト●、読書会●、軽音楽部●、演劇部●、イラスト部●、コンピュータ・ワプロ・eスポーツ
益田東高校	●													●					●			●		神楽部●、文化研究部●
盲学校																								音楽部●
松江ろう学校																								
浜田ろう学校																								
松江養護学校							●																	音楽部(総合コース)、軽音楽部(職業コース)
出雲養護学校		●			●		●	●																レクリエーション部(雲南分教室)
石見養護学校																								
浜田養護学校						●																		レクリエーション部●
益田養護学校						●																		音楽部●
隠岐養護学校																								
松江清心養護学校																								
江津清和養護学校																								
松江緑が丘養護学校																								

公立高等学校



平田高等学校



松江農林高等学校



横田高等学校



通摩高等学校



出雲工業高等学校



益田高等学校



松江南高等学校



夏服



隠岐水産高等学校



隠岐高等学校

夏服



隠岐島前高等学校



矢上高等学校



夏服



出雲高等学校

※松江工業高等学校定時制課程、穴道高等学校、浜田高等学校定時制課程に制服はありません。
※特別支援学校では、指定された制服がある学校、制服着用を定めていない学校、一定のルール範囲内で個人が用意する学校と様々です。そのため掲載はしていません。

公立高等学校



三刀屋高等学校



安来高等学校



出雲農林高等学校



江津工業高等学校



松江商業高等学校



大田高等学校



浜田高等学校



吉賀高等学校



情報科学高等学校



島根中央高等学校

夏服



出雲商業高等学校



松江北高等学校

school uniform

公立高等学校



松江工業高等学校



大東高等学校



飯南高等学校



松江東高等学校



大社高等学校



江津高等学校



津和野高等学校



松江市立皆美が丘女子高等学校



三刀屋高等学校掛合分校



浜田水産高等学校



浜田商業高等学校



益田翔陽高等学校

私立高等学校

school uniform



石見智翠館高等学校



開星高等学校



益田東高等学校



出雲北陵高等学校



立正大学 淞南高等学校



松徳学院高等学校



出雲西高等学校



明誠高等学校

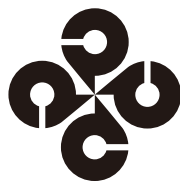
※松江西高等学校は制服を義務付けるのではなく、
服装は各家庭に一任としています。
※キリスト教愛真高等学校に制服はありません。
(私服着用)

2026年度
高等学校・特別支援学校
学科・学校紹介誌
[高等部]

—— ^{ひら}拓こう君の未来を！——

発行 島根県・島根県教育委員会

企画・編集 島根県教育庁学校企画課
〒690-8502 松江市殿町1番地
電話 0852-22-6760



島根県・島根県教育委員会

島根県 学科・学校紹介

検索